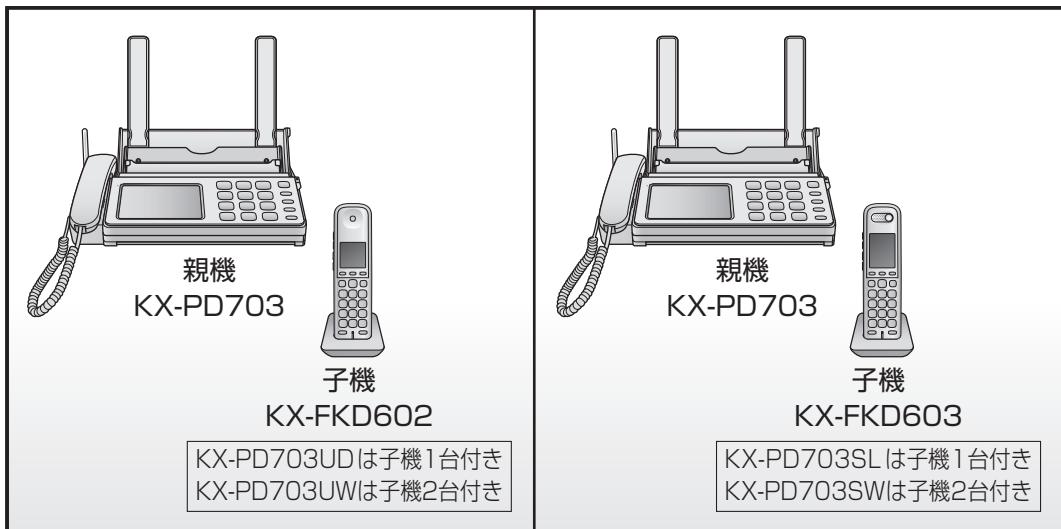


＼おたっくす／

Panasonic®**取扱説明書****パーソナルファクス**

ケイエックス ピーディー ユーディー
KX-PD703UD
 品番
 ケイエックス ピーディー ユーダブリュー
KX-PD703UW
 ケイエックス ピーディー エスエル
KX-PD703SL
 ケイエックス ピーディー エスダブリュー
KX-PD703SW



ニッケル水素電池の
リサイクルにご協力ください。

Ni-MH



ナンバー・ディスプレイ 対応
キャッチポン・ディスプレイ

※NTTへのサービス申し込みが必要
です。(有料)

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

パナソニックの会員サイト「CLUB Panasonic」で「ご愛用者登録」をしてください

PC <http://club.panasonic.jp/>

携帯 <http://mobile.club.panasonic.jp/>



※このサービスは
WEB 限定の
サービスです。

保証書
別添付

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- ご使用前に「安全上のご注意」(4~5ページ)を必ずお読みください。
- 保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

もくじ

確認

安全上のご注意.....	4
使用上のお願い.....	6
ファクスの送りかた／電話のかけかた・受けかた ...	8
タッチパネルの使いかた	10
手書きのしかた.....	12
文字入力のしかた.....	14
人感センサー付子機について	16
各部のなまえとはたらき(親機)	18
各部のなまえとはたらき(子機)	20
本体と付属品／添付品	22

準備

親機の電池パックを入れる・交換する	23
インクフィルムを取り付ける・交換する	24
親機の接続・設定	25
「選んでケータイ」について	28
いろいろな接続	29
光回線(ひかり電話)やADSLに接続するとき	29
ISDN回線に接続するとき	30
ホームテレホンに接続するとき	30
構内交換機に接続するとき	30
1回線に複数台接続するとき(並列接続)	30
子機の電池パックを入れる・交換する	31

電話

親機で電話をかける	32
同じ相手にもう一度かける(再ダイヤル)	32
電話帳でかける	32
かんたん発信でかける	32
受話器を取らずにかける	32
構内交換機に接続しているとき	33
ダイヤル回線でプッシュホンサービスを 利用するとき	33
子機にかける(内線電話)	33
親機で通話中にできること	33
相手に待ってもらう(保留)	33
キャッチホンを受ける(NTTとの契約が必要)	33
相手の声の音質を変える(受話音質)	33
通話中に手書きメモする	33
通話を録音する(通話録音)	34
聞き逃した通話を録音する(前から録音)	34
外線通話をすべてSDカードに録音する (フル録音)	34
迷惑な電話をお断りする(通話拒否)	35
相手の声を確認して電話に出る(あんしん応答)	35
自動的に相手の声を確認して電話に出る (自動あんしん応答)	35
子機で電話をかける	36

同じ相手にもう一度かける(再ダイヤル)	36
電話帳でかける	36
ワンタッチダイヤルでかける	36
構内交換機に接続しているとき	36
ダイヤル回線でプッシュホンサービスを 利用するとき	36

親機・別の子機にかける(内線電話)	36
-------------------------	----

子機で通話中にできること

相手に待ってもらうとき(保留)	37
キャッチホンを受ける(NTTとの契約が必要)	37
相手の声の音質を変える(ボイスセレクト) (KX-FKD602のみ)	37
相手の声の音質を変える(受話音質) (KX-FKD603のみ)	37
外線通話をすべてSDカードに録音する (フル録音)	37
自動的に相手の声を確認して電話に出る (自動あんしん応答)(KX-FKD603のみ)	38
電話をまわす／3者通話にする	38

電話帳

電話帳について	39
親機の電話帳を使う	39
親機でかんたん発信を使う	41
子機で電話帳を使う	42
電話帳を転送する	42
子機でワンタッチダイヤルを使う	43

ファクス／コピー

ファクスを送る	43
同じ相手にもう一度送る(再ダイヤル)	43
電話帳で送る	44
かんたん発信で送る	44
海外へ送る	44
操作案内を聞かずに送る	44
画面に手書きして送る	44
構内交換機に接続しているとき	45
相手と話してから送る	45
ファクスを電話に出て受ける	45
「見てから印刷」について	45
ファクスを自動で受ける	46

在宅のとき(留守 消灯時)

電話に出られなくても自動で受ける	46
------------------------	----

在宅のとき(留守 消灯時) 呼出音を

鳴らさずに自動で受ける(無鳴動受信)	46
--------------------------	----

留守のとき(留守 点灯時) 自動で受ける

ファクスのみ受ける(電話は受けない)	46
--------------------------	----

(留守 点灯時)	46
--	----

ファクスを見る

ファクスを表示する	47
ファクスを一覧から選んで印刷する	47
ファクスを表示して印刷する	47
ファクスを消去する	47

すべてのファクスを消去する	47
ファクスに手書きメモする	48
ファクスを転送する	48
ファクスをSDカードに保存する	48
未保存のファクスをすべてSDカードに保存する	48
コピーする	48

留守番電話

留守番電話について	49
親機で留守セットする	49
親機で留守セットを解除し、用件を再生する	50
親機で用件を再生する	50
新しい用件またはすべての用件聞く	50
1件ずつ用件聞く	50
再生中にできること	50
用件一覧について	50
用件を消去する	51
すべての用件を消去する	51
用件をSDカードに保存する	51
未保存の用件をすべてSDカードに保存する	51
外出先から留守番電話を再生する	51
外出先から家に電話をかけて用件聞く	51
録音された用件を携帯電話などに転送する	51
外出先で再生前・後にできること	52
外出先で再生中にできること	52
電話代節約のために(トールセーバー)	52
外出先から留守セットする	52
伝言メッセージを残す(残して伝言)	52

SDカード

SDカードを使う	53
本機で保存したデータをパソコン・テレビ(ビエラ)で使う	55
パソコンで保存したデータを使う	56

電話サービス

ナンバー・ディスプレイサービス	58
ナンバー・ディスプレイとは	58
着信読み上げについて	59
グループ読み上げについて	59
親機で着信履歴を使う	
(ナンバー・ディスプレイ契約時)	60
かかってきた相手(着信履歴)を確認する	60
着信履歴から電話をかける	60
着信履歴からファクスを送る	60
184や186を付けてかける	60
1件ずつ着信履歴を消去する	60
すべての着信履歴を消去する	60
着信履歴を印刷する	60
着信履歴から受けたくない電話を拒否する	60
着信履歴から電話帳に登録する	61
着信履歴について	61
子機で着信履歴を使う	
(ナンバー・ディスプレイ契約時)	61

かかってきた相手(着信履歴)を確認する	61
着信履歴から電話をかける	61
1件ずつ着信履歴を消去する	61
すべての着信履歴を消去する	61
着信履歴について	61

モデムダイヤルインサービス**お好み設定**

キーロックを使う	62
おやすみモードを使う	63
外からかかってきた電話の呼出音を変える	63
音量を変える	63
親機への名前・電話番号の登録	64
親機で日付・時刻を合わせるとき	64
人感センサー付子機を使う	65
新規着信をお知らせする(お知らせセンサー)	65
センサー反応をお知らせする (あんしんセンサー)	65
センサー反応の有無を携帯電話などに通知する(みまもりセンサー通知)	66
親機の機能一覧	68
メッセージ一覧	75
子機の機能一覧	75

必要なとき

ドアホンアダプターを使って	
ドアホンを接続する	77
ワイヤレスアダプター機能を使って	
ドアホンを接続する	78
ドアホンに出る	79
窓／ドアセンサーを接続する	80
中継アンテナを使用する	83
子機を増やす(増設・減設)	84
停電のとき電話をかける／受ける	
(簡易停電通話)	85
お手入れ	85
子機を壁(柱)に掛ける	86
仕様	86
商標について	88
別売品	88
ファクスの印刷について	89
原稿について	89
記録紙について	90
記録紙をセットする	91

困ったとき

白や黒の線などが入るとき	92
記録紙が詰まったとき	93
原稿が詰まったとき	94
困ったとき	95
こんな表示が出たら	101
保証とアフターサービス	104
さくいん	106

安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。



危険

「死亡や重傷を負うおそれ
が大きい内容」です。



警告

「死亡や重傷を負うおそれ
がある内容」です。



注意

「軽傷を負うことや、財産の
損害が発生するおそれがあ
る内容」です。

■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。



してはいけない内容です。



実行しなければならない内容です。

危険

〈電池パックについて〉

液もれ・発熱・破裂を防ぐために



■分解・改造しない

■指定の電池パック以外は使用
しない

■付属の電池パックを、この機器
以外に使用しない

■火の中に捨てたり加熱しない

■ \oplus \ominus 端子を金属などに接觸
させない

■ネックレス、ヘアピンなどと
一緒に持ち運んだり保管しない



■専用の親機と子機用充電台を
使用して指定の電池パックを
充電する

事故を防ぐために



■液もれしたとき、“液”に触
れたり目に入れない

(目に入ると、失明の原因)

目に入ったら、こすらず、すぐにき
れいな水で洗ったあと、直ちに医師
の治療を受けてください。



警告

火災・感電などを防ぐために



禁止

■分解・修理・改造しない

修理は販売店へご相談ください。

■ぬれた手で、電源プラグの抜き
差しはしない

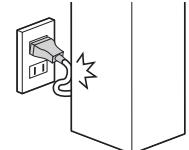
■雷が鳴ったら、親機や子機用
充電台・電源プラグ・電話機
コードに触れない

■機器内部に金属物を入れない

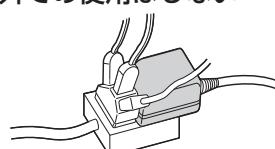
金属物が入った場合は、すぐに電源
プラグを抜いて販売店へご相談く
ださい。

■電源コード・電源プラグを破損
するようなことはしない

傷つける、加工す
る、熱器具に近づ
ける、無理に曲げ
る、ねじる、引っ
張る、重い物を
載せる、束ねる
など(傷んだまま使用すると、感電
ショート・火災の原因)
修理は販売店にご相談ください。



■コンセントや配線器具の定格を
超える使いかたや、AC 100 V
以外での使用はしない



(たこ足配線などで、定格を超えると、
発熱による火災の原因)

■機器(子機用充電台や電源
コードを含む)に水をかけたり、
ぬらしたりしない

ぬれた場合は、すぐに電源プラグを
抜いて、販売店へご相談ください。

■電話機コードのプラグに、洗剤
などの液体をかけたり、ぬらし
たりしない

ぬれた電話機コードは、すぐに壁側
の電話コンセントから抜き、使用し
ないでください。

■本機を電子レンジに入れたり、
電磁調理機器などに置いたり
しない



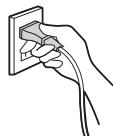
警告

火災・感電などを防ぐために



- 電源プラグは根元まで確実に差し込む
(差し込みが不完全だと、感電や発熱による火災の原因)
傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは使用しないでください。
- 電源プラグのほこりなどは定期的にとる
(プラグにほこりなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり火災の原因)
電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。

- 煙・異臭・異音が出たり、落下・破損したときは、すぐに電源プラグを抜く
(そのまま使用すると、火災や感電の原因)
使用を中止し、販売店へご相談ください。
- 電源プラグを抜くときは、
プラグ本体(金属でない部分)を持って抜く
(コードを持って抜くと、コードの断線による火災・感電・やけどの原因)



事故などを防ぐために



禁止

- 医療機器の近くでの設置や使用をしない*
手術室、集中治療室、CCU(冠状動脈疾患監視病室の略称)などには持ち込まない
- 自動ドア、火災報知器などの自動制御機器の近くで設置や使用をしない*
(※本機からの電波が医療機器や自動制御機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因)
- 当社指定以外のホームテレホン、ビジネスホンなどに接続しない
(発熱・発煙の原因)
- SDカードは、乳幼児の手の届くところに置かない
(誤って飲み込むおそれ)
万一、飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。



警告

事故などを防ぐために



- 心臓ペースメーカーの装着部位から15cm以上離す
(本機からの電波により、ペースメーカーの作動に影響を与える場合があります)



注意

火災・感電などを防ぐために



禁止

- 湿気や湯気・油煙・ほこりの多い場所では使用しない



禁止

事故・けが・財産の損害などを防ぐために



禁止

- 水平でない場所や振動の激しい場所では使用しない
(落下による、破損やけがの原因)



禁止

- 子機用充電台にコインや指輪などの金属物をのせない
(金属物が熱くなり、やけどの原因)

- 子機用充電台に磁気に弱い物(キャッシュカード、通帳など)を近づけない
(子機用充電台からの磁力線により、磁気に弱いものは使えなくなることがあります)

- 受話器を無理に引っ張らない
(落下により、けがの原因)

- 手書きペンを小さいお子様の手の届くところに、置いたままにしない
(誤って口に入れたり、目にあてると、けがの原因)

使用上のお願い

こんなところには設置しない

- 記録紙トレー・記録紙スタンドが壁にある。(紙詰まりの原因)
- ピアノなどの上。(キズや、熱によるひびわれ、変色の原因)
- じゅうたんなどの上。(通風孔をふさぎ、発熱などでじゅうたん変色の原因)
- 火気・熱器具の近く。(変形や故障の原因)
- 夏期の閉め切った車内・直射日光のあたるところ・冷暖房機の近く。(誤動作・変形・故障の原因)
- 原稿排出口に光が直接あたるところ。(コピーや送信ファクスの画質劣化の原因)
- 温度変化が激しいところ。(結露による誤動作の原因)
- テレビ・ラジオ・パソコンなどのOA機器の近く。(ノイズ発生の原因)
- CSデジタル放送受信機器(チューナー、チューナー内蔵のデジタルテレビ、レコーダーなど)の近く。(CSデジタル放送の画像が乱れる原因)
 - 受信機器から離して設置しても、特定チャンネルの画像が乱れる場合(100ページ)

電源プラグを差し込む位置は…

電源プラグは、本機の近くの抜きやすい位置にあるコンセントに差し込み、異常が起きた場合にコンセントからすぐに抜けるようにしておいてください。

子機の置き場所は…

- 距離が離れていたり、次のような障害物などがあると、電波が弱くなり、通話が途切れたり、子機に「圏外」と表示して使えないことがあります。
 - 金属製のドアや雨戸。
 - アルミはく入りの断熱材が入った壁。
 - コンクリートやトタン製の壁。
 - 親機と別の階や家屋で使うとき。
 - 壁を何枚もへだてたところ。
- 上記のような場合は、中継アンテナ(別売品)をお勧めします。(83ページ)

充電台の置き場所は…

- AMラジオの近くに置かないでください。(AMラジオで雑音が聞こえる原因)
- 電磁波や磁力を出すもの(テレビ、スピーカーなど)の近くに置かないでください。(充電できないことがあります)

子機の使用可能距離は…



- 補聴器調整を設定すると、子機の使用可能距離が短くなります。(76・77ページ「補聴器調整」)

重要な通話は親機で！

本機は子機での通話にデジタル信号を利用した傍受されにくい商品ですが、電波を使うため、第三者が故意に傍受するケースも考えられます。

重要なものは印刷して保管

- メモリー受信したファクス(47ページ)
- 登録した電話帳(69ページ)
- かんたん発信(42ページ)

お知らせ

- 使用誤り、静電気、電波の干渉、使用中に電源が切れたときなど記憶内容が変化・消失する場合があります。(発生した損害について、当社が責任を負えない場合があります)

電波について

- 本機は、1,895.616～1,902.528 MHzの帯域を使用する無線設備です。

本機には、1.9 GHz帯を使用するデジタルコードレス電話の無線局の無線設備で、時分割多元接続方式広帯域デジタルコードレス電話を示す下記のマークが表示されています。(一般社団法人 電波産業会 標準規格「ARIB STD-T101」準拠)

1.9-D

- J-DECT ロゴは、DECT Forum の商標です。J-DECT のロゴは ARIB STD-T101 に準拠した 1.9 GHz 帯の無線通信方式を採用した機器であることを示しています。同一ロゴを搭載する機器間での接続可否を示すものではありません。

J-DECT

- 本機の使用周波数に関するご注意

本機の使用周波数帯では、PHSの無線局のほか異なる種類のデジタルコードレス電話の無線局が運用されています。

- 本機は同一周波数帯を使用する他の無線局と電波干渉が発生しないように考慮されていますが、万一、本機から他の無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、本機の電源プラグを抜いて、ファクス・電話機ご相談窓口(104ページ)にご連絡いただき、混信

- 回避のための処置など(例えば、パーティションの設置など)についてご相談ください。
2. その他、何かお困りのことが起きたときは、
ファクス・電話機ご相談窓口(104ページ)へお
問い合わせください。

タッチパネルについて

- 市販の液晶保護フィルムは使用しないでください。(誤動作のおそれ)
- タッチパネルは傷つきやすいので、ボールペンなど先端が硬く鋭利なものや爪先で操作しないでください。
- 指または付属の手書きペンで触れて操作してください。
- タッチパネルを強く押さえたり、こすったりしないでください。
- 冷暖房を入れた直後など急激な温度変化のために、タッチパネルの内側がくもったり露(水滴)が生じるおそれがあります。くもりや露(水滴)が消えるまで操作しないでください。

その他

- 分解・改造することは法律で禁じられています。(故障の際は、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください)
- 停電時は、簡易停電通話モードで使用することができます。簡易停電通話機能では親機の受話器や子機で電話をかけたり、受けたりすることができます。(85ページ「停電のとき電話をかける／受ける(簡易停電通話)」)
- NTTのレンタル電話機が不要になる場合は、局番なしの116番(通話料金無料)へご連絡ください。

- この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って、正しい取り扱いをしてください。

VCCI-B

個人情報について

本機には、次のような個人情報が記録されます。これらの記録された情報の流出による不測の損害などを回避するために、お客様の責任において管理してください。

● 親機の内蔵メモリーやSDカード

- ・ お客様自身で登録した電話番号や氏名などのデータ
- ・ ファクスや電話によって記録された履歴などのデータ(送受信履歴、メモリー受信されたファクスデータ、発着信履歴、録音された用件など)

● 子機(付属品/別売品)の内蔵メモリー

- ・ お客様自身で登録した電話番号や氏名などのデータ
- ・ 電話によって記録された発信履歴などのデータ

● 使用済みのインクフィルム

- ・ インクフィルムの印刷跡

<免責事項>

● 記録された情報は、誤操作、静電気の影響、事故、故障、修理、その他の取り扱いによって変化、消失することがあります。記録された情報の変化、消失が生じても、それらに起因する直接または間接の損害については、当社はその責任を負えない場合もございますので、あらかじめご了承ください。

<本機の修理を依頼するとき>

- 本機に登録した電話帳などのデータは、修理依頼の前に、必要に応じてメモや印刷あるいはSDカードにコピーして保管してください。
- データの保管後、「■ 初期化するとき」(下記)で内蔵メモリー(記憶情報や設定内容)を消去してください。
 - ・ 故障の状態により、本機の操作が困難な場合は、お買い上げの販売店までご相談ください。
- SDカードとインクフィルムは親機から取り出してください。

<本機を廃棄・譲渡・返却するとき>

- ご使用のSDカードとインクフィルムは、親機から取り出してください。
- 使用済みのインクフィルムには印刷跡が残っています。「■ 使用済みのインクフィルム(芯を含む)と白色軸を捨てるとき」(24ページ)に従って処分してください。
- 「■ 初期化するとき」(下記)で内蔵メモリー(記憶情報や設定内容)を消去してください。

■ 初期化するとき

親機や子機でそれぞれ、内蔵メモリー(記憶情報や設定内容)を消去し、お買い上げ時の状態に戻します。

- SDカード内のデータは消去されません。
- 親機から電話機コードを外し、「出荷時へ戻す」の操作(親機は74ページ、子機は76・77ページ)を行ってください。

SDカードを廃棄・譲渡するとき

SDカード内のデータはお客様の責任において管理してください。

本機やパソコンの機能による「フォーマット」や「消去・削除」では、多くの場合、SDカード内のデータは完全には消去されません。

譲渡の際は、市販のパソコン用データ消去ソフトなどを使ってSDカード内のデータを完全に消去することをお勧めします。

また廃棄の際は、SDカードを物理的に破壊するか、SDカード内のデータを完全に消去して、それぞれの地域ルールに従って、分別廃棄をお願いします。

ファクスの送りかた／電話のかけかた・受けかた

親機の使いかた

ファクスを送る

1 ファクス/コピーをタッチして、ファクスを送るをタッチする

- 操作案内が流れます。操作案内を聞かずに送るには、44ページの「操作案内を聞かずに送る」をお読みください。

● 写真や小さい文字の原稿のときは、**画質**をくり返しタッチして、画質を変更してください。

ふつう字 → 小さい字 → 写真
新聞程度の 小さい文字 写真や濃淡のある原稿

2 記録紙トレーを開けて、原稿をセットする

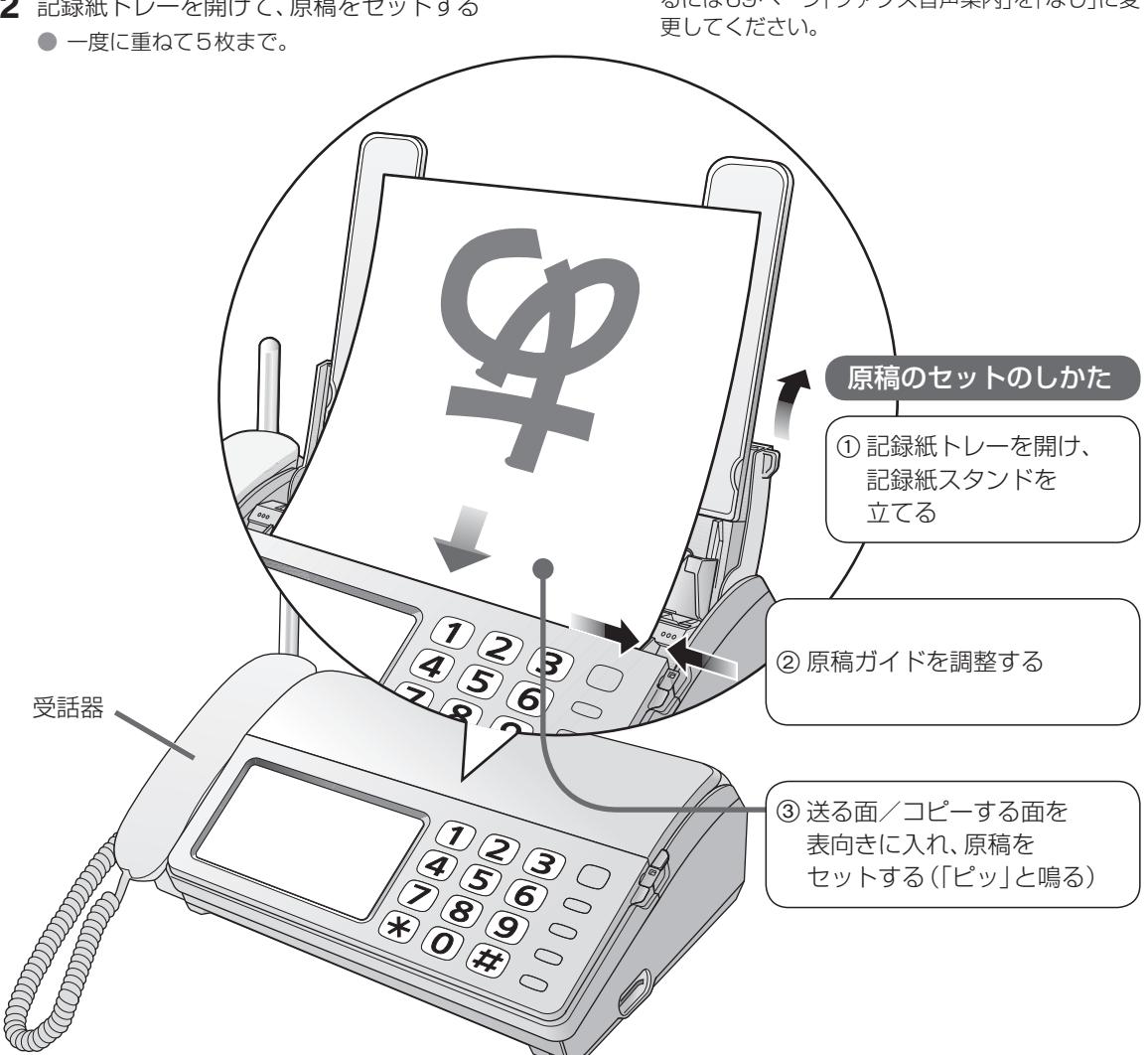
- 一度に重ねて5枚まで。

3 ダイヤルする

- 番号を読み上げます。読み上げを止めるには69ページの「読み上げダイヤル」を「なし」に変更してください。

4 ファクスをタッチする

- 間違った相手にファクスを送らないために、相手の番号をよく確かめてから送信してください。
- 相手が話し中など、応答がなかったときは、自動的に再ダイヤルします。(1分間隔、3回まで)
 - 受話器を取る、またはモニターを押して送ったときは働きません。
- 送信結果を音声でお知らせします。お知らせを止めるとには69ページ「ファクス音声案内」を「なし」に変更してください。



子機の使いかた

電話をかける

- 1 受話器を取り、「ツー」音が聞こえたらダイヤルする
 - 番号を読み上げます。読み上げを止めるには69ページの「読み上げダイヤル」を「なし」に変更してください。
- 2 通話が終わったら受話器を戻す

電話を受ける

- 1 呼出音が鳴ったら受話器を取る
 - 「ポーポー」音が聞こえたり、無音のときは、ファクスが送られてきていますので、
をタッチしたあと、
をタッチし、受話器を戻してください。
 - ・ 受信結果を音声でお知らせします。お知らせを止めるには69ページの「ファクス音声案内」を「なし」に変更してください。

- 2 通話が終わったら受話器を戻す

電話をかける

- 1 を押す
 - 子機を充電台に置いているときは、を押さず、充電台から取るだけでかけられます。
- 2 「ツー」音が聞こえたらダイヤルする
- 3 通話が終わったら を押す

電話を受ける

- 1 呼出音が鳴ったら を押す
 - 子機を充電台に置いているときは、を押さず、充電台から取るだけでつながります。
- 2 通話が終わったら を押す

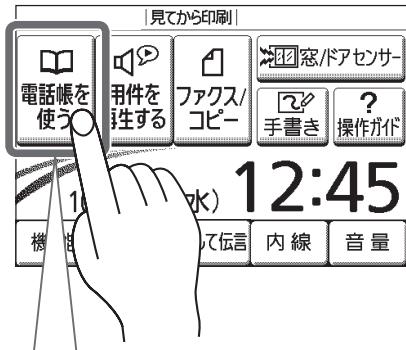


(例) KX-FKD602

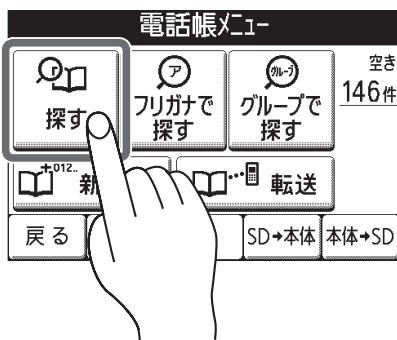
他にもいろいろな電話のかけかた、ファクスの送りかたができます。(32・36・43ページ)

タッチパネルの使いかた

1 メニューを選んで
タッチ！



2 したいことを選んで
タッチ！



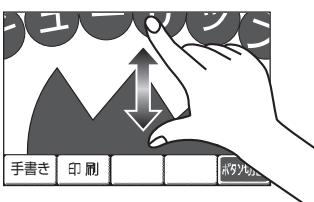
本書での書き表しかた

例： をタッチするとき

をタッチする

届いたファクスを確認するときは・・・

拡大する(ピンチアウト)

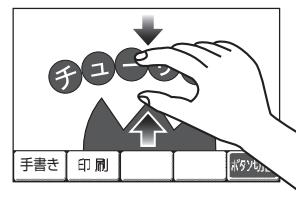


2本の指でタッチしたまま広げます。

をタッチして、 をくり返しタッチしても拡大できます。

印刷時の大きさは、拡大されません。

縮小する(ピンチイン)



2本の指でタッチしたままつまみます。

をタッチして、 をくり返しタッチしても縮小できます。

印刷時の大きさは、縮小されません。

前ページへ戻る

をくり返しタッチします。

次ページへ進む

をくり返しタッチします。

3 一覧から項目を選んでタッチ！



□ (▲) をタッチすると、続きを表示できます。
▽ (△) のときは続きを表示できません。

指をタッチしたまま、移動したい方向に指をはらって続きを表示することもできます。(フリック)

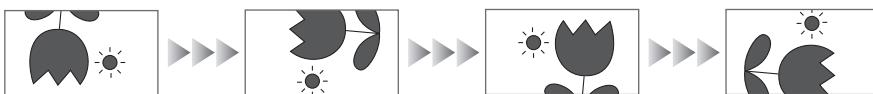


4 利用できる機能を選んでタッチ！



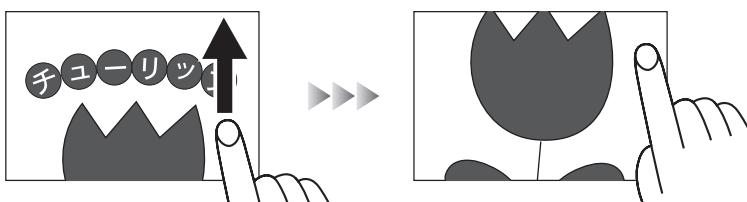
ボタン切替 をタッチすると、他の機能を表示できます。
操作を終了するときは、親機の **ストップ** を押します。

回転させる



ボタン切替 をタッチして、回転 をタッチします。タッチするたびに向きが変わります。
印刷時の向きは、回転されません。

表示されていない部分を見る(スクロール)



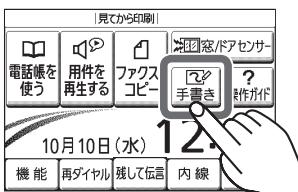
指をタッチパネルに触れたまま動かすと、画面を動かして見ることができます。
画面に何も表示されないときは画面を動かして内容を表示してください。

手書きのしかた

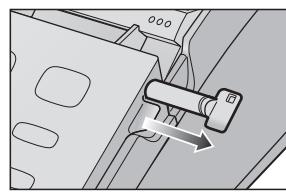
親機のタッチパネルに付属の手書きペンで文字などを書いて、保存したり、そのままファクスで送れます。ここでは、手書きペンで書いたものを保存してみましょう。

- 手書きデータはA4サイズで作成されます。

1 手書きメニューを選んでタッチ！



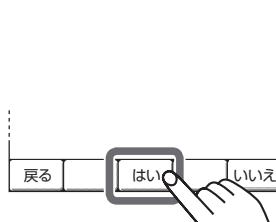
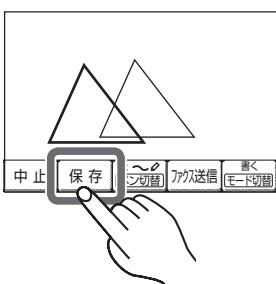
2 手書きペンを取り出す



5 書き終わったら

6 名前を付ける

名前を入力し、**決定**をタッチする



- 「いいえ」にしたときは、「手書きメモ」と名前が付けられ、手書き一覧に保存されます。



- 文字入力のしかた(14ページ)

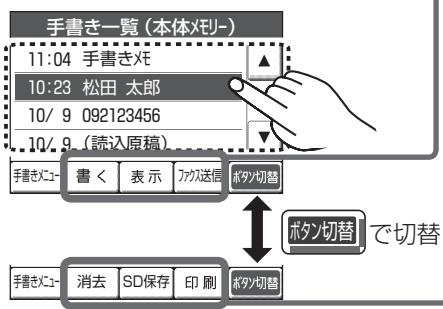
手書きしたメモを編集・表示・送信・消去・SD保存・印刷する

- 1 **手書き**をタッチする

- 2 **本体の一覧を見る** (素材データ) をタッチする

- SDカードに保存されているメモを選ぶときは **SDの一覧を見る** をタッチしてください。

- 3 メモを選ぶ



編集するには

- 4 **書く**をタッチする

表示するには

- 4 **表示**をタッチする

ファクスで送信するには

- 4 **ファックス送信**をタッチする

消去するには

- 4 **消去**をタッチする

SDカードに保存するには

- 4 **SD保存**をタッチする

印刷するには

- 4 **印刷**をタッチする

- 5 **はい**をタッチする

- 5 **はい**をタッチする

- 5 メモを消すときは **はい**をタッチする

メモを残すときは **いいえ**をタッチする

手書きペン使用上のお願い

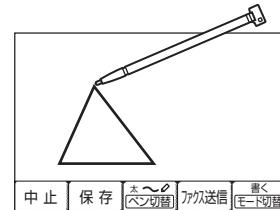
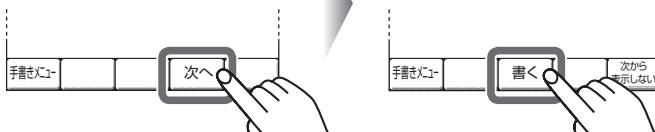
- 付属の手書きペン以外は使わないでください。
- 手書きペンを折り曲げるなど、乱暴に使わないでください。
- 傷ついたり、変形した手書きペンは使わないでください。
- 手書きペン挿入口以外には挿入しないでください。(故障の原因になることがあります)
- 手書きペン以外がタッチパネルに触れていると、手書きペンで書けなくなります。手書きペン以外のものがタッチパネルに触れないようにしてください。指などでも、タッチパネルに触れていると意図せず手書きされます。

<悪い例>

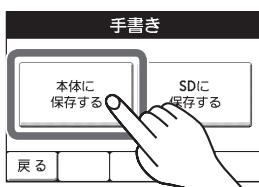


3 次へ進む

4 手書きペンで書く



7 保存する



線の太さを変える・消す・書き直す

「書くモード切替」が表示されていることを確認してください。

ペンの太さや消しゴムを選ぶ

太	細
大	小
書き直す	

太い線を書く
細い線を描く
広い範囲を消す
狭い範囲を消す
最初から書き直す

手書き中の画面をスクロールする(上／下／左／右／斜め)

- 「書くモード切替」をタッチして「移動モード切替」に表示を変える
- 画面をスクロールさせる

スクロールのしかた

- 指をタッチパネルに触れたまま動かす
- 指を動かした方向に画面がスクロールします。
 - 画面の端になるとスクロールしません。

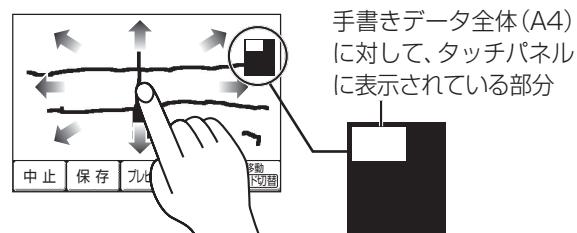
書いた内容を確認するには

「プレビュー」をタッチする(戻るときは「戻る」をタッチする)

- スクロールさせて、書いた内容を確認できます。

スクロールを終了して手書きに戻るには

「移動モード切替」をタッチして「書くモード切替」に切り替える



文字入力のしかた

親機のタッチパネルに付属の手書きペンで文字を書いたり、タッチパネルのキーにタッチしたりして、文字を入力します。

- 複雑な漢字は、一部変形または省略して表示されます。
- 希望の漢字に変換できないこともあります。

手書きで文字を入力する

1 手書きペンで書く



- キーでの文字入力にするには
[入力切替] → 文字の種類をタッチ！
- 書き直すには
[手書きエリアを消す] をタッチ！

2 候補から文字をタッチ！



- 別の文字に変えるには、候補一覧の別の文字をタッチ！
- 選択方法を切り替えるには
[自動] / [手動] をタッチ！
自動になると、候補一覧の左上の文字が自動で上段に移動します。

- 候補一覧を消去するには
[手書きエリアを消す] をタッチ！

キーで文字を入力する

1 入力方法を切り替える



2 文字の種類をタッチ！



- 漢字/ひらがな の例で説明します。
- 手書きの文字入力にするには
[入力切替] → [文字認識] をタッチ！

3 文字をタッチ！



- 電話帳登録時はひらがな・半角カタカナを1文字入力するごとに、入力した文字を読み上げます。読み上げを止めると「なし」に変更してください。

4 漢字・全角カタカナに変換する

- ① [変換] をくり返しタッチして文字を選ぶ
- ② [決定] をタッチする



- 変換中は反転表示します。



ひらがなのままにするには
[決定] をタッチする



- 漢字に変換する前は8文字まで。



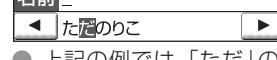
変換中の文字の区切りを変えるには

- ① 変換中に [消去] をタッチする

- 変換中の文字が、ひらがなに戻ります。

- ② [←] / [→] で、変換する最後の文字にカーソルを移動する

- ③ [変換] をタッチする



- 上記の例では、「ただ」の部分のみ変換されます。

こんなときは

■ 1文字消去するには

- ① 消去する文字にカーソルを移動する
- ② **消去**をタッチする

■ カーソルの位置以降の文字をすべて消去するには

- ① 消去する文字の先頭にカーソルを移動する
- ② **消去**を2秒以上タッチする

■ すべての文字を消去するには

- ① 文の先頭にカーソルを移動する
- ② **消去**を2秒以上タッチする

■ 1文字分空白を空けるには

スペースをタッチする

- スペース(空白)も1文字分として文字数に含まれます。

■ 文字を挿入するには

- ①挿入位置の次の文字にカーソルを移動する
- ② 文字を入力する

■ カーソルを移動するには

◀ **▶**をタッチする

■ 修正するには

- ① 修正する文字にカーソルを移動する
- ② **消去**をタッチして消し、文字を入力し直す

手書きで入力できる文字

- ひらがな
- 漢字 (JIS第1水準・JIS第2水準)
- カタカナ
- 英字 (大文字・小文字)
- 数字
- 記号 (入力できる記号は右表参照)
- 一部認識されない文字があります。

記号一覧表														
!	#	\$	%	&	()	*	+	,	-	.	/	:	;
]	^	_	{		}	~								
、	。	・	。'.	‘’	—	ゞゞ〃	全	々	〆	○	—	—	-	…
'	"	"	[]	<	>	《》	「」	『』	【】	±	×	÷	≠
∞	∴	♂	♀	°	'	"	°C	¥	₵	₩	★	☆	○	●
▲	▽	▼	※	〒	→	←	↑	↓	#					

(一覧表の文字とタッチパネルの文字は、形や位置が異なることがあります)

キーで入力できる文字

例:

父 の オ フ ィ ス # Tel 01

漢字/
ひらがな

(ひらがな、漢字、
全角カタカナ)

- ① た行 → ち
- ② た行 → ち
- ③ な行 → の

カタカナ

(半角カタカナ)

- ① ア行 → オ
- ② バ行 → フ
- ③ ア行 → イ
- ④ ザ行 → ズ

記号

(記号)

ページ
切替

① #

ページ
切替

ページを切り替える。
(3ページあります)

英字

(英字)

N~Z
切替

T

A~M
切替

e

I

数字

(数字)

① 0

② 1

N~Z
切替

n~z
切替

英字を切り替える。

小文字

大文字

大文字/小文字を

切り替える。

人感センサー付子機について

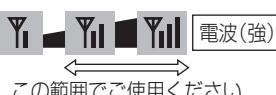
KX-PD703UDまたはKX-PD703UWのときは、人感センサー付子機が付属されていません。別売品の増設子機(89ページ 品番:KX-FKD603)を増やすと、人感センサーの機能が使えます。人感センサー付子機は、侵入や盗難などを防止することを目的とした製品ではありません。これによる事件・事故および損害の発生などについて、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

お知らせ

- 電池がなくなるとセンサーが働きませんので、人感センサー付子機は、充電台に置いた状態での設置をお勧めします。

正しくお使いいただくために

- 人感センサーにキズや汚れを付けないでください。(正しく検知できなかったり、変形や故障の原因)
- 人感センサー付子機は下記のアンテナレベル(21ページ)でご使用ください。「圏外」のときは、お知らせセンサー、あんしんセンサー、みまもりセンサー通知は使用できません。



機能および使いかたについて

以下の3つの機能がありますので、使いかたに合わせて使用してください。

- **お知らせセンサー**(65ページ)
センサーが反応すると、ファクスが届いていることや新しい用件・伝言があることなどを音声でお知らせします。
親機の前に行かなくても、人感センサー付子機でファクス受信や新しい用件・伝言の有無がわかります。
- **あんしんセンサー**(65ページ)
センサーが反応すると、音声と報知音でお知らせします。
出入口などに人感センサー付子機を置いておくと、外部からの侵入者などの動きをセンサーが検知し、予備報知音のあと、反応した子機番号と「センサーが反応しました」の音声が流れ、報知音が鳴ります。

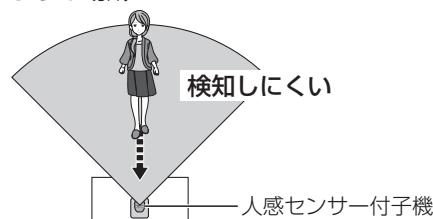
● みまもりセンサー通知(66ページ)

設定した曜日・時刻になると、自動的に携帯電話などに電話がかかり、センサー反応の有無、反応した子機の番号、反応回数を音声でお知らせします。外出先から子供の帰宅を確認したり、実家などで暮らす家族の状態を確認できます。

こんなところには設置しない

変形・変色・故障・動作障害などを避けるために…

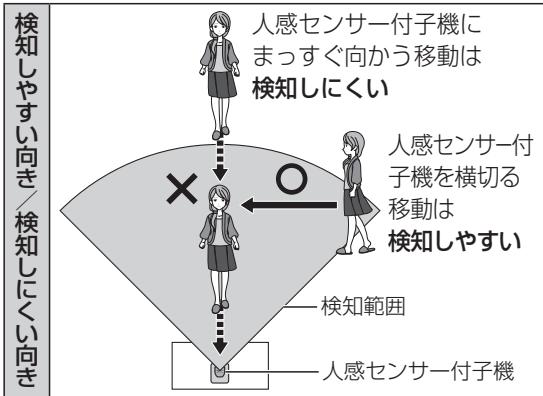
- 直射日光があたる場所や白熱灯の真下など
(周囲が動作温度内でも局部的に高温になります)
 - 振動・衝撃や、反響の多い場所
 - 火気・熱器具や、磁石などの磁気の近く
 - 冷暖房機の近く
 - 携帯電話など強い電波を発する製品の近く
 - 温度変化が激しい場所(結露しやすくなります)
- 次の場所は、特に誤検知の原因になります。
- 狹い通路などで、真正面から人物が近づいてくるような場所



- 風などで動くようなカーテンなどがある場所
(温度の変化による誤検知)
- 扇風機や冷暖房機などの風の影響を受ける場所
(急激な温度変化による誤検知)
- 前方にガラスなど、温度変化の検知を妨げたり、反射するような障害物がある場所

人感センサーの特性について

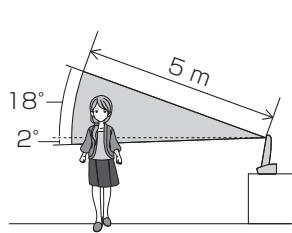
検知方法	検知範囲内の、温度変化を検知
	<ul style="list-style-type: none">● 人や動物など、温度を持つものから自然に放射されている赤外線による温度変化を検知します。● 人感センサーは温度変化を検知しますので、静止しているものなど温度変化のないものは検知できません。● 人感センサーの検知範囲内でも、対象の動きが小さかったり、移動する速度が遅いときは、検知できないことがあります。
主な特性	<ul style="list-style-type: none">● 夜間や冬場など周囲温度が低いときは、対象と周囲温度の差が大きくなり、検知しやすくなります。● 昼間や夏場など周囲温度が体温に近くなると、検知しにくくなります。



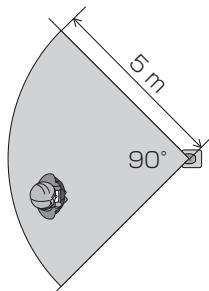
- 人感センサー付子機は、常に高い信頼性を求められる用途には適していません。常に高い信頼性を求められる監視などの用途には、人感センサー付子機を使わないことをお勧めします。

人感センサーの検知範囲(めやす)

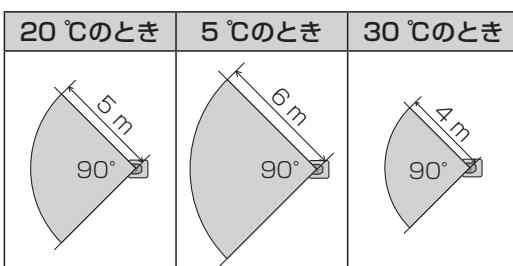
側面図



上面図



- 人感センサー付子機を設置した場所の周囲の温度によって、検知範囲は変わります。



- 上記の検知範囲は「人感センサー感度」が「標準」のときのめやすです。
- 「人感センサー感度」が「低感度」の場合は、3 mになります。(周囲温度が20 ℃のとき)

お知らせ

- 人感センサーの検知範囲内でも、対象の動きが小さかったり、移動する速度が遅いときは、検知できないことがあります。
- 人感センサーは温度変化を検知しますので、静止しているものなど温度変化のないものは検知できません。

お願い

- 人感センサーに汚れが付着していると、検知範囲が狭くなったり、検知できなくなります。柔らかい乾いた布でからぶきしてください。

人感センサーの検知状況を確認する

人感センサー付子機の設置場所でセンサーが反応するかどうか、検知状況を確認してください。センサーが反応しなかった場合は、設置場所を変更してください。

- お知らせセンサー、あんしんセンサー、みまもりセンサー通知を使う前にも確認してください。

1 機能/を押す

2 #124を押す

3 機能/を押す

- 人感センサーの起動に時間がかかる場合があります。

4 「センサー確認中」が表示されたら、2分以内に人感センサーを反応させる

- 検知させたい場所、人物の進行方向で、センサーが検知するかどうかを確認してください。センサーが反応すると、「ピー」音が鳴ります。

- 「人感センサー感度」で検知範囲を変えられます。

■ 適切に検知しないとき

- 感度設定や設置場所を変更してください。

5 切を押す

お知らせ

- 人感センサーの検知確認は約2分で自動的に終了します。確認の途中で2分経過したときは、最初からやり直してください。

人感センサーの感度設定を変える

設定した感度によって、検知範囲が変わります。

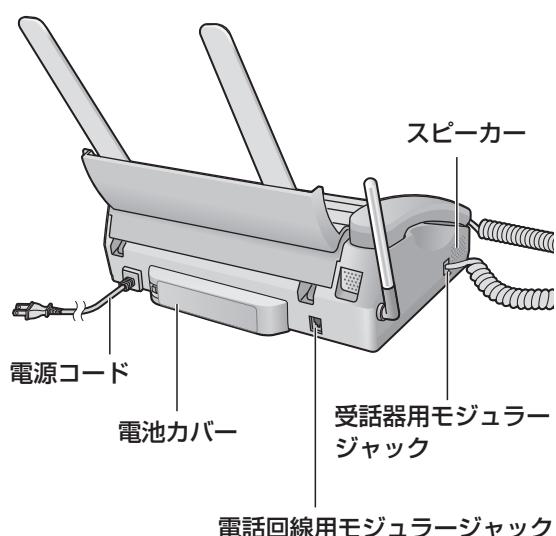
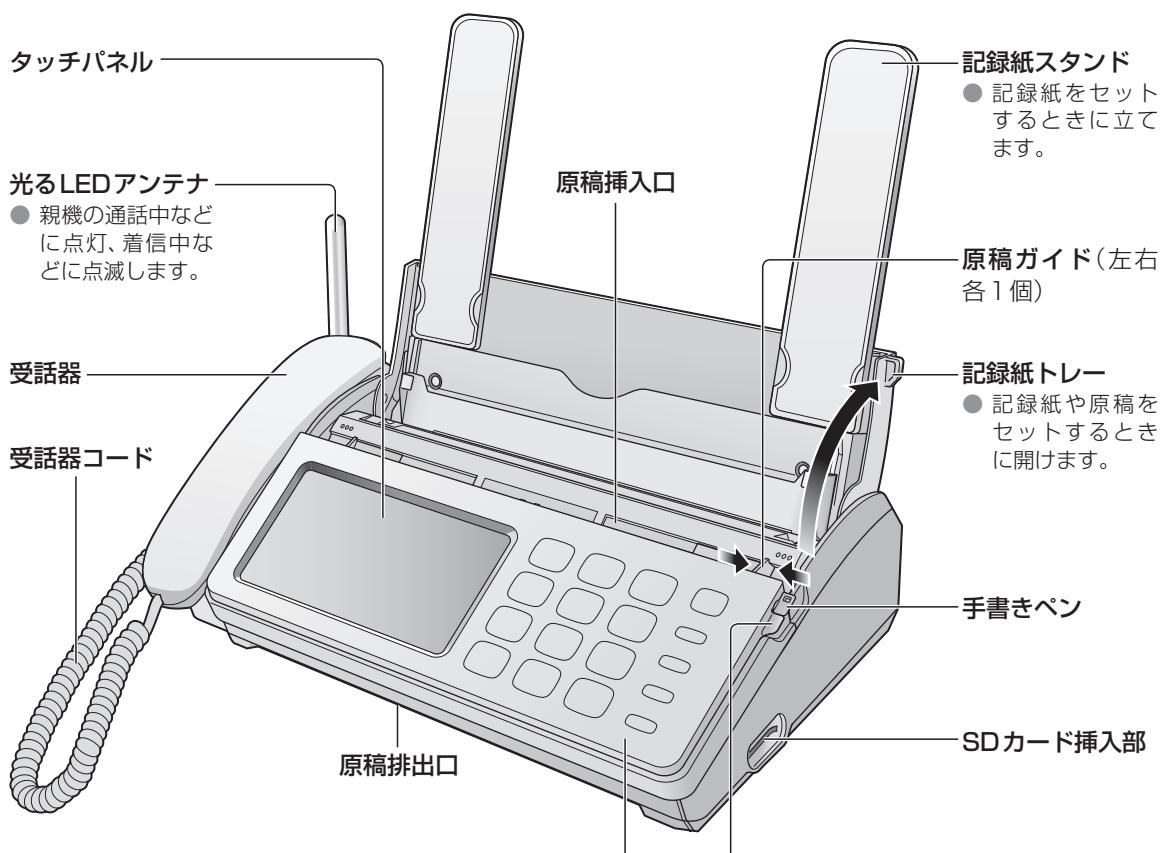
1 機能/を押す

2 #126を押す

3 で「標準」または「低感度」を選び、機能/を押す

4 切を押す

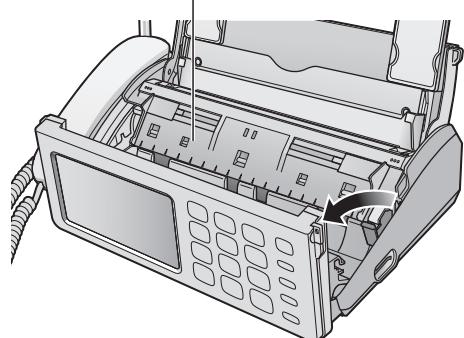
各部のなまえとはたらき(親機)

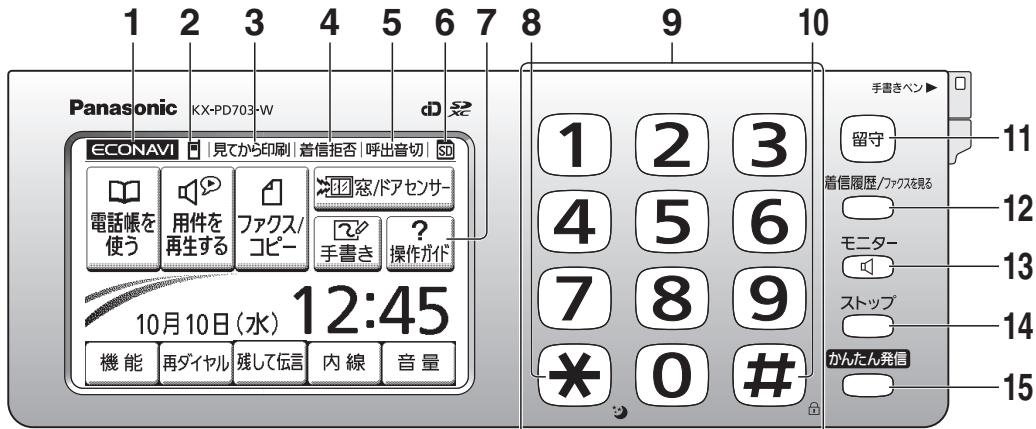


(操作パネルを開けた状態)

バックカバー

- インクフィルムを取り付けるときなどに開けます。





1	エコナビが働くと表示(86ページ)
2	「選んでケータイ」を設定していると点灯／「選んでケータイ」を使って電話をかけるときに約5秒間点滅(28ページ)
3	ファクスをメモリー受信に設定していると表示(45ページ)
4	電話やファクスを着信拒否しているときに表示(ナンバー・ディスプレイ利用時)(58ページ)
5	呼出音を鳴らさない状態に設定しているとき表示(64ページ)
6	SDカードを入れると点灯(54ページ)／データの読み出し中や書き込み中は「SD」と交互に点滅
7	お問い合わせの多い機能や操作などについて、タッチパネルに表示させる ●困ったときなどにご活用ください。
8	スター ダイヤル回線でプッシュホンサービスを使う(トーン)(33ページ)／おやすみモードを使う(63ページ)
9	ダイヤル中に点灯／着信中などに点滅
10	シャープ キーロックを使う(62ページ)
11	留守セットする(49ページ)／留守セット中に点灯／構内交換機に接続時などに、ポーズ(ダイヤルの待ち時間)を入れる
12	電話に出なかったとき(ナンバー・ディスプレイ利用時)やファクスをメモリー受信したときに点灯(45・58ページ)／メモリー受信したファクスを表示(47ページ)／着信履歴を見る(60ページ)
13	受話器を取らずにダイヤルする(32ページ)
14	操作を途中でやめる／登録を終わる／タッチパネルが消えているときに表示させる
15	かんたん発信を使う(32・41ページ)

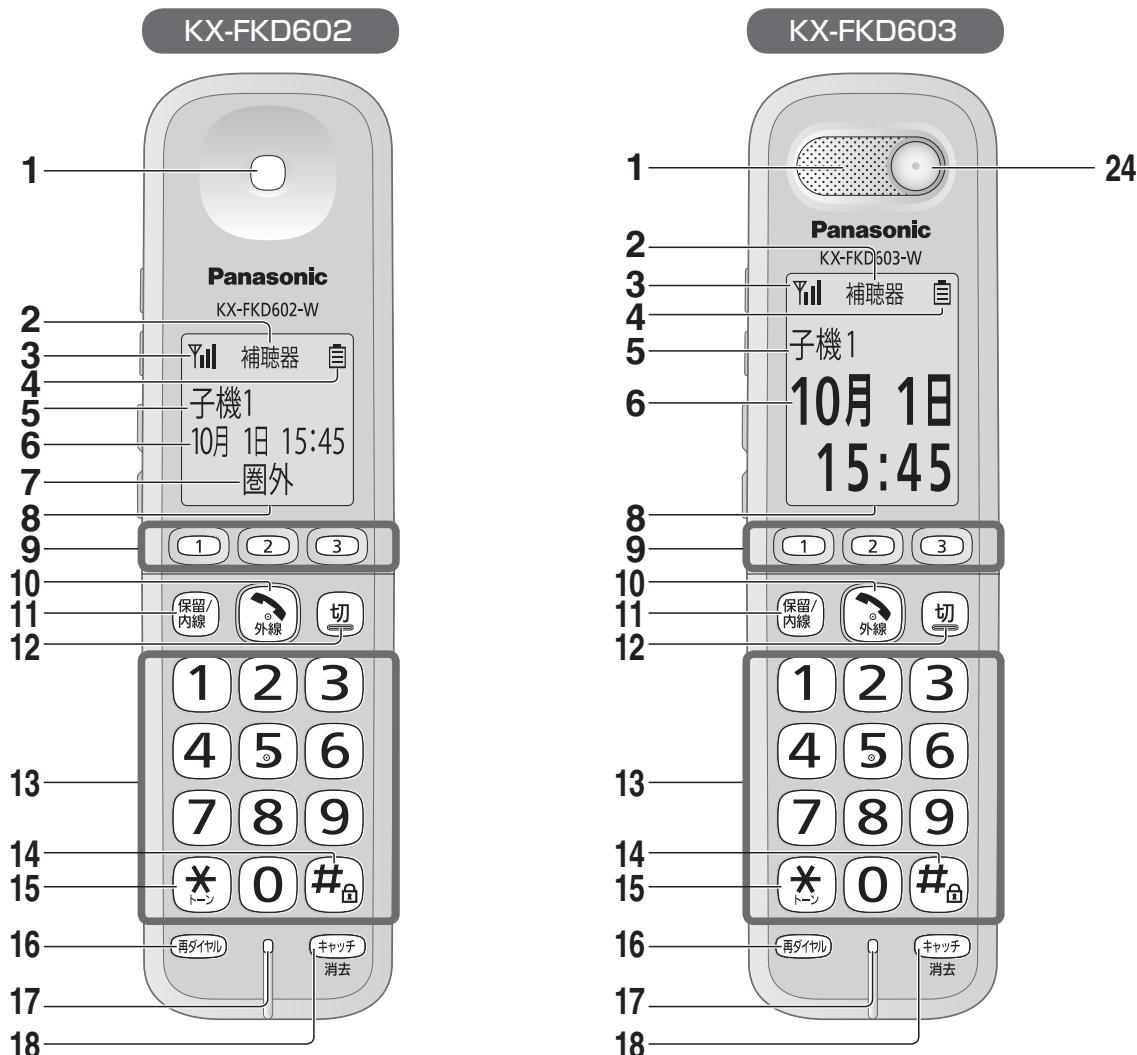
タッチパネルは、説明のためすべて表示しています。(実際の表示とは異なります)

■ タッチパネルの表示について

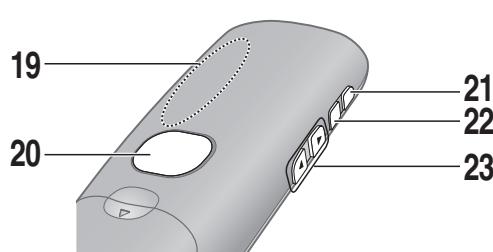
- 本機を操作しないと、節電のため、約2分後に表示が消えます。(常時表示させることはできません)
- 本体のファクスメモリーがいっぱいになったときなど、お知らせがあるときには表示は消えません。

各部のなまえとはたらき(子機)

■正面

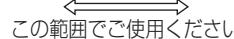


■背面



お知らせ

- ボタンを押すたびに「ピッ」と鳴る音(キー確認音)は消せません。
- 液晶ディスプレイは、説明のためすべて表示しています。(実際の表示とは異なります)
- 液晶ディスプレイのバックライトは、外からの電話の呼出中や、操作したときなどに点灯します。(応答後や操作終了後、自動的に消灯します)

1	受話口 <ul style="list-style-type: none">● 通話中は、位置を耳に合わせる。(96ページ「子機の通話」)● 誘導コイル(Tコイル)付き補聴器に対応(76・77ページ「補聴器調整」)						
2	「補聴器調整」(76・77ページ)をするように設定しているときに表示						
3	アンテナレベル 子機が受けている電波の強さのめやすを表示  ● 「圏外」表示中は親機からの電波が届いていません。親機に近づいてください。 						
4	電池残量  ● 待受時に「10時間充電してください」(KX-FKD602)、「10時間充電必要」(KX-FKD603)と表示されます。 ● 通話中、4秒ごとに「ピピッ」と警告音が鳴ります。						
	充電完了したあとの使用時間のめやす (使用環境温度が20 °Cのとき) ■ 連続通話時間: 約10時間 ■ 待受時間:						
	<table border="1"><tr><td>KX-FKD602</td><td>KX-FKD603</td></tr><tr><td>約200時間</td><td>約130時間</td></tr><tr><td></td><td>● 人感センサーの反応回数が多いときは短くなります。 • 子機からお知らせなどの報知がない状態でも、人感センサーは動きや温度に反応しています。</td></tr></table> ● 充電台に置かずに一度も通話しないとき。 ● 「圏外」表示中は短くなります。	KX-FKD602	KX-FKD603	約200時間	約130時間		● 人感センサーの反応回数が多いときは短くなります。 • 子機からお知らせなどの報知がない状態でも、人感センサーは動きや温度に反応しています。
KX-FKD602	KX-FKD603						
約200時間	約130時間						
	● 人感センサーの反応回数が多いときは短くなります。 • 子機からお知らせなどの報知がない状態でも、人感センサーは動きや温度に反応しています。						
5	子機の内線番号						
6	親機で設定した日付・時刻を表示(26・64ページ) <ul style="list-style-type: none">● 呼出音を鳴らさない設定をしているときは「呼出音切」と表示されます。(64ページ)● 親機からの電波が届かず、呼出音が鳴らない、通話ができないときは「圏外」と表示されます。(KX-FKD603のみ)						
7	親機からの電波が届かず、呼出音が鳴らない、通話ができないときに表示						
8	液晶ディスプレイ						
9	ワンタッチダイヤル (36・43ページ)						
10	電話をかける・受ける						
11	通話中で待つ(37ページ)／親機・別の子機・ドアホンを呼び出す(36・38・80ページ)						
12	通話を終了する／操作を途中でやめる／登録を終わる						
13	ダイヤル中に点灯／着信中などに点滅						
14	シャープ キーロックを使う(62ページ)						
15	スター ダイヤル回線でプッシュボンサービスを使う(トーン)(36ページ)／ あんしんセンサーを使う(KX-FKD603のみ)(65ページ)						
16	再ダイヤルする(36ページ)／構内交換機に接続時などに、ポーズ(ダイヤルの待ち時間)を入れる						
17	送話口 <ul style="list-style-type: none">● 話すとき、手でふさがないでください。						
18	キャッチホンを受ける(37ページ)／登録している内容を消去する						
19	アンテナ部 <ul style="list-style-type: none">● 話すとき、手で覆わないでください。						
20	スピーカー						
21	機能を登録する／機能登録で、内容を決定する						
22	電話帳を使う(36・42ページ)						
23	音量を変更する(64ページ) <ul style="list-style-type: none">● 本書では、キーの押しかたを右記のように表しています。  上を押す  上または下を押す  下を押す						
24	人感センサー 人などの動きを検知する(16・65ページ)						

本体と付属品／添付品

不備な点がございましたら、お買い上げの販売店へお申し付けください。

- SDカード(53ページ)は付属されていません。

KX-PD703UD、KX-PD703UW

本体と付属品

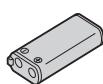
- 本体 1台
- 電源コード(長さ約1.6m) 1本



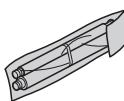
- 受話器 1本
- 受話器コード 1本



- 電池パック
KX-PD703UD ... 2個
KX-PD703UW... 3個
- 親機用・子機用とも同じものです。



- お試し用インク
フィルム(約5m) 1式



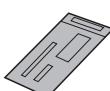
- コードレス子機
(品番:KX-FKD602)
KX-PD703UD 1台
KX-PD703UW....2台
- 子機用充電台
KX-PD703UD ... 1台
KX-PD703UW... 2台
- 電源コード(長さ約1.6m)



- 手書きペン(親機の操作パネルに装着) 1本

添付品

- 取扱説明書(本書) 1冊
- 保証書 1式



KX-PD703SL、KX-PD703SW

本体と付属品

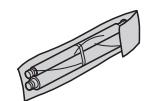
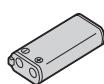
- 本体 1台
- 電源コード(長さ約1.6m) 1本



- 受話器 1本
- 受話器コード 1本



- 電池パック
KX-PD703SL....2個
KX-PD703SW... 3個
- 親機用・子機用とも同じものです。



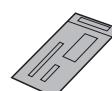
- コードレス子機
(品番:KX-FKD603、
人感センサー付子機)
KX-PD703SL 1台
KX-PD703SW....2台
- 子機用充電台
KX-PD703SL 1台
KX-PD703SW... 2台
- 電源コード(長さ約1.6m)



- 手書きペン(親機の操作パネルに装着) 1本

添付品

- 取扱説明書(本書) 1冊
- 保証書 1式

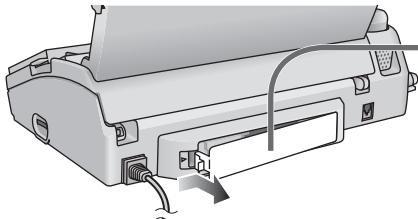


親機の電池パックを入れる・交換する

電池パックを使って、停電のときに親機の受話器で電話をかけたり、受けたりすることができます。

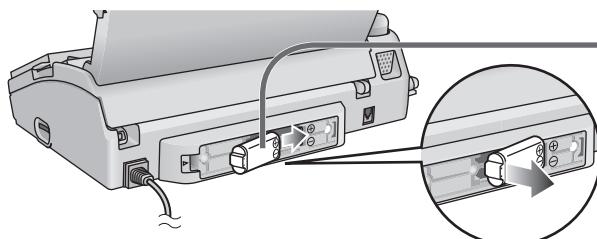
子機を使うときは設定が必要です。(85ページ「停電のとき電話をかける／受ける(簡易停電通話)」)

- 電池パックは消耗品です。2年をめやすに、新しいものと交換してください。



1 電池カバーを開ける

- レバーを矢印の方向に押さえながら手前に引く。



2 新しい電池パックを入れる

- オレンジ色のビニールは、はがさない。

- 古い電池パックが入っているときは、外してください。

3 電池カバーを閉める

■ 交換するときは別売品(KX-FAN55)を使う(88ページ)

- 仕様: ニッケル水素電池・DC2.4 V・650 mAh

お願い

- 2日以上、電源コードをコンセントから抜くときは、電池パックを外してください。(電池パックの性能維持と電池消耗を防ぐため)

古い電池パックはリサイクルに…



Ni-MH

- この製品には、ニッケル水素電池を使用しています。
- ニッケル水素電池はリサイクル可能な貴重な資源です。
- 交換後不要になった電池パック、および使用済み製品から取り外した電池パックのリサイクルに際しては、ショートによる発煙・発火のおそれがありますので、端子を絶縁するためにテープを貼るかポリ袋に入れてリサイクル協力店にある充電式電池回収BOXに入れてください。

- リサイクル協力店のお問い合わせは、下記へお願いします。

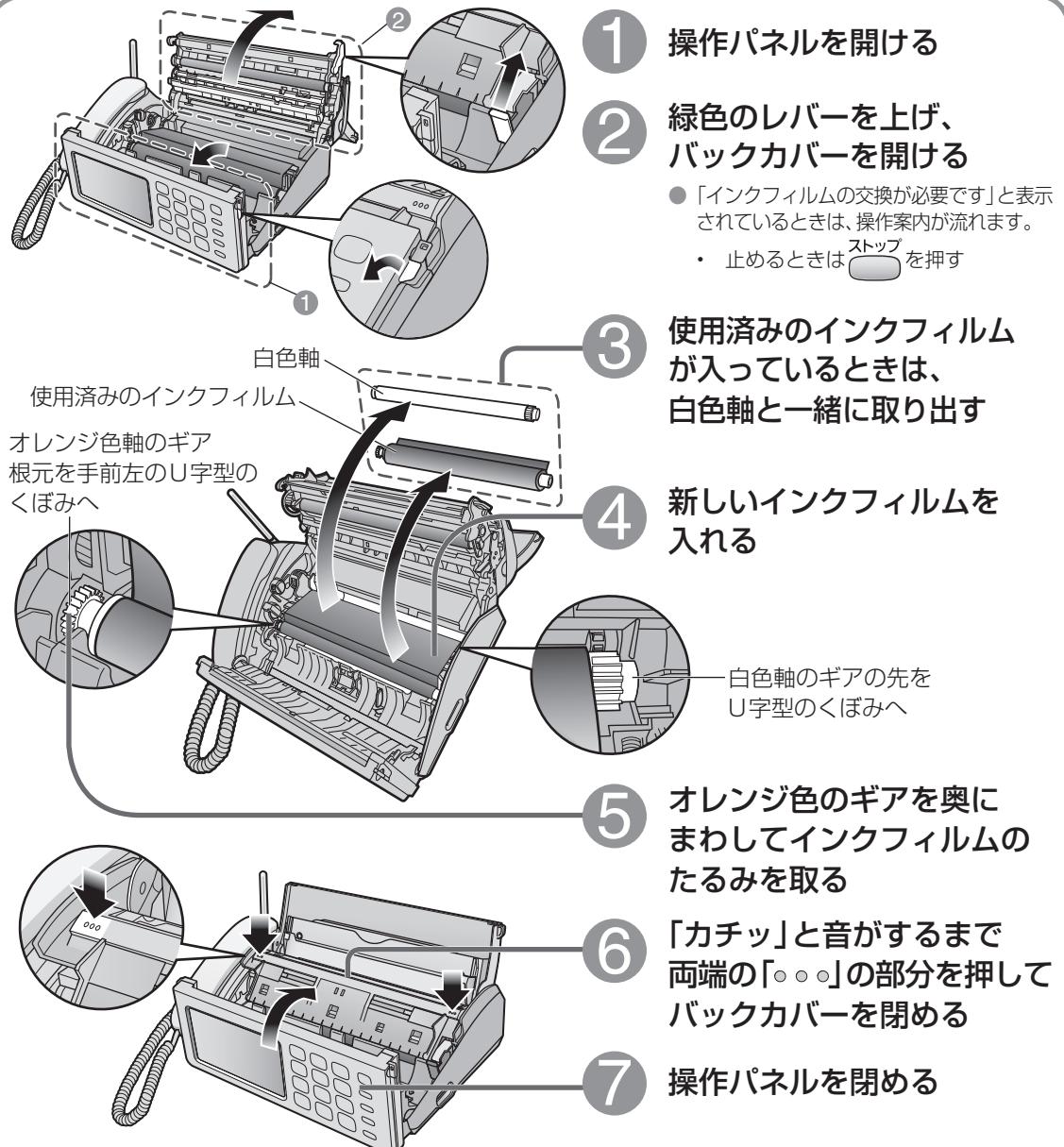
- 製品、ニッケル水素電池パックをご購入いただいた販売店
- 一般社団法人JBRCおよび充電式電池リサイクル協力店くらぶ事務局

一般社団法人JBRCのホームページ
<http://www.jbrc.com>

- リサイクル時のお願い

- 電池パックはショートしないようにしてください。(火災・感電の原因)
- ビニールカバー(被覆・チューブなど)をはがさないでください。
- 電池パックを分解しないでください。

インクフィルムを取り付ける・交換する



インクフィルムについて

- 付属品のインクフィルムは、お試し用で長さ約5 mです。
(A4サイズで約15枚分)
- インクフィルムは、数行の印刷でも、記録紙1枚につき約32 cm 使用されます。

■ 交換するときは別売品(KX-FAN190/190W/191/191W)を使う(88ページ)

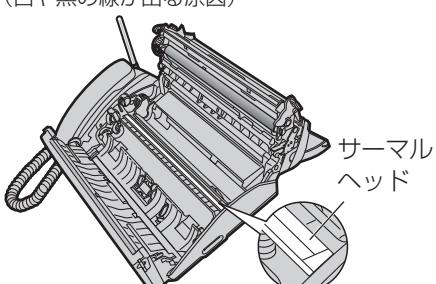
- 当社指定以外のインクフィルムを使用した場合の故障や不具合(インクフィルムの切断、本体内部への貼り付き・絡まりなど)については、当社は保証いたしません。

■ 使用済みのインクフィルム(芯を含む)と白色軸を捨てるとき

- 「プラスチック製品」として、地域条例に基づいて破棄してください。
- 情報の保護のため、はさみなどで切ってください。(印刷跡が残ります)

お願い

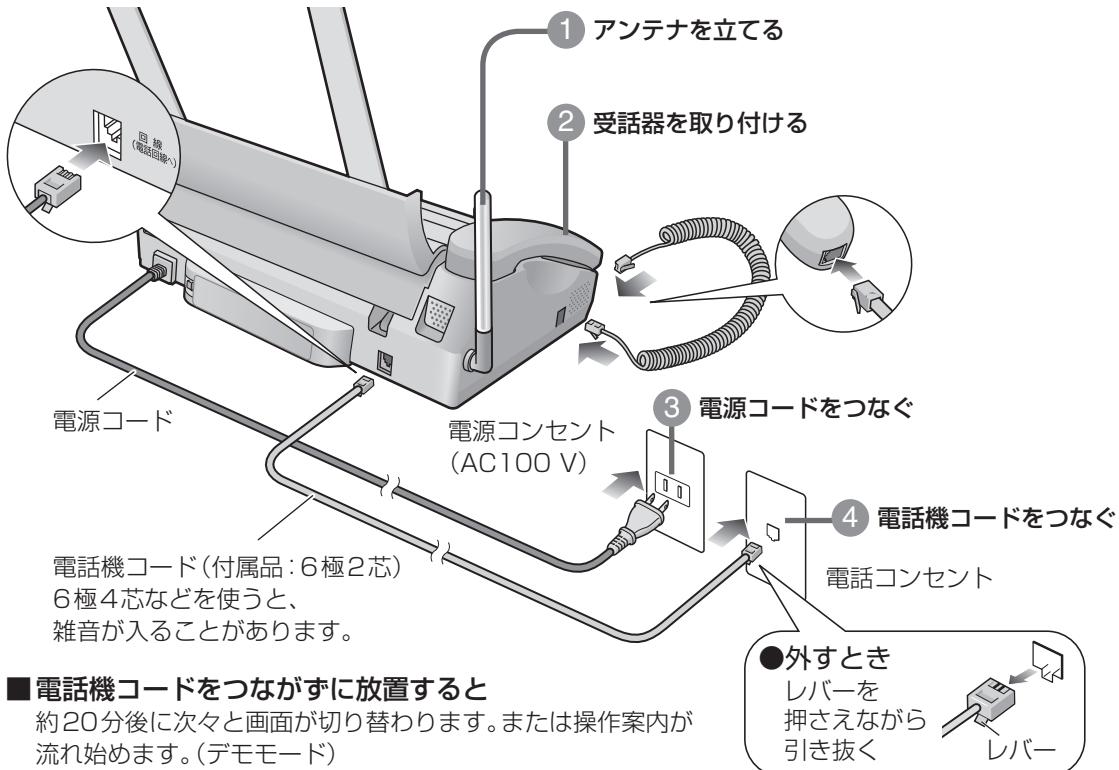
- サーマルヘッド部分は、触らないでください。
(白や黒の線が出る原因)



親機の接続・設定

1 親機を接続する

■光回線(ひかり電話)、ADSL、ISDN、ホームテレホン、構内交換機、1回線に複数台接続するときなどは(29・30ページ)



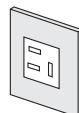
■電話機コードをつなぐずに放置すると

約20分後に次々と画面が切り替わります。または操作案内が流れ始めます。(デモモード)

- 電話機コードをつなぐと、デモモードが解除され、電話の回線種別の自動設定が始まります。

電話コンセントが
3ピンプラグ式、
直接配線方式のとき
ご契約の電話会社へご相談ください。

3ピンプラグ式



直接配線方式



2 電話の回線種別の自動設定

回線種別チェック中

↓
自動設定が
終わると

日付・時刻を設定するには
[機能]押す

- 回線種別チェック中は操作をしないでください。

- 光回線(ひかり電話)やADSLなどに接続すると、正しく設定できないことがあります。手順 7(27ページ)で電話をかけ、正しく設定されていることを確認してください。

(次ページへ続く)

3 日付・時刻の設定

① [機能] をタッチする

② 年・月・日・時刻を入力し、[決定] をタッチする

- 時刻は24時間方式で入力。(深夜12時は「00:00」)
- 間違えたときは、[◀] [▶] でカーソルを合わせ、入力し直します。

■ あとから日付・時刻を設定し直したいときは(64ページ)

4 「選んでケータイ」の設定

待機画面表示のあと(約1秒後)、「選んでケータイ」の設定画面が表示されます。

- 約2分間操作しないと、設定が終わります。

■ 「選んでケータイ」をあとで設定するときや、設定を途中でやめるときは、[ストップ] を押してください。

「選んでケータイ」は「なし」に設定され、手順⑥(27ページ)に進みます。あとで設定するときは(28ページ)

① 「選んでケータイ」の利用を選択

■ 利用するとき

[はい] をタッチする

携帯電話にかけるとき
電話会社の
通話料金割引サービスを利用しますか?

■ 利用しないとき

[いいえ] をタッチし、手順⑥(27ページ)に進みます。

② ひかり電話、光回線の利用状況を選択

ひかり電話、光回線を利用していますか?

■ 利用しているとき

[はい] をタッチし、手順⑥(27ページ)に進みます。

● 「選んでケータイ」は使用できません。

■ 利用していないとき、わからないとき

[いいえ] をタッチする

5 「選んでケータイ」の固定電話会社を選ぶ

① 固定電話会社を選ぶ

- NTTコミュニケーションズを選ぶときは、そのままお待ちください。メッセージが2回表示されたあと、27ページの②に進みます。

電話会社を
NTTコミュニケーションズ(0033)に
設定します



他の会社を利用するときは
[変更] を押してください

選んでケータイの会社番号									
[◀]	[▶]								
1	2	3	4	5	6	7	8	9	0
ボーズ									

- その他の会社を選ぶときは、[変更] をタッチしたあと、会社番号(事業者識別番号)を入力し、[決定] をタッチしてください。

- NTT西日本のサービス提供エリアでNTT東日本の事業者識別番号を入力したり、その逆の場合など、事業者識別番号を間違えて設定すると、携帯電話にかけられません。

「選んでケータイ」とは…

携帯電話に電話をかけるとき、相手の電話番号の前に「00XX」などの固定電話会社の事業者識別番号を付けると、その電話会社の料金で通話できます。(2013年10月現在)

「選んでケータイ」とは、あらかじめ本機に固定電話会社の事業者識別番号「00XX」を登録しておき、携帯電話にかけるときに「00XX」を自動的に付ける機能です。

● 通話料金は、利用した固定電話会社からの請求となります。

● 事業者識別番号・通話料金・サービス内容は、固定電話会社へお問い合わせください。

● 「選んでケータイ」の説明は、2013年10月現在の固定電話会社のサービス内容で記載しています。

「選んでケータイ」を利用できる電話回線かどうか、下記で確認してください。

NTT東日本・NTT西日本から毎月の電話料金のご請求がありますか?

はい

いいえ

NTT東日本・NTT西日本の
ひかり電話の回線ですか?

いいえ

はい

利用できます。

「選んでケータイ」
は利用できません。

■ 回線の契約がわからないとき
あとで設定してください

④ 「選んでケータイ」の設定の
手順①で [いいえ] をタッチし、
手順⑥(27ページ)に進みます。

固定電話会社の会社番号 (事業者識別番号)について

固定電話会社を特定するときに、各固定電話会社に割り当てられている事業者識別番号を使います。

本機には、NTTコミュニケーションズの事業者識別番号「0033」を選択できるように、あらかじめ登録されています。

※ お申し込みは不要で、お申し込み費用や定額料、工事費は一切かかりません。通話料金のみかかります。(2013年10月現在)

■ 事業者識別番号がわからないとき

利用する固定電話会社へお問い合わせください。

2 IP電話の利用状況を選ぶ

- 利用していないとき
[いいえ] をタッチする
- 利用しているとき
[はい] をタッチする

IP電話を
利用していますか?
(050から始まる電話番号をお持ちですか?)

3 次へ] をタッチする

- 「選んでケータイ」が設定されると、「」が表示されます。

6 「見てから印刷」の設定／解除

受信したファクスを画面で見るか記録紙に印刷するか選ぶ(45ページ)

- 約2分間操作しないと、設定が終わります。

ファクスを印刷せずに
画面で確認しますか?
[はい] =画面で確認する
[いいえ]=紙に印刷する

■ メモリーに受信して画面でファクスを見るとき (「見てから印刷」に設定するとき)

- [はい] をタッチする

■ 記録紙に印刷してファクスを見るとき

- [いいえ] をタッチする

- 「見てから印刷」が設定されると、「見てから印刷」が表示されます。

7 天気予報「177」にかかることを確認する

受話器を取り、天気予報「177」にダイヤルする(確認が終わったら、受話器を戻す)

- 通話料金がかかります。
- 光回線(ひかり電話)やADSLなどに接続すると、フリーダイヤルや「117」「177」「110」「119」などにかかる場合がありますので、必ず確認してください。

■ 「回線種別が設定できなかったため電話ができません」が表示されているとき ■ 天気予報「177」にかかるとき

→ 右記で回線種別を設定してください。

IP電話とIP電話解除番号について

ADSLの事業者の電話サービスを使うときは、IP電話での利用となります。(050から始まる電話番号が付与されます)

- IP電話解除番号は、一時的にIP電話回線(050番号)を使わないで電話をかけるための番号です。

■ 携帯電話にかけられないとき

IP電話解除番号を変更してください。
(28ページ)

IP電話解除番号がわからないときは、IP電話の各事業者へお問い合わせください。

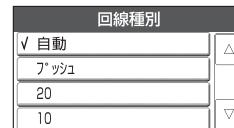
電話の回線種別を手動で設定するとき

電話の回線種別の自動設定ができなかったときや、天気予報「177」にかかるときに設定してください。

1 [機能] をタッチし、

[0] [7] [9] を押す

2 回線種別を選んでタッチする



- 自動：自動設定(お買い上げ時の設定)
プッシュ：プッシュ回線
20：ダイヤル回線(速度20 PPS)
10：ダイヤル回線(速度10 PPS)

3 「プッシュ」「20」「10」のいずれかに設定したときは

ストップ [] を押す

■ かからないときは

「プッシュ」→「20」→「10」の順に設定を変えて試してください。
(どの設定でもかからないときは、NTT窓口「116」へ)

「選んでケータイ」について

携帯電話に電話をかけるとき、相手の電話番号の前に「00XX」などの固定電話会社の事業者識別番号を付けると、その電話会社の料金で通話できます。(2013年10月現在)

「選んでケータイ」とは、あらかじめ本機に固定電話会社の事業者識別番号「00XX」を登録しておき、携帯電話にかけるときに「00XX」を自動的に付ける機能です。

「[5]「選んでケータイ」の固定電話会社を選ぶ」(26ページ)の設定を変更する場合は、下記の操作を行ってください。

■ひかり電話をご利用の場合は、「選んでケータイ」を設定しないでください。

NTT東日本・NTT西日本のひかり電話では、「00XX」の番号を付けると電話をかけることができません。その他の事業者の光電話やケーブルTVの回線を使ったIP電話をご利用の場合も、「00XX」を付けて電話をかけられない場合がありますので、ご利用の各事業者にお問い合わせください。

■携帯電話局番について

携帯電話局番とは、携帯電話番号の上位4または5ケタのことです。登録されている番号の発信のみに「選んでケータイ」の設定が適用されます。お買い上げ時には、あらかじめ以下が設定されています。

0901、0902、0903、0904、0905、0906、0907、0908、0909

0801、0802、0803、0804、0805、0806、0807、0808、0809

0701、0702、0703、0704、0707、0708、0709

- 携帯電話局番に追加・変更があったときは(74ページ「携帯電話局番」)

- 事業者識別番号・通話料金・サービス内容については、固定電話会社にお問い合わせください。

- NTT西日本のサービス提供エリアでNTT東日本の事業者識別番号を入力したり、その逆の場合など、事業者識別番号を間違えて設定すると、携帯電話にかけられません。

選んでケータイ(事業者識別番号)の設定

- ① **機能** をタッチし、# 1 9 8 を押す
- ② **あり(会社番号設定)** をタッチする
 - 解除するときは「なし」をタッチしてください。
- ③ 事業者識別番号を入力する
(「00XX」など10ケタまで)
 - 「0033」が表示されます。
(「0033」:NTTコミュニケーションズ)
 - 変更するときは**消去**をタッチして、入力し直します。
- ④ **決定** をタッチする
- ⑤ **ストップ** を押す

お知らせ

- 携帯電話にかけるときに「選んでケータイ」の機能が働くと、「■」が約5秒間点滅します。
- 一時的に事業者識別番号を付けずにかけるときは、携帯電話番号の前に「1111」をダイヤルしてください。
- 通話料金は、利用した事業者から請求されます。

IP電話を利用時は、 IP電話解除番号を設定し直す

「②IP電話の利用状況を選択」(27ページ)で「はい」を選択したときは、解除番号「0000」が登録されています。

- IP電話解除番号は、IP電話の各事業者へお問い合わせください。

- ① **機能** をタッチし、# 1 9 9 を押す
- ② **あり(解除番号設定)** をタッチする
 - 解除するときは「なし」をタッチしてください。
- ③ IP電話解除番号を入力する(8ケタまで)
 - 変更するときは**消去**をタッチして、入力し直します。
- ④ **決定** をタッチする
- ⑤ **ストップ** を押す

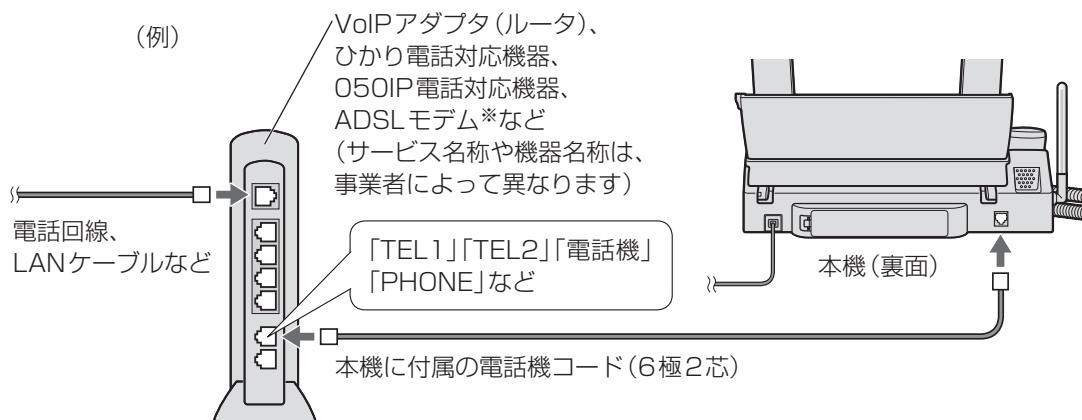
いろいろな接続

光回線(ひかり電話)やADSLに接続するとき

本機は、NTTのアナログ回線規格に準拠しております。

光回線やIP電話回線でご利用の場合、接続環境や接続機器によっては、正しく動作しないこともあります。その場合は、光回線やIP電話の事業者にお問い合わせください。

- 接続のしかたは、光回線やADSLの事業者にお問い合わせください。



※ ADSLは、スプリッタ(市販品)などが必要な場合があります。

■ 本機の「TA／スプリッタ接続」を「あり」に設定する(74ページ)

■ ひかり電話の追加番号(マイナンバー)サービスを利用するときは(62ページ)、VoIPアダプタ(ルータ)などの取扱説明書も合わせてお読みください。

■ ADSLをご利用の場合、通話中に「ビー」や「シャー」などの音が聞こえるときは、接続方法について ADSLの事業者にお問い合わせください。

■ 困ったときは

- 電話をかけられない。
(フリーダイヤル・天気予報など)···

回線種別を手動で設定してください。(27ページ)

- 携帯電話にかけられない。···

ひかり電話では、「選んでケータイ」は使えません。
解除してください。(28ページ)

- 上記を行ってもかけられない。···
- 音量が小さい、雑音が多い。
- ファックスを送受信できない。
- ナンバー・ディスプレイで
相手の電話番号が表示されない。
- 携帯電話に電話をかけると、
相手に「非通知」と表示される。···

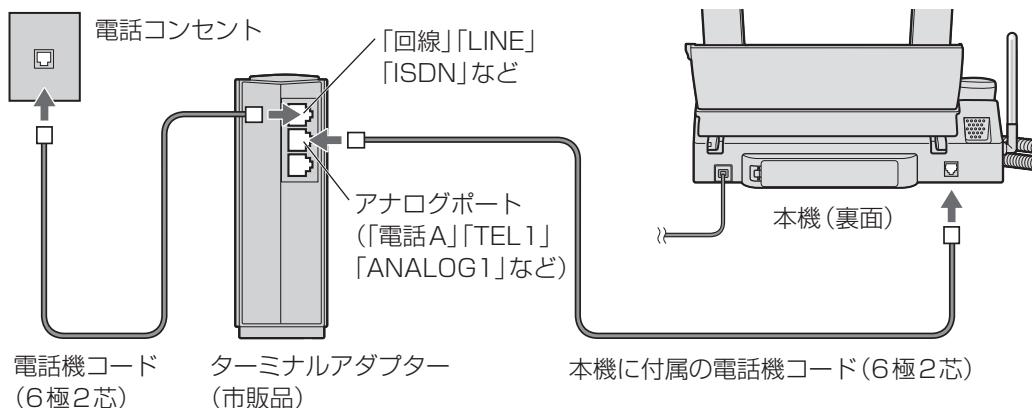
<ADSLの場合>

本機を電話コンセントに直接つないで確認してください。
正常の場合は、ADSLの事業者に相談してください。

<光回線の場合>

光回線の事業者に相談してください。

ISDN回線に接続するとき



- 本機の「TA／スプリッタ接続」を「あり」に設定する(74ページ)
- 接続したら回線種別を「ブッシュ」に設定する(27ページ)
- こんなときは、ターミナルアダプターの取扱説明書をお読みください。
 - i・ナンバー、ダイヤルインを利用する。
 - ナンバー・ディスプレイ、キャッチホンを利用する。
 - 電話をかけられない・受けられない・相手が切っても呼出音が鳴り続ける。(リバース<極性切替>スイッチとDSUを切り離すスイッチを確認)

ホームテレホンに接続するとき

- 接続できるホームテレホン(生産完了品)
 - パナソニック ホームテレホンシステム 108・208
 - システムホームテレホン
- すでに上記を設置されている方のみ、ファクスアダプター[品番: VJ-6651M(生産完了品)]を利用して接続できます。接続方法は、ファクスアダプターの取扱説明書をお読みください。
- 「構内交換機接続」を「あり」に設定する(74ページ)
 - ナンバー・ディスプレイ、キャッチホン・ディスプレイは使えません。
 - モデムダイヤルインは使えませんので、設定を解除してください。(74ページ)
- 接続したら「Fネット」を「あり」に設定する(70ページ)

構内交換機に接続するとき

- 「構内交換機接続」を「あり」に設定する(74ページ)
 - ナンバー・ディスプレイ、キャッチホン・ディスプレイは使えません。
 - モデムダイヤルインは使えませんので、設定を解除してください。(74ページ)

1回線に複数台接続するとき(並列接続)

- ナンバー・ディスプレイ、キャッチホン・ディスプレイ、モデムダイヤルイン、追加番号(マイナンバー)を利用しているときは、並列接続しないでください。(誤動作の原因)
- コードレスタイプの電話機を並列接続すると、子機が使えなくなることがあります。
- ファクス送受信中は、並列電話機の受話器を取らないでください。(誤動作の原因)
- 電話をまわす操作は、通話時間表示になったあとに行ってください。(電話に出てから10秒以内に操作すると、電話が切れることができます)
- 並列電話機で受けたファクスを本機で受けるには(リモート受信)
 - ダイヤル回線のときは、トーン信号「ピッポッパッ」に切り替える。

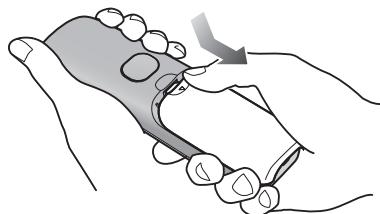
並列電話機で [※] [9] (リモート受信番号) 押す → 受話器を静かに戻す → ファクス受信

子機の電池パックを入れる・交換する

電池パックは消耗品です。充電完了まで充電しても通話数分後に電池残量表示が点滅したら、新しいものと交換してください。

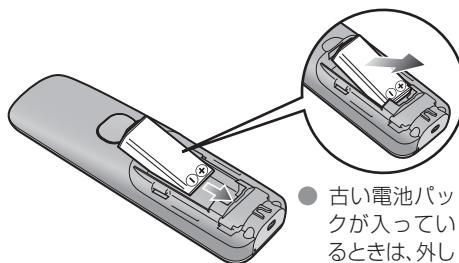
1 電池カバーを開ける

- □を押し下げながら手前に引く。



2 新しい電池パックを入れる

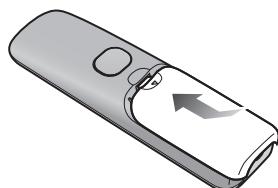
- オレンジ色のビニールは、はがさない。



- 古い電池パックが入っているときは、外してください。

3 電池カバーを閉める

- 電池カバー裏のクッションは、外さない。

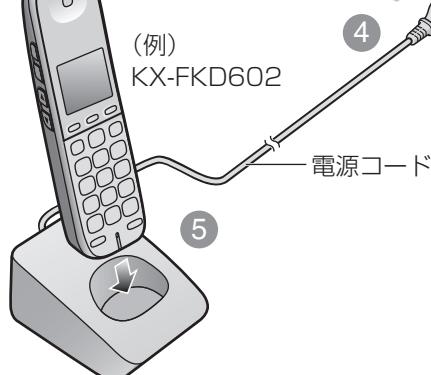


お願い

- 1週間以上、子機を充電台から外したり、電源コードをコンセントから抜くときは、電池パックを外してください。(電池パックの性能維持と電池消耗を防ぐため) 次に使うときは充電してください。

4 電源コードをつなぐ

電源コンセント
(AC100 V)



5 子機を充電台に置き、約10時間充電する

- 充電中は子機の操作ができません。
- 充電時間が長くなることがあります。(96ページ)
- 子機は充電台に置いたままでも、過充電しません。

■ 交換するときは別売品(KX-FAN55)を使う(88ページ)

- 仕様:ニッケル水素電池・DC2.4 V・650 mAh

■ 古い電池パックのリサイクルについて(23ページ)

親機で電話をかける

「親機の使いかた」の「電話をかける」「電話を受ける」(9ページ)も合わせてお読みください。

同じ相手にもう一度かける(再ダイヤル)

- 10件まで記憶できます。

1 再ダイヤルをタッチする

2 一覧から電話をかける相手をタッチする

- 名前や電話番号を読み上げます。読み上げを止めるには69ページの「電話帳読み上げ」を「なし」にしてください。
- 再ダイヤルの内容を確認するには [詳細] をタッチします。

3 受話器を取る

履歴を消去するには

1 再ダイヤルをタッチする

2 一覧から消去する相手をタッチし、ボタン切替 → [消去] → [はい] をタッチする

3 ストップを押す

お知らせ

- 再ダイヤルでかけるときに操作案内が流れます。止めるには69ページの「親切音声案内」を「なし」にしてください。

電話帳でかける

準備

- 電話帳に登録してください。(39ページ)

1 電話帳を使うをタッチする

2 すべてから探すとき

探すをタッチする

フリガナで探すとき

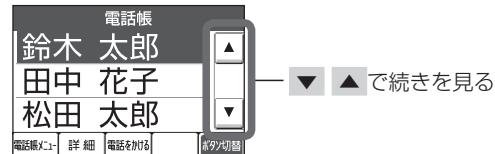
- ① [フリガナで探す] をタッチする
- ② フリガナを入力し、[決定] をタッチする

グループから探すとき

- ① [グループで探す] をタッチする
- ② グループをタッチする

3 一覧から電話をかける相手をタッチする

- 名前を読み上げます。読み上げを止めるには69ページの「電話帳読み上げ」を「なし」にしてください。



- 電話帳の登録内容を確認するには [詳細] をタッチします。

4 受話器を取る

- 受話器を取らずに、[電話をかける] をタッチしてかけることもできます。相手と話すときは受話器を取り、相手が出なかったときは、[モニター] を押して電話を切ってください。

お知らせ

- 電話帳でかけるときに操作案内が流れます。止めるには69ページの「親切音声案内」を「なし」にしてください。

かんたん発信でかける

準備

- かんたん発信に登録してください。(41ページ)

1 [かんたん発信] を押す

2 電話をかける相手をタッチし、受話器を取る

受話器を取らずにかける

1 [モニター] を押す

- モニター使用中は、相手にこちらの声は聞こえません。

2 ダイヤルする

3 相手が出たら受話器を取る

かんたん引継ぎ

親機で受話器を取らずに電話をかけたときに、子機に通話を引き継ぐことができます。

1 親機で相手の電話番号をダイヤルし、 [モニター] を押す

2 子機の [外線] を押す、または充電台から取る

お知らせ

- 親機の受話器で通話中は、かんたん引継ぎはできません。
- かんたん引継ぎを行うと、通話録音・前から録音は中止されます。

構内交換機に接続しているとき

- 1 外線発信番号を押す
- 2 **留守**(ポーズ)を押す
- 3 ダイヤルし、受話器を取る

ダイヤル回線でプッシュボンサービスを利用するとき

- 1 相手につながったあと \times (トーン)を押す

子機にかける(内線電話)

- 1 **内線**をタッチする
- 2 (子機が2台以上やドアホン接続時のみ)
一覧からかける相手をタッチする
 - \square ~ \square (内線番号)、 \times (一斉呼出)を押して呼び出しもできます。
- 3 受話器を取り、話す
- 4 終わったら受話器を戻す

内線電話を受けるとき

- 1 内線電話がかかってきたら、受話器を取る

内線電話中にかかってきた電話を受ける

- 1 呼出音(ベル1)が聞こえる

受話器を戻してから取る

- 外線につながります。

音声で内線電話を呼び出す(音声内線呼出)

準備

- 「内線呼出」を「音声」に設定してください。(74ページ)

- 1 **内線**をタッチする
- 2 (子機が2台以上やドアホン接続時のみ)
一覧からかける相手をタッチする
 - \square ~ \square (内線番号)、 \times (一斉呼出)を押して呼び出しもできます。
- 3 呼出音が2回聞こえたあと、受話器を取り、相手に呼びかける
 - 内線電話を受けた側は、内線電話の呼出音が1回鳴ったあと、スピーカーから相手の声が聞こえます。
 - 相手が出たら話します。

親機で通話中にできること

相手に待ってもらう(保留)

- 1 **保留/内線**をタッチする
 - 通話に戻るときは**保留**をタッチする。
 - 保留中は相手に保留メロディが流れます。(73ページ「保留メロディ」)

キャッチホンを受ける (NTTとの契約が必要)

- 1 **キャッチ・ファクスなど** → **キャッチ**をタッチする
 - 元の通話に戻るときも上記と同じ操作を行ってください。
-  **お知らせ**

● キャッチホンを受けたときは、以下の機能は働きません。
 - ・ 通話拒否(35ページ)
 - ・ 着信拒否(58ページ)
 - ・ 着信読み上げ(59ページ)
 - ・ グループ読み上げ(59ページ)
 - ・ 着信鳴り分け(59ページ)
 - ・ モデムダイヤルイン(62ページ)● キャッチホンで相手が変わっても、続けてフル録音されます。(34ページ)

相手の声の音質を変える(受話音質)

- 1 **キャッチ・ファクスなど** → **受話音質**をタッチする
- 2 お好みの音質をタッチし、**決定**をタッチする
 - 標準(お買い上げ時)／ノイズカット(弱)／ノイズカット(強)／高音強調／低音強調から選びます。

 **お知らせ**

- モニター、内線電話、ドアホンでは使えません。
- 次に設定するまで、設定は変わりません。

通話中に手書きメモする

通話中にタッチパネルにメモを手書きして保存することができます。

- 1 通話中に**手書きメモ** → **次へ** → **書く**をタッチする

2 手書きペンで手書きし、**保存**をタッチする



- 手書きのしかた(12ページ)

3 名前を付けるときは **はい**をタッチする

- 名前を付けないときは **いいえ**をタッチし、手順5へ

4 名前を入力し、**決定**をタッチする

- 文字入力のしかた(14ページ)
(全角8文字／半角17文字まで)

5 **本体に保存する**をタッチする

- 手書き一覧に保存されます。
- SDカードに保存するときは **SDに保存する**をタッチしてください。

6 保存が終わったら **ストップ**を押す

■ 手書きしたメモを編集・表示・送信・消去・印刷するには(12ページ)

お知らせ

- 通話を録音中(通話録音・前から録音・フル録音)は、手書きメモできません。
- 通話中は、手書きメモをファクスで送ることはできません。

通話を録音する(通話録音)

● 約12分まで録音できます。

- 本体メモリーへの録音時間(87ページ「■ 本体メモリー容量のめやす」)
- SDカード使用時の録音時間(53ページ「SDカード容量について」)

1 通話中に**通話録音** → **通話を録音する** → **はい**をタッチする

- 相手に警告音声が流れます。流さずに録音するには **いいえ**をタッチします。
- 録音をやめるには **ストップ**を押してください。

■ 録音した通話を聞くとき／消去するとき (50ページ「親機で用件を再生する」)

お知らせ

- 3者通話は録音できません。

聞き逃した通話を録音する(前から録音)

「前から録音」では、用件を聞き逃したときなどに約1分前からの通話を録音できます。

- 相手が電話を切っても、本機で電話を切るまでは、「前から録音」できます。

● 約12分まで録音できます。

- 本体メモリーへの録音時間(87ページ「■ 本体メモリー容量のめやす」)
- SDカード使用時の録音時間(53ページ「SDカード容量について」)

1 通話中または電話を切る前に**通話録音** → **前から録音する**をタッチする

- 録音をやめるには **ストップ**を押してください。

■ 録音した通話を聞くとき／消去するとき (50ページ「親機で用件を再生する」)

お知らせ

- 3者通話は録音できません。
- 通話の保留や、メモリー受信したファクスの表示・手書きをすると、その前の通話を録音できなくなります。
- 「前から録音」をやめると、その時点までの通話をメモリーに保存します。メモリーへの保存中は、電話をかける・受ける、ドアホンに出る以外の操作はできません。

外線通話をすべてSDカードに録音する(フル録音)

- 録音を開始するときの警告の音声は流れません。
- 1件約120分まで録音されます。(保留中の時間は含まれません)
- 業機で通話してもフル録音されます。

準備

- 「SDへのフル録音」(71ページ)を設定してください。

1 SDカードを入れる(54ページ)

2 通話がSDカードに録音される

- 録音開始や終了の操作は不要です。
- 録音をやめるには **ストップ**を押してください。

解除するには

1 「SDへのフル録音」(71ページ)を「なし」に設定する

■ 録音した通話を聞くとき／消去するとき (50ページ「親機で用件を再生する」)

お知らせ

- 次の場合は、フル録音は働きません。
 - ・ 内線電話、ドアホン通話。
 - ・ SDカードの空き容量がないとき。
 - ・ 通話中にSDカードを入れたとき。
- フル録音中に通話を拒否すると、フル録音は中止されます。
- フル録音中に次の操作をすると、フル録音は一時停止されます。外線通話に戻ると録音は再開されます。
 - ・ 保留する。
 - ・ 電話をまわす／3者通話にする。
 - ・ ドアホンに出る。
- キャッチホンで相手が変わっても、続けてフル録音されます。
- フル録音中は、読み上げダイヤルは働きません。

迷惑な電話をお断りする(通話拒否)

呼出音が鳴っているときや通話中に通話拒否の操作をすると、相手に通話を拒否するメッセージを流し、電話が切れます。通話中はチャイムを鳴らして、来客があったようにすることもできます。

- ナンバー・ディスプレイサービスを利用しているときは、通話拒否した電話を、次回から受けないようにすることができます。(下記)

メッセージを流して通話を拒否する

1 呼出音が鳴っているとき

通話拒否をタッチする

通話中のとき

通話拒否 → 音声を流して切るをタッチする

2 相手にメッセージ⑭(75ページ)が2回流れ、電話が切れる

- 通話中のときは、電話を切ってください。
- メッセージの途中で電話を切っても最後まで流れます。

■ メッセージを中止し、電話に出るには

- 呼出音が鳴っているときに通話拒否の操作をしたときは、メッセージ中に受話器を取ってください。
- 通話中に通話拒否の操作をしたときは、受話器を上げた状態で、メッセージ中に を押してください。

通話中、チャイムを鳴らして通話を拒否する

1 通話中に通話拒否 → ピンポーンを鳴らすをタッチする

- 相手にチャイムが聞こえます。(電話は切れません)

2 来客があったことにして電話を切る

ナンバー・ディスプレイサービスを利用しているとき(契約が必要)

相手に流れるメッセージ(75ページ)は下記のように自動的に切り替わります。

- 呼出音が鳴っているときに通話拒否をしたとき
 - 電話番号を通知してきた相手には…メッセージ⑭
 - 非通知の相手には…メッセージ⑩
 - 公衆電話の相手には…メッセージ⑪
 - 表示圏外の相手には…メッセージ⑫
- 通話中に通話拒否をしたとき…メッセージ⑭

■ 通話拒否した電話を、次回から受けないようにするには

1 電話を切る前に、迷惑、拒否設定のメッセージが出たら、はいをタッチする

相手の声を確認して電話に出る(あんしん応答)

呼出音が鳴っているときに、相手に名前を尋ねるメッセージを流して相手の声を確認したあと、電話に出たり、電話を切ったりすることができます。

1 呼出音が鳴っているときにあんしん応答をタッチする

- 相手にメッセージ⑯(75ページ)が流れます。メッセージを変更するには(74ページ「あんしん応答メッセージ」)
- メッセージ中に電話を切るには を押します。

2 スピーカーから相手の声を聞く

3 電話に出るとき

受話器を取る

お断りのメッセージを流して電話を切るとき

音声を流して切るをタッチする

- メッセージ⑭(75ページ)が流れ、電話が自動的に切れます。

もう一度名前を尋ねるメッセージを流すとき

再度音声を流すをタッチする

電話を切るとき

ストップを押す

自動的に相手の声を確認して電話に出る(自動あんしん応答)

準備

- が消灯していることを確認します。
- 「自動あんしん応答」(69ページ)を設定してください。

1 電話がかかってくると、呼出音が鳴ったあと、本機が自動的に応答して名前を尋ねるメッセージが相手に流れます

2 スピーカーから相手の声を聞く

3 電話に出るとき

受話器を取る

お断りのメッセージを流して電話を切るとき

音声を流して切るをタッチする

- メッセージ⑭(75ページ)が流れ、電話が自動的に切れます。

もう一度名前を尋ねるメッセージを流すとき

再度音声を流すをタッチする

電話に出たくないとき

約30秒後にメッセージ⑰(75ページ)が流れ、電話が自動的に切れる



お知らせ

- ナンバー・ディスプレイを利用しているときは、親機の電話帳またはかんたん発信に登録している相手からかかってきたときは働きません。
- 「音声モニター」(71ページ)の設定を「なし」になると、自動あんしん応答中にスピーカーから音声が聞こえなくなり、**音声を流して切る** や **再度音声を流す** をタッチする操作もできなくなります。

子機で電話をかける

「子機の使いかた」(9ページ)も合わせてお読みください。

- 充電台から取った状態(切)を押して外線につながっていない状態)で操作してください。

同じ相手にもう一度かける(再ダイヤル)

- 10件まで記憶できます。

1 再ダイヤルを押す

2 ▲で相手を選び、外線を押す

履歴を消去するには

1 再ダイヤルを押す

2 ▲で相手を選び、キャッチ → 消去 → 切を押す

電話帳でかける

準備

- 電話帳に登録してください。(42ページ)

1 電話帳検索を押す

2 ▲で相手を選ぶ

- 電話帳の登録内容を確認するには機能/決定を押します。(戻るときは再度決定を押します)

- ～□を押すとフリガナの頭文字から探すことができます。

[1] ア行	[2] 力行	[3] サ行	[4] 夕行
[5] ナ行	[6] ハ行	[7] マ行	[8] ヤ行
[9] ラ行	[0] ワ行・記号		

- 子機ではグループからは探しません。

3 外線を押す

ワンタッチダイヤルでかける

準備

- ワンタッチダイヤルに登録してください。(43ページ)

1 外線 → ワンタッチダイヤル [1]～[3]を押す

構内交換機に接続しているとき

1 外線発信番号を押す

2 再ダイヤル(ポーズ)を押す

3 ダイヤルし、外線を押す

ダイヤル回線でプッシュホンサービスを利用するとき

1 相手につながったあと[※](トーン)を押す

親機・別の子機にかける(内線電話)

1 保留を押す

- 子機を充電台から取ったときは、10秒以内に保留/内線を押してください。

2 (子機が2台以上やドアホン接続時のみ)

▲で相手を選び、機能/決定を押す

- (親機)、[1]～[6](内線番号)、[※](一斉呼出)を押して呼び出しあげることができます。
- 一斉呼出は、親機も呼び出します。

3 相手が出たら話す

内線電話を受けるとき

1 内線電話がかかってきたら、保留を押す

- 子機を充電台に置いているときは、保留/内線を押さずに充電台から取るだけでつながります。

内線電話中にかかってきた電話を受ける

1 呼出音(ベル1)が聞こえる

切 → 外線を押す

- 外線につながります。

音声で内線電話を呼び出す(音声内線呼出)

準備

- 親機で「内線呼出」を「音声」に設定してください。(74ページ)

1 を押す

- 子機を充電台から取ったときは、10秒以内に  を押してください。

2 (子機が2台以上やドアホン接続時のみ)

 で相手を選び、 を押す

-  (親機)、 ~  (内線番号)、 (一斉呼出) を押して呼び出しまでできます。
- 一斉呼出は、親機も呼び出します。

3 呼出音が2回聞こえたあと、相手に呼びかける

- 内線電話を受けた側は、内線電話の呼出音が1回鳴ったあと、スピーカーから相手の声が聞こえます。
- 相手が出たら話します。

子機で通話中にできること

相手に待ってもらうとき(保留)

1 を押す

- 通話に戻るときは再度押してください。
- 保留中は、親機で設定した保留メロディが相手に流れます。
- 4秒ごとに「ピーッ」と鳴ります。

キャッチホンを受ける (NTTとの契約が必要)

1 を押す

- 元の通話に戻るときは再度押してください。

お知らせ

- キャッチホンを受けたときは、以下の機能は働きません。
 - ・ 着信拒否(58ページ)
 - ・ 着信読み上げ(59ページ)
 - ・ グループ読み上げ(59ページ)
 - ・ 着信鳴り分け(59ページ)
 - ・ モデムダイヤルイン(62ページ)
- キャッチホンで相手が変わっても、続けてフル録音されます。(右記)

相手の声の音質を変える(ボイスセレクト)(KX-FKD602のみ)

1 を押す

2 で「ボイスセレクト」を選び、 を押す

3 で声の音質を選び、 を押す

お知らせ

- 内線電話、ドアホンでは使えません。
- 次に設定するまで、設定は変わりません。

相手の声の音質を変える(受話音質) (KX-FKD603のみ)

1 を押す

2 で「受話音質」を選び、 を押す

3 で声の音質を選び、 を押す

- 標準(お買い上げ時)／ノイズカット弱／ノイズカット強／高音強調／低音強調から選びます。

お知らせ

- 内線電話、ドアホンでは使えません。
- 次に設定するまで、設定は変わりません。

外線通話をすべてSDカードに録音する(フル録音)

- 録音を開始するときの警告の音声は流れません。
- 1件約120分まで録音されます。(保留中の時間は含まれません)

準備

- 親機で「SDへのフル録音」(71ページ)を設定してください。

1 親機にSDカードを入れる(54ページ)

2 通話がSDカードに録音される

- 録音開始や終了の操作は不要です。
- 録音をやめるには  を押し、 で「録音中止」を選び、 を押してください。

解除するには

1 親機の「SDへのフル録音」(71ページ)を「なし」に設定する

■ 録音した通話を聞くとき／消去するとき (50ページ「親機で用件を再生する」)

お知らせ

- 次の場合は、フル録音は働きません。
 - ・ 内線電話、ドアホン通話。
 - ・ SDカードの空き容量がないとき。
 - ・ 通話中にSDカードを入れたとき。
- フル録音中に次の操作をすると、フル録音は一時停止されます。外線通話に戻ると録音は再開されます。
 - ・ 保留する。
 - ・ 電話をまわす／3者通話にする。
 - ・ ドアホンに出る。
- キャッチホンで相手が変わっても、続けてフル録音されます。

自動的に相手の声を確認して電話に出る(自動あんしん応答) (KX-FKD603のみ)

準備

- 親機の**留守**が消灯していることを確認します。
- 親機で「自動あんしん応答」(69ページ)を設定してください。

1 電話がかかってくると、呼出音が鳴ったあと、本機が自動的に応答して名前を尋ねるメッセージが相手に流れます

2 スピーカーから相手の声を聞く

3 電話に出るとき



- 子機を充電台に置いているときは、充電台から取るだけでつながります。

電話に出たくないとき

約30秒後にメッセージ⑯(75ページ)が流れ、電話が自動的に切れる

お知らせ

- ナンバー・ディスプレイを利用しているときは、親機の電話帳またはかんたん発信に登録している相手からかかってきたときは働きません。
- 手順2で子機を充電台に置いていない場合は、相手にメッセージを流すことができます。お断りするときは<#>(75ページのメッセージ⑭が流れます)、もう一度名前を尋ねるときは#を押してください。
- 「音声モニター」(77ページ)の設定を「なし」にすると、自動あんしん応答中にスピーカーから音声が聞こえなくなり、<#>や#を押す操作もできなくなります。

電話をまわす／3者通話にする

親機から子機へ電話をまわす (親機で3者通話にする)

1 通話中に**保留/内線**をタッチする(保留)

2 **内線**をタッチする

3 (子機が2台以上やドアホン接続時のみ)
一覧からまわす(または3者通話)の相手をタッチする

- ①～⑥(内線番号)、<#>(一斉呼出)を押して呼び出しあります。

4 子機が出たら、電話をまわす(または3人で話す)ことを伝える



5 電話をまわすとき

受話器を戻す

外の相手と子機と3人で話すとき(3者通話)

保留をタッチする

お知らせ

- まわす(または3者通話)の相手が出ないとときは、**内線**をタッチします。(外の相手との通話に戻ります)
- 「内線呼出」が「音声」のときは[33ページ「音声で内線電話を呼び出す(音声内線呼出)」]

まわす相手が近くにいるとき

1 通話中に**保留/内線**をタッチする(保留)

2 受話器を戻し、まわす相手に声をかける

- まわす相手は、子機の**外線**を押して電話に出ます。

子機から親機や別の子機へ電話をまわす(子機で3者通話にする)

1 通話中に**保留/内線**を押す(保留)

2 #を押す

3 (子機が2台以上やドアホン接続時のみ)

▲で相手を選び、**機能/決定**を押す

- ①(親機)、②～⑥(内線番号)、<#>(一斉呼出)を押して呼び出しあります。
- 一斉呼出は、親機も呼び出します。

4 親機や別の子機が出たら、電話をまわす(または3人で話す)ことを伝える



5 電話をまわすとき

切を押す

外の相手と親機または別の子機と3人で話すとき(3者通話)

保留/内線を押す

お知らせ

- まわす(または3者通話)の相手が出ないとときは**外線**を押します。(外の相手との通話に戻ります)
- 「内線呼出」が「音声」のときは[36ページ「音声で内線電話を呼び出す(音声内線呼出)」]

まわす相手が近くにいるとき

1 通話中に **保留** を押す(保留)

2 まわす相手に声をかける

- まわす相手は、親機の受話器を取るか、子機の **外線** を押して電話に出ます。

電話帳について

親機の電話帳検索時に名前(電話帳のフリガナ)に「さん」を付けて読み上げます。読み上げを止めるには、69ページの「電話帳読み上げ」を「なし」に変更してください。

相手をグループ1～9に分けて登録すると、グループ別に相手を探せます。(32・44ページ)

● 子機の電話帳に直接登録することはできません。親機の電話帳を子機に転送して使ってください。(42ページ)

お知らせ

- 電話帳1件ごとに「さん」を付けないで読み上げるようになります。(40ページ)
- 読み上げている名前が不自然に聞こえるときはアクセントを変更してください。(40ページ)
- 電話帳は転送できます。(42ページ)
- SDカードで電話帳の保存・読み込みができます。(40ページ)
- 電話帳読み上げは、受話器を上げているときや、モニターを押したあとは働きません。

親機の電話帳を使う

電話帳に登録する

- 親機の電話帳で電話をかけるには(32ページ)
- 電話帳でファクスを送るには(44ページ)
- 150件まで登録できます。

1 **電話帳を使う** をタッチする

2 **新規登録** をタッチする



3 名前(全角10文字/半角20文字まで)を入力し、**決定** をタッチする



● 文字入力のしかた(14ページ)

4 フリガナ(半角文字のみ12文字まで)を入力し、**決定** をタッチする

● 文字入力のしかた(14ページ)

● 「姓」と「名」の間にはスペースを入れてください。(40ページ)

5 電話番号(24ケタまで)を市外局番から入力し、**決定** をタッチする

● 番号を読み上げます。読み上げを止めるには、69ページの「読み上げダイヤル」を「なし」に変更してください。

6 一覧から登録するグループ(グループ1～9まで)をタッチし、**決定** をタッチする

● 選ばないときは、グループ1になります。

7 続けて登録するときは手順3～6をくり返す

8 **ストップ** を押す

お知らせ

● 時報(117)、天気予報(177)、電報(115)、番号案内(104)がすでに登録されています。(修正・消去できます)

● 電話帳に登録するときに操作案内が流れます。止めるには、69ページの「親切音声案内」を「なし」にしてください。

■ 登録を確認するには

電話帳を使う → 探す → ▼ ▲ (順に表示) → **ストップ**

■ 電話帳を印刷するには(69ページ「電話帳印刷」)

再ダイヤルから電話帳に登録する

1 **再ダイヤル** をタッチする

2 登録する相手をタッチし、**ボタン切替** → **電話帳登録** をタッチする

3 名前を入力し、**決定** をタッチする

4 フリガナを入力し、**決定** をタッチする

5 電話番号を確認し、**決定** をタッチする

6 登録するグループをタッチし、**決定** をタッチする

7 **ストップ** を押す

電話帳を修正する

1 **電話帳を使う** → **探す** をタッチする

2 修正する相手をタッチし、**ボタン切替** → **修正** をタッチする

- 3 名前を修正し、**決定**をタッチする
- 4 フリガナを修正し、**決定**をタッチする
- 5 電話番号を修正し、**決定**をタッチする
- 6 グループを修正し、**決定**をタッチする
- 7 **ストップ**を押す

電話帳から消去する

- 1 **電話帳を使う** → **探す**をタッチする
 - 2 消去する相手をタッチし、**ボタン切替**(2回)
→ **消去** → **はい**をタッチする
 - 3 **ストップ**を押す
- 電話帳をすべて削除するには**
(70ページ「電話帳全消去」)

名前に「さん」を付けないで 読み上げたいとき

- 電話帳1件ごとに「さん」を付けるかどうかを設定できます。
 - 親機に新しく登録された電話帳や、子機から転送された電話帳、SDカードから読み込まれた電話帳には、読み上げる名前のあとに「さん」が付いています。
- 1 **電話帳を使う** → **探す** → **ボタン切替**をタッチする
 - 2 変更する相手をタッチし、「さん」あり/なしをタッチする
 - 3 「さん」を取るとき
「さん」をとるをタッチする
 - 4 「さん」を付けるとき
「さん」を付けるをタッチする
 - 5 続けて登録するときは手順2～3をくり返す
 - 6 **ストップ**を押す

読み上げが不自然に聞こえるとき

- 読み上げる名前が、アクセントの位置によって不自然に聞こえるときに変更してください。
- アクセントは「姓」、「名」それぞれ1か所ずつ設定することができます。
 - ・ 電話帳のフリガナの1つ目のスペースより前を「姓」、スペースより後ろを「名」として設定します。
 - ・ フリガナにスペースが入っていないときは、「名」のアクセント設定はできません。「姓」、「名」それぞれにアクセントを設定できるように、電話帳のフリガナ入力時に**スペース**をタッチしてスペースを入れておいてください。(39ページ)

・ 2つ目のスペースより後ろにはアクセント設定できません。

- 子機から転送された電話帳や、SDカードから読み込まれた電話帳は、親機にあらかじめ登録されているアクセントに設定されます。

- 1 **電話帳を使う** → **探す** → **ボタン切替**をタッチする

- 2 変更する相手をタッチし、**アクセント**をタッチする

- 3 アクセントを設定する文字をタッチする

● 「姓」と「名」を切り替えるときは**姓名切替**をタッチしてください。

平坦なアクセントにするとき

アクセントなしをタッチする

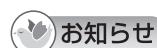
新規登録時のアクセントにするとき

おまかせをタッチする

- 4 **決定**をタッチする

- 5 続けて登録するときは手順2～4をくり返す

- 6 **ストップ**を押す



お知らせ

● フリガナの小文字や濁点・半濁点にはアクセント設定できないことがあります。

親機の電話帳をSDカードに保存する

- 電話帳の新規作成や編集ができる電話帳編集ソフトを用意しています。(41ページ)
- 10ファイルまで保存できます。

- 1 SDカードを入れる(54ページ)

- 2 **電話帳を使う** → **本体→SD** → **はい**をタッチする

- 3 保存が終わったら **ストップ**を押す



お知らせ

● 電話帳は、まとめて1つのファイルに保存されます。
1件ずつ選んで保存することはできません。

SDカードの電話帳を親機に読み込む

- SDカードに保存された電話帳をご利用になるためには、電話帳を親機に読み込んでください。

- 1 SDカードを入れる(54ページ)

- 2 **電話帳を使う** → **SD→本体**をタッチする

- 3 読み込むファイルをタッチする

- 4 保存方法をタッチする

● **追加読込**：電話帳を追加するとき

● **上書き読込**：現在の電話帳と置き替えるとき

5 はいをタッチする

- 上書読みを選んだ場合、おやすみ特定着信を登録しているときは、もう一度 はい をタッチします。

6 読み込みが終わったらストップを押す

お知らせ

- 「追加読み」でSDカードの電話帳を読み込むときは
 - ・ 親機の電話帳に同じ内容があるときは、追加登録されません。(名前が同じでも電話番号やグループが違うときは登録されます)
 - ・ 親機の電話帳の空き件数がなくなると終了します。
- 「上書読み」でSDカードの電話帳を読み込むときは
 - ・ おやすみ特定着信の登録は消去されます。(72ページ)
 - ・ 「未登録番号着信」(72ページ)は解除(設定:拒否しない)されます。(かんたん発信に5ケタ以上の番号が登録されている場合は解除されません)
- SDカードから読み込んだ電話帳の電話帳読み上げは、新規登録時の状態に設定されます。(39・69ページ)

● 電話帳編集ソフトは、そのホームページ(左記)に記載の契約を承諾いただいた後にアクセス可能となる専用画面においてのみご利用いただけ、お客様がお使いのパソコン等へダウンロードしてインストールすることはできません。ご利用されるたびに、インターネットの専用画面へ接続していただく必要があります。

● 電話帳編集ソフトにてお客様が入力される電話帳データは、インターネットを経由してサーバー等へ自動的に送信されることはありません。ただし、第三者が悪意のあるスパイウェア等を使用した場合にはこの限りではありません。

● 電話帳編集ソフトの不具合やお使いのパソコンおよびSDカード等の故障による電話帳データ等の変化・消失などについては、当社は保証いたしません。重要なデータは、メモ等をして保管してください。

● 電話帳編集ソフトは無料でお使いいただけます。ただし、お客様のインターネット接続環境によっては別途通信料が発生します。

SDカードの電話帳を消去する

1 SDカードを入れる(54ページ)

2 電話帳を使う → SD→本体をタッチする

3 消去するファイルをタッチする

4 消去 → はいをタッチする

5 ストップを押す

- 保存された電話帳ファイルをパソコンで読み取り専用に設定していても、本機で電話帳を消去するとファイルは消去されます。

電話帳編集ソフトについて

パソコンを使って当社製の電話帳編集ソフトのホームページに接続し、本機で使う電話帳を新規に作成したり、SDカードに保存した電話帳を編集したりすることができます。

新規作成や編集した電話帳は、SDカードに保存したあと、SDカードから本機に読み込みます。

電話帳編集ソフトおよび操作方法のホームページ
<http://panasonic.jp/com/support/fax/phonebook/index.html>

- SDカードに対応したパソコンが必要です。
- 電話帳編集ソフトは、Internet Explorer® 6.0以上で動作します。

ご利用の前に

- 電話帳編集ソフトにて編集されるお名前や電話番号などのデータ(以下、電話帳データといいます)は、電話帳編集ソフトに対応したパナソニックシステムネットワークス株式会社製ファックス、電話機でご利用いただけます。

親機でかんたん発信を使う

かんたん発信に登録する

- 6件まで登録できます。
- かんたん発信で電話をかけるには(32ページ)
- かんたん発信でファックスを送るには(44ページ)

1 かんたん発信を押す

2 新規登録をタッチする

- (未登録)を選んでタッチすると、タッチした位置に登録されます。

3 登録するアイコンをタッチし、決定をタッチする

- 前ページ 次ページをタッチすると、表示されるアイコンの候補が切り替わります。

4 登録するアイコンの名前をタッチし、決定をタッチする

- 前ページ 次ページをタッチすると、表示されるアイコンの名前の候補が切り替わります。

5 電話番号(24ケタまで)を入力し、決定をタッチする

- 番号を読み上げます。読み上げを止めるには、69ページの「読み上げダイヤル」を「なし」に変更してください。

6 ストップを押す

かんたん発信を修正する

1 かんたん発信を押す

2 修正をタッチする

- 3 修正するかんたん発信をタッチする
- 4 新しいアイコンをタッチし、**決定**をタッチする
 - **前ページ** **次ページ**をタッチすると、表示されるアイコンの候補が切り替わります。
- 5 新しいアイコンの名前をタッチし、**決定**をタッチする
 - **前ページ** **次ページ**をタッチすると、表示されるアイコンの名前の候補が切り替わります。
- 6 電話番号を修正し、**決定**をタッチする
- 7 **ストップ**を押す

かんたん発信を印刷する

- 1 **かんたん発信**を押す
- 2 **印刷**をタッチする

かんたん発信から消去する

- 1 **かんたん発信**を押す
- 2 **消去**をタッチする
- 3 消去するかんたん発信をタッチし、**はい**をタッチする
- 4 **ストップ**を押す

子機で電話帳を使う

電話帳に登録する

子機の電話帳に直接登録することはできません。親機に登録した電話帳を子機に転送して使ってください。

- 子機の電話帳で電話をかけるには(36ページ)
- 150件まで登録できます。

- 1 親機の電話帳に登録する(39ページ)
- 2 親機から子機に電話帳を転送する(右記「親機の電話帳を子機へ転送する」)

お知らせ

- 再ダイヤル(36ページ)や着信履歴(61ページ)から子機の電話帳に登録することはできません。
- 子機で電話帳を修正することはできません。親機で電話帳を修正して子機に転送してください。(追加登録されます)
- 時報(117)、天気予報(177)、電報(115)、番号案内(104)がすでに登録されています。(消去できます)

電話帳の登録を確認する

- 1 電話帳検索を押す
- 2 で確認する相手を選び、**機能/決定**を押す
 - 子機の電話帳でグループ(39ページ)は確認できません。親機の電話帳で確認してください。
- 3 終わったら**切**を押す

■ 電話帳を印刷するには(69ページ「電話帳印刷」)

電話帳から消去する

- 1 電話帳検索を押す
- 2 で消去する相手を選び、**キャッチ**→**消去**を押す
- 3 終わったら**切**を押す

電話帳を転送する

親機の電話帳を子機へ転送する

● 転送するときは、子機を親機の近くに持ってきてください。

- 1 **電話帳を使う** → **転送**をタッチする
- 2 転送先をタッチする
- 3 **1件ずつ転送するとき**
 - ① **個別**をタッチする
 - ② 転送する相手をタッチし、**転送**をタッチする
 - ③ 続けて転送するときは、手順②をくり返す

一斉に転送するとき

一斉 → **転送**をタッチする

- 4 転送が終わったら**ストップ**を押す

子機の電話帳を親機または別の子機へ転送する

● 転送するときは、子機を親機の近くに持ってきてください。

- 1 **機能/決定**を押す

2 で「電話帳転送」を選び、機能/を押す

3 で転送先を選び、機能/を押す

4 1件ずつ転送するとき

① で「個別」を選び、機能/を押す

② で相手先を選び、機能/を押す

③ 続けて転送するときは、手順②をくり返す

一斉に転送するとき

① で「一斉」を選び、機能/を押す

② 機能/を押す

5 転送が終わったら を押す

子機でワンタッチダイヤルを使う

● 充電台から取った状態 (を押して外線につながっていない状態) で操作してください。

ワンタッチダイヤルに登録する

● 3件まで登録できます。

● KX-FKD602とKX-FKD603では、手順3 ①の表示が異なるため、KX-FKD602とKX-FKD603の表示を併記しています。

1 機能/を押す

2 ワンタッチダイヤル を押す

3 電話番号を入力するとき

① で「番号で登録」または「番号を入力する」を選び、機能/を押す

② 電話番号(24ケタまで)を市外局番から
入力し、機能/を押す
・ 間違えたときは を押します。
・ スペースは を押します。
・ ポーズは を押します。

電話帳から相手を選ぶとき

① で「電話帳で選ぶ」または

「電話帳から選ぶ」を選び、機能/を押す

② で電話帳から相手を選び、機能/を押す

ワンタッチダイヤルの登録を確認する

1 機能/を押す

2 ワンタッチダイヤル を押す

● 電話帳から登録されているときに電話番号を確認するには、続けて機能/を押します。

3 終わったら を押す

ワンタッチダイヤルを変更する

● 電話帳から登録されているワンタッチダイヤルを変更することはできません。ワンタッチダイヤルを消去して、再度登録してください。

1 機能/を押す

2 ワンタッチダイヤル を押す

3 を押して電話番号を消し、入力し直す

4 終わったら を押す

ワンタッチダイヤルを消去する

1 機能/を押す

2 ワンタッチダイヤル を押す

● 電話帳から登録されているときに電話番号を確認するには、続けて機能/を押します。

3 電話番号で登録されているときは

を2秒以上押し、機能/を押す

電話帳から登録されているときは

→ を押す

ファックスを送る

「親機の使いかた」の「ファックスを送る」(8ページ)も合わせてお読みください。

同じ相手にもう一度送る(再ダイヤル)

1 ファックス/コピー → ファックスを送る を

タッチする

● 写真や小さい文字の原稿のときは、画質を変更してください。(8ページ)

- 2** 原稿をセットする(8ページ)
- 3** **再ダイヤル** をタッチする
- 4** 一覧からファクスを送る相手をタッチする
 - 再ダイヤルの内容を確認するには **詳細** をタッチします。
- 5** **ファクス** をタッチする

電話帳で送る

準備

- 電話帳に登録してください。(39ページ)

- 1** **ファクス/コピー** → **ファクスを送る** をタッチする
 - 写真や小さい文字の原稿のときは、画質を変更してください。(8ページ)
- 2** 原稿をセットする(8ページ)
- 3** **すべてから探すとき**

電話帳 をタッチする

フリガナで探すとき

- ① **電話帳** → **電話帳メニュー** → **フリガナで探す** をタッチする
- ② フリガナを入力し、**決定** をタッチする

グループから探すとき

- ① **電話帳** → **電話帳メニュー** → **グループで探す** をタッチする
- ② グループをタッチする

- 4** 一覧からファクスを送る相手をタッチする
 - 電話帳の登録内容を確認するには **詳細** をタッチします。
- 5** **ファクス** をタッチする

かんたん発信で送る

準備

- かんたん発信に登録してください。(41ページ)

- 1** **ファクス/コピー** → **ファクスを送る** をタッチする
 - 写真や小さい文字の原稿のときは、画質を変更してください。(8ページ)
- 2** 原稿をセットする(8ページ)
- 3** **かんたん発信** を押す
- 4** ファクスを送る相手をタッチする

海外へ送る

- 1** 原稿をセットする(8ページ)
- 2** **モニター** を押し、ダイヤルする
- 3** 「ピーヒヨロロ」が聞こえたら **キャッチ・ファクスなど** をタッチする
- 4** **ファクス** をタッチする

操作案内を聞かずに送る

準備

- 「自動操作案内」を「なし」に設定してください。(69ページ)

- 1** 原稿をセットする(8ページ)
- 2** ダイヤルする
 - 再ダイヤル・電話帳・かんたん発信で送るときは、待機画面に戻ったあとに操作してください。
(原稿をセットして約5秒間操作をしないと待機画面に戻ります)
- 3** **電話帳で送るとき**
 - **すべてから探すとき**
 - ① **電話帳を使う** → **探す** をタッチする
 - ② 一覧からファクスを送る相手をタッチする
 - **フリガナで探すとき**
 - ① **電話帳を使う** → **フリガナで探す** をタッチする
 - ② フリガナを入力し、**決定** をタッチする
 - ③ 一覧からファクスを送る相手をタッチする
 - **グループから探すとき**
 - ① **電話帳を使う** → **グループで探す** をタッチする
 - ② グループをタッチする
 - ③ 一覧からファクスを送る相手をタッチする
- 3** **ファクス** をタッチする

画面に手書きして送る

- タッチパネルにメモを手書きしたものや素材データに手書きしたものをファクスで送ることができます。
- 素材データはお買い上げ時に本体のファクスマモリーに10件保存されています。

- 1** **新しく手書きするとき**

手書き → **新しく書く** → **次へ** → **書く** をタッチする

素材データに手書きするとき

- ① **手書き** → **本体の一覧を見る(素材データ)** をタッチする

- ② 手書きする素材データをタッチし、**書く**をタッチする
- 2** 手書きペンで手書きする
 - 手書きのしかた(12ページ)
- 3** **ファクス送信**をタッチする
- 4** ダイヤルし、**ファクス**をタッチする

構内交換機に接続しているとき

- 1** **ファクス/コピー** → **ファクスを送る**をタッチする
 - 写真や小さい文字の原稿のときは、画質を変更してください。(8ページ)
- 2** 原稿をセットする(8ページ)
- 3** 外線発信番号を押す
- 4** **留守**(ポーズ)を押す
- 5** ダイヤルし、**ファクス**をタッチする

相手と話してから送る

- 1** 原稿をセットする(8ページ)
- 2** 受話器を取ってダイヤルし、相手と話す
- 3** 相手にファクスを送ることを伝え、
相手に**ファクスボタン**や**スタートボタン**などファクス受信のボタンを押してもらう
- 4** 「ピーヒョロロ」が聞こえたら
キャッチ・ファクスなど → **ファクス**をタッチする
- 5** 受話器を戻す

ファクスを電話にて 受けける

電話に出たときに相手から「ポー・ポー」音が聞こえたときは、本機から「ファクスを受信します…」と聞こえ、そのままで受信します。**(ファクス親切受信)**
親機で電話に出たときは、受話器を戻してください。

- 7~8回以上呼出音が鳴ってから電話に出ると、ファクスを受信できないことがあります。

親機で電話にて受けける

- 1** 呼出音が鳴ったら受話器を取る
- 2** 通話後、または「ポー・ポー」音や無音のとき
キャッチ・ファクスなど → **ファクス**をタッチする
- 3** 受話器を戻す

■ 受信を中止するときは **ストップ** を押す

子機で電話にて受けける

- 1** 呼出音が鳴ったら **外線** を押す
 - 子機を充電台に置いているときは、**外線**を押さず
に充電台から取るだけでつながります。
- 2** 通話後、または「ポー・ポー」音や無音のとき
機能/決定を押す
- 3** **▲**で「ファクス受信」を選び、**機能/決定**を押す
- 4** **※**を押す

■ 受信を中止するときは

親機で **ストップ** を押す

「見てから印刷」について

受信したファクスはメモリーに記憶されます。(メモリー受信)

届いたファクスを画面で確認し、必要なものだけを選んで印刷します。(見てから印刷)

受信したファクスを記録紙に印刷したいときは、「見てから印刷」を解除してください。

「見てから印刷」に設定する／解除する

- 1** **機能** → **見てから印刷 入切** → **はい**をタッチする
 - 設定すると「見てから印刷」が表示されます。
 - 解除すると「見てから印刷」の表示が消えます。



お知らせ

- 「見てから印刷」を解除すると、記録紙に直接印刷し、受信したファクスはメモリーに記憶されなくなりますので、画面で確認することができません。インクフィルムや記録紙がなくなった場合は、受信したファクスをメモリーに一時的に記憶します。

ファクスを自動で受ける

在宅のとき(留守 消灯時) 電話に出られなくても自動で受ける

- 機能 → 自動受信入切 → はいをタッチする
 - 再度上記操作を行うと、自動受信は解除されます。(在宅呼出回数は15回に設定されます)
 - 「自動受信」(70ページ)で「する」を選んで、自動受信を設定することもできます。
 - 「在宅呼出回数」(69ページ)で「3」または「5」を選んで、自動受信を設定することもできます。(「3」または「5」以外を選ぶと自動受信が解除されます)

ファクスや電話がかかってくると呼出音が3回鳴る
 ● 呼出回数を変更するには(69ページ「在宅呼出回数」)

本機が応答して呼出音が再度鳴り出す
 ● 回線がつながって、ここから相手に通話料金がかかります。

〈ファクスのとき〉
ファクスを自動的に受信する

〈電話のとき〉
再度鳴り出した呼出音が6回鳴ったあと、メッセージ①(75ページ)が相手に流れ、電話が切れる

在宅のとき(留守 消灯時) 呼出音を鳴らさずに自動で受ける (無鳴動受信)

準備

- 「無鳴動受信」を設定してください。指定した時間帯に無鳴動受信をタイマー設定できます。(70ページ)

呼出音が鳴らずに本機が応答する

- 回線がつながって、ここから相手に通話料金がかかります。

〈ファクスのとき〉

ファクスを自動的に受信する

〈電話のとき〉

約7秒後に呼出音が鳴り始め、6回鳴ったあと、メッセージ①(75ページ)が相手に流れ、電話が切れる

お知らせ

- 次の場合は、無鳴動受信を設定していても呼出音が鳴ります。
 - 留守セット中。(留守ランプ点灯)
 - 本体のファクスメモリーがいっぱいのとき。
 - 相手が受話器を取ってダイヤルし、回線がつながってから送信の操作をしたとき。(再呼出音が鳴ります)
 - IP電話などからかかってきたとき。(相手の回線や接続機器によっては、鳴ることがあります)
 - 並列接続(30ページ)した電話機の呼出音。(本機が応答すると呼出音は止まります)

留守のとき(留守 点灯時)自動で受ける

留守を押して留守セットしているときは、自動的にファクスを受信します。(49ページ「留守番電話について」)

ファクスのみ受ける(電話は受けない) (留守 点灯時)

準備

- 「留守呼出回数」(69ページ)を「ファクス専用」に設定してください。

留守を押して留守セットする

- 留守ランプが点灯します。

ファクスや電話がかかってくると呼出音が1回鳴る
 ● 呼出音量「切」にすると鳴りません。(64ページ)

〈ファクスのとき〉

ファクスを自動的に受信する

〈電話のとき〉

かかってきても受けられない

ファクスを見る

メモリー受信したファクスは、一覧から選んで表示・印刷・転送・消去・SDカードに保存することができます。

通話中に  を押すと、話しながらファクスを見ることもできます。(見ながら通話)

お知らせ

- ファクスの表示・印刷などを行うときに操作案内が流れます。止めるには69ページの「親切音声案内」を「なし」にしてください。
- 通話を録音中(通話録音・前から録音・フル録音)は、見ながら通話できません。録音を中止してから操作してください。

ファクスを表示する

1  を押す

2 **本体ファクスを見る** をタッチする

- SDカードに保存されているファクスは **SDファクスを見る** をタッチしてください。

3 一覧から表示するファクスをタッチする

- ファクス一覧(48ページ)

4 **表示** をタッチし、ファクスの内容を確認する

- 拡大・縮小など表示中にできること(10ページ)

5 確認が終わったら  を押す

ファクスを一覧から選んで印刷する

1  を押す

2 **本体ファクスを見る** をタッチする

- SDカードに保存されているファクスは **SDファクスを見る** をタッチしてください。

3 一覧から印刷するファクスをタッチする

- ファクス一覧(48ページ)

4 記録紙をセットし(**91ページ**)、**印刷** をタッチする

5 印刷済みのファクスを消すときは **はい** をタッチする

6 終わったら  を押す

お知らせ

- 印刷するときは、操作の前に、記録紙を多めに(15枚)セットしてください。記録紙がなくなると、印刷は中止されます。(91ページ)

- 印刷中に記録紙がなくなったときは、「ファクスを表示して印刷する」(下記)で **このページを印刷する** を選び、続きのページを印刷することができます。
- A4より大きなサイズのファクスを受信したときは、A4サイズに縮小して表示されます。縮小後にA4縦幅(約297 mm)より長くなる場合、A4縦幅を超えた部分は表示できませんが、印刷すると、受信原稿のすべてを見るることができます。

ファクスを表示して印刷する

1  を押す

2 **本体ファクスを見る** をタッチする

- SDカードに保存されているファクスは **SDファクスを見る** をタッチしてください。

3 一覧から表示するファクスをタッチする

- ファクス一覧(48ページ)

4 **表示** をタッチし、ファクスの内容を確認する

5 記録紙をセットし(**91ページ**)、**印刷** をタッチする

6 印刷方法を選んでタッチする

- **このページを印刷する** : 表示中のページを印刷します。
- **すべてのページを印刷する** : 全ページを印刷します。
- **画面印刷する** : 表示している部分をほぼ表示サイズで印刷します。
- **画面印刷する(大きく)** : 表示している部分をA4幅に合わせて拡大印刷します。

7 終わったら  を押す

ファクスを消去する

1  を押す

2 **本体ファクスを見る** をタッチする

- SDカードに保存されているファクスは **SDファクスを見る** をタッチしてください。

3 一覧から消去するファクスをタッチし、
ボタン切替 → **消去** → **はい** をタッチする

4 終わったら  を押す

すべてのファクスを消去する

1  を押す

2 **本体ファクスを見る** をタッチする

- SDカードに保存されているファクスは **SDファクスを見る** をタッチしてください。

3 **ボタン切替** → **全消去** → **はい** をタッチする

ファクスに手書きメモする

メモリー受信されたファクスに手書きメモを追加して保存することができます。

1 着信履歴/ファクスを見るを押す

2 本体ファクスを見るをタッチする

- SDカードに保存されているファクスは SDファクスを見るをタッチしてください。

3 一覧から手書きするファクスをタッチし、表示→手書き→次へ→書くをタッチする

4 手書きペンで書き、保存をタッチする

- 手書きのしかた(12ページ)

5 はいをタッチする

- 名前を変えないときはいいえをタッチしてください。

6 名前(全角8文字／半角17文字まで)を入力し、決定をタッチする

- 文字入力のしかた(14ページ)

7 本体に保存するをタッチする

- 手書き一覧に保存されます。
- SDカードに保存するときは、SDカードを入れ SDに保存するをタッチしてください。

8 保存が終わったらストップを押す

■手書きしたファクスを編集・表示・送信・消去・印刷するには(12ページ)

ファクスを転送する

1 着信履歴/ファクスを見るを押す

2 本体ファクスを見るをタッチする

- SDカードに保存されているファクスは SDファクスを見るをタッチしてください。

3 一覧から転送するファクスをタッチし、ボタン切替(2回)→ファクス転送をタッチする

4 ダイヤルし、ファクスをタッチする

お知らせ

- 受信したファクスの発信元情報なども、転送されます。
- 約92%(縦方向)に縮小して転送されます。

ファクスをSDカードに保存する

1 SDカードを入れる(54ページ)

2 着信履歴/ファクスを見るを押す

3 本体ファクスを見るをタッチする

4 一覧から保存するファクスをタッチし、ボタン切替(2回)→SD保存→はいをタッチする

5 保存が終わったらストップを押す

未保存のファクスをすべてSDカードに保存する

SDカードに一度も保存されていないファクスのみ保存されます。

1 SDカードを入れる(54ページ)

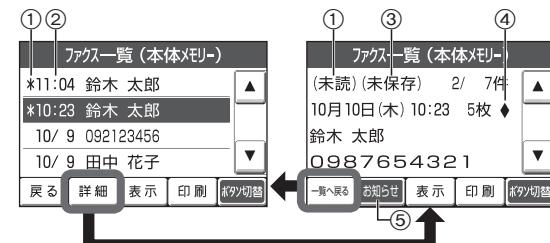
2 機能→SDカード→未保存ファクスをSDへ保存する→はいをタッチする

- A4サイズ700字程度の原稿1枚の保存時間のめやすは約10秒です。

- 写真や文字の多い原稿や、枚数が多い場合は、保存に時間がかかることがあります。

3 保存が終わったらストップを押す

ファクス一覧について



① 表示・印刷したことがないファクスのとき表示

② 当日受けたファクスは時刻、昨日までに受けたファクスは日付を表示

③ SDカードに保存されていないファクスのとき表示(SDカードが入っているときのみ)

④ 写真や新聞など容量の多いファクスのとき表示

⑤ 表示されたときにタッチすると画面下に下記を表示

このファクスを受信中に
本体メモリーカードがいっぱいになってしまった
受信を中断しました

● 親機で原稿を読み取ってSDカードに保存したデータ(55ページ)は「ファクス一覧(SDメモリーカード)」に「[読み取った原稿]」と表示されます。

コピーする

1 記録紙をセットする(91ページ)

- 2 ファクス/コピー → コピーをする**をタッチする
 ● 操作案内が流れます。操作案内を止めるには、69ページの「自動操作案内」を「なし」に変更してください。

- 3 原稿をセットする(8ページ)**
 ● 写真や小さい文字の原稿のときは、画質を変更してください。(8ページ)

4 コピーをタッチする



- 画質「ふつう字」でコピーしても、自動的に「小さい字」に変わります。
 ● A4サイズより長い原稿をコピーすると
 • A4サイズ分のみ印刷されます。続きを次ページに印刷するには(74ページ「分割コピー」)

留守番電話について

留守セットすると、自動的に用件を録音し、ファクスを受信します。

お出かけ前に、**留守**を押して留守セットする

- 留守ランプが点灯します。

ファクスや電話がかかってくると呼出音が4回鳴る*

- 呼出回数を変更するには(69ページ「留守呼出回数」)
 * 着信読み上げ時は回数が変わります。

応答メッセージが流れる(右記)

〈電話のとき〉

- 相手の用件が録音される
 ● スピーカーから相手の声が聞こえます。
 • 子機がKX-FKD602のときは、子機のスピーカーからは聞こえません。
- 途中で電話に出ることもできます。(録音は途中で止まります)

〈ファクスのとき〉

- ファクスを自動的に受信する
 ● ファクスをメモリー受信すると着信履歴/ファクスを見るランプが点灯します。
 受信したファクスを見るには(47ページ「ファクスを表示する」)

帰ってきたら、**留守**を押して留守セットを解除する

- 新しい用件があるときは、**留守**が点滅しています。
- ファクスのときは、**着信履歴/ファクスを見る**が点灯しています。

- 留守応答中にスピーカーから音声が聞こえないようにするには「音声モニター」(71・77ページ)を「なし」にしてください。
 • 子機がKX-FKD602のときは、常時、スピーカーから音声が聞こえません。「音声モニター」の設定がありません)

■ 応答メッセージについて

- 応答メッセージは状態によって変わります。固定のメッセージ②～⑨は(75ページ「メッセージ一覧」)
- 自分の声で応答メッセージを作ることもできます。(71ページ「自作応答録音」)
 • 消去するには(71ページ「自作応答消去」)

	応答メッセージの設定値 (71ページ「留守応答メッセージ」)			
	「固定1」	「固定2」	「自作1」	「自作2」
通常	メッセージ ②	メッセージ ⑥	自作応答 録音1	自作応答 録音2
用件録音で きないとき	メッセージ ③	メッセージ ⑦	メッセージ ③	メッセージ ③
ファクスが 受信できな いとき	メッセージ ④	メッセージ ⑧	メッセージ ④	メッセージ ④
用件録音も ファクス受 信もできな いとき	メッセージ ⑤	メッセージ ⑨	メッセージ ⑤	メッセージ ⑤

■ 録音時間と件数について

- 1件あたり約2分まで。変更するには(70ページ「用件録音時間」)
- 合計約12分、最大50件まで。(録音時間は、通話録音・伝言メッセージを含みます)(87ページ「■ 本体メモリー容量のめやす」)
- SDカード使用時の録音時間と件数は(53ページ「SDカード容量について」)

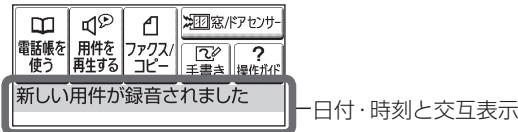
親機で留守セットする

1 **留守**を押す

- 留守ランプが点灯します。
- 応答メッセージを変えるには、**固定1**／**固定2**／**自作1***／**自作2***をタッチしてください。
 * 「自作応答録音」(71ページ)を録音していないときは選べません。

親機で留守セットを解除し、用件を再生する

帰って来たら、
新しい用件があると留守ランプの点滅でお知らせ



1 留守 を押す

- 受話器を置いたまま操作します。
- 留守ランプが消えます。

2 用件を聞く

- 再生中にできること(右記)

3 消去のメッセージが表示されたら、

- はい → はい をタッチして消去する
● 残すには いいえ をタッチしてください。

お知らせ

- 留守セットしても、残している用件は消えません。
- 6秒以上相手が話さなかったときや、声が小さいときは、正しく録音されません。

親機で用件を再生する

- 通話録音や伝言メッセージがあれば、同時に再生されます。
- 再生はSDカード、本体メモリーの順となります。
- 留守セットしたまま新しい用件を聞くと、留守 の点滅が点灯に変わります。

新しい用件またはすべての用件を聞く

1 用件を再生する をタッチする

2 新規のみ再生する または すべて再生する をタッチする

3 消去のメッセージが表示されたら、

- はい → はい をタッチして消去する
● 残すには いいえ をタッチしてください。

1 件ずつ用件を聞く

1 用件を再生する をタッチする

2 一覧で探す をタッチする

3 一覧から再生する用件をタッチし、再生 をタッチする

- 詳細情報が見たいときは、詳細 をタッチする
- 用件一覧について(下記)

4 再生が終わったらストップ を押す

再生中にできること

タッチして操作します。

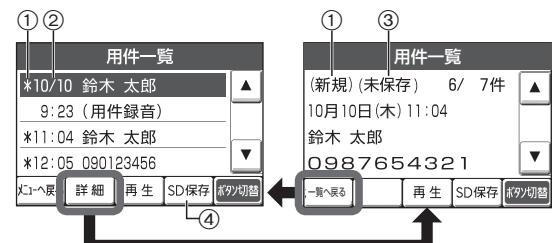
■ 新しい用件またはすべての用件を再生するとき

音量を変える	大 小
前の用件を聞く／再生中の用件を聞き直す	前へ
次の用件を聞く	次へ
用件を聞き直す	聞き直し (1件目の用件の頭に戻ります)
再生中の用件を1件ずつ消す	消去 → はい
一時停止する	ボタン切替 → 一時停止 (再開するには 再生)
10秒戻る	ボタン切替 → 10秒戻る
30秒進む	ボタン切替 → 30秒進む
SDカードに保存する	ボタン切替(2回) → SD保存
再生を止める	ストップ を押す

■ 1 件ずつ再生するとき

音量を変える	大 小
用件を聞き直す	聞き直し (用件の頭に戻ります)
一時停止する	一時停止 (再開するには 再生)
10秒戻る	10秒戻る
30秒進む	30秒進む
SDカードに保存する	ボタン切替 → SD保存
再生を止める	ストップ を押す

用件一覧について



- ① 再生したことがない用件のとき表示
- ② 当日録音された用件は時刻、昨日までに録音された用件は日付を表示
- ③ SDカードに保存されていない本体メモリーの用件のとき表示(SDカードが入っているときのみ)

- ④ SDカードに保存されていない本体メモリーの用件を選んだとき表示(SDカードが入っているときのみ)

用件を消去する

- 用件を再生するをタッチする
- 一覧で探すをタッチする
- 一覧から消去する用件をタッチする
- ボタン切替→消去→はいをタッチする
- 消去が終わったらストップを押す

すべての用件を消去する

- 用件を再生するをタッチする
- 全消去をタッチする
- SDカードが入っていないとき
手順4へ進む
- SDカードが入っているとき
消去するメモリーをタッチする
 - 本体メモリー:本体に記憶されている用件
 - 本体メモリー+SDカード:本体とSDカードに記憶されている用件
 - SDカード:SDカードに記憶されている用件
- はいをタッチする

用件をSDカードに保存する

- SDカードを入れる(54ページ)
- 用件を再生するをタッチする
- 一覧で探すをタッチする
- 一覧から保存する用件をタッチし、SD保存→はいをタッチする
 - 用件一覧について(50ページ)
- 保存が終わったらストップを押す

未保存の用件をすべてSDカードに保存する

SDカードに一度も保存されていない用件のみ保存されます。

- SDカードを入れる(54ページ)

- 2 機能→SDカード→未保存用件をSDへ保存する→はいをタッチする

- 保存には録音時間と同じ程度の時間がかかることがあります。

外出先から留守番電話を再生する

- 外出先では、トーン信号(ピッポッパッ)が出せる電話機をお使いください。
- 「留守呼出回数」(69ページ)を「ファクス専用」に設定すると、外出先から用件を聞けません。
- 転送先が着信に応答した時点で転送元(本機側)に料金がかかります。

外出先から家に電話をかけて用件を聞く

準備

- 「留守電暗証番号」(70ページ)を登録してください。
- お出かけ前に、親機の留守を押して留守セットします。

- 家に電話をかける
- 応答メッセージ中に暗証番号を押す
- 新しい用件を聞くとき
④を押す、または約4秒待つ

すべての用件を聞くとき

- ⑤を押す

- 外出先で再生中にできること(52ページ)

- 終わったら電話を切る

録音された用件を携帯電話などに転送する

新しい用件が録音されると、自動的に家から電話がかかってきます。

準備

- 「留守電暗証番号」(70ページ)を登録してください。
- 「用件転送」(70ページ)を設定します。
- お出かけ前に、親機の留守を押して留守セットします。

- 新しい用件が録音されると、家から電話がかかること
 - 電話に出ないときは
・約50秒で切れます。
・約1分間隔で3回、約30分間隔で3回かけ直します。

外出先で電話に出る

2 メッセージに従い、暗証番号を押す

3 新しい用件を聞くとき

④を押す、または約4秒待つ

すべての用件を聞くとき

⑤を押す

● 外出先で再生中にできること(下記)

4 終わったら電話を切る

お知らせ

- 通知先が自動応答する場合(携帯電話などが、圏外や電源オフ時など)は、通知できないことがあります。
- ホームテレホンや構内交換機、ターミナルアダプターなどに接続していると、転送できないことがあります。

外出先で再生前・後にできること

- | | |
|-------------------------|-------|
| 留守セットを解除する | ① |
| 用件転送を設定する(事前に転送先の登録が必要) | ① |
| 用件転送を解除する | ② |
| 本体メモリーに保存されている | |
| すべての用件を消す | ⑤ → ⑤ |

外出先で再生中にできること

- | | |
|---------------------|-------|
| 前の用件を聞く／再生中の用件を聞き直す | ① |
| 再生中の用件を一時停止・再開 | ② |
| 次の用件を聞く | ③ |
| 10秒戻る | ⑦ |
| 30秒進む | ⑧ |
| 再生を中止する | ⑨ |
| 再生中の用件を消す | ④ → ④ |
| 本体メモリーに保存されている | |
| すべての用件を消す | ⑤ → ⑤ |

電話代節約のために(トールセーバー)

家に電話をかけたとき、留守番電話が応答するまでの呼出音の回数で新しい用件の有無がわかります。

- 留守番電話が応答する前に電話を切ると、通話料金がかかりません。

準備

- 「留守呼出回数」(69ページ)を「トールセーバー」に設定します。

1 家に電話をかけ、留守番電話が応答するまでの呼出音の回数を数える

- 3回以内: 新しい用件あり
- 4回以上: 新しい用件なし

2 留守番電話が応答する前に電話を切る

お知らせ

- モデムダイヤルインサービス(62ページ)を利用しているときは、うまく働かないことがあります。

外出先から留守セットする

1 携帯電話などで家に電話をかける

2 呼出音が少し小さい音に変わったら、暗証番号を押す

3 ⑧を押す

4 完了メッセージが聞こえたら電話を切る

お知らせ

- 「在宅呼出回数」(69ページ)を「自動応答しない」にしているときは、外出先から留守セットできません。「留守」にしているときは、呼出音が15回鳴ったあと、自動的に留守セットされます。

伝言メッセージを残す (残して伝言)

音声を録音し、伝言メッセージとして残すことができます。

- 約12分まで録音できます。

- 本体メモリーへの録音時間(87ページ「■ 本体メモリー容量のめやす」)
- SDカード使用時の録音時間(53ページ「SDカード容量について」)

1 残して伝言をタッチする

2 受話器を取り、開始をタッチする

3 「ピー」音のあと、受話器に向かって録音する

4 終了をタッチする、またはストップを押す

5 受話器を戻す

- 留守セットしているときは、留守ランプが点滅します。

■ 新しい伝言メッセージがあるときは

「新しい伝言が録音されました」と表示されます。

■ 伝言メッセージを聞くとき／消去するとき

(50ページ「親機で用件を再生する」)

SDカードを使う

本体にSDカードを入れているとき、用件・通話・伝言メッセージやメモリー受信したファクスはSDカードに保存されます。

- SDカードがいっぱいになると、本体に保存されます。
- 本機には、SDカードは付属されていません。
- SDカードは、パナソニック製品をお買い求めいただくことをお勧めします。

SDカードを使ってできること

- 本機にSDカードを入れているときだけ、用件や受信したファクスがSDカードに保存されます。

用件(留守番電話の用件録音／通話録音／伝言メッセージ)

- 再生する(50ページ)
 - ・ 再生順はSDカード→本体メモリーの順です。
- 消去する(51ページ)

受信したファクス(「見てから印刷」のとき)

- 表示する(47ページ) ● 印刷する(47ページ)
- 転送する(48ページ) ● 消去する(47ページ)

- SDカードがいっぱいのときは、本体メモリーに保存されます。
- SDカードにファクスを受信するときでも一時的に本体のファクスマメモリーを使うため、SDカードの容量が残っていても写真画質で送られてきたファクスなどは受信できないことがあります。

- 手書きメモを保存(12ページ)

- 外線電話を自動録音<フル録音>(34・37ページ)
 - 設定が必要です。(71ページ)

- 電話帳登録(保存／読み込む／パソコン編集)(40・41ページ)

- 本体メモリーのファクスを保存(48ページ)

- 本体メモリーの用件を保存(51ページ)

- 原稿を読み取って保存(55ページ)

- 本機でSDカードに保存したデータをパソコン・テレビ(ビエラ)などで使う(55ページ)

- パソコンで保存した画像をファクス送信・印刷・消去(57ページ)

SDカードをお使いになる前に

- 使用可能なSDカードについて

本機はSD規格に準拠した以下の種類のSDメモリーカードに対応しています。(本書ではSDメモリーカードを総称して「SDカード」と表記しています)

フォーマット	種類	容量
FAT12／ FAT16 形式	SDメモリーカード／ miniSDカード*／ microSDカード*	8 MB～ 2 GB
FAT32 形式	SDHCメモリーカード／ miniSDHCカード*／ microSDHCカード*	4 GB～ 32 GB
exFAT 形式	SDXCメモリーカード／ microSDXCカード*	48 GB～ 64 GB

※ 本機で使用する場合は、専用のアダプターを必ず装着してください。

- SDカードによっては、使用できないことがあります。

動作確認済みのSDカードの最新情報は下記サイトでご確認ください。

<http://panasonic.jp/com/support/fax/connect/sd/index.html>

- 新品のSDカードを使用する場合は、本機でフォーマットしてください。

大切なデータを保護するために

データの読み出し中や書き込み中は、「SD」が点滅します。点滅中は、SDカードを抜いたり、電源コードを抜いたりしないでください。データが破壊されることがあります。電磁波、静電気、本機やSDカードの故障などによってもSDカード内のデータが壊れたり消失することがありますので、大切なデータはバックアップをとることをお勧めします。

データの損失などにより発生した損害につきましては、当社は責任を負えない場合もございますので、あらかじめご了承ください。

- パソコンなど他の機器でフォーマットされたSDカードは、本機でフォーマットしてから使用してください。(55ページ)大切なデータはパソコンなどに保存したあと、フォーマットしてください。

SDカードの書き込み禁止スイッチについて

書き込み禁止スイッチを「LOCK」側にすると、SDカードへの用件録音・ファクスや電話帳の保存、これらの消去、フォーマット、データの整理ができなくなります。



書き込み禁止
スイッチ

SDカード容量について

SDカードの容量	用件・通話・伝言メッセージ 最大録音時間* ¹	ファクス・原稿・手書きメモ 最大保存枚数* ²
64 GB	約2,000時間	約50,000枚
48 GB	約1,618時間	約50,000枚
32 GB	約1,101時間	約50,000枚

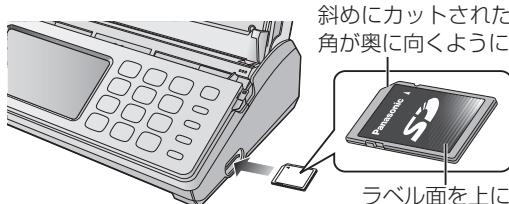
SDカードの容量	用件・通話・伝言メッセージ 最大録音時間※1	ファクス・原稿・手書きメモ 最大保存枚数※2
16 GB	約549時間	約50,000枚
8 GB	約272時間	約27,276枚
4 GB	約134時間	約13,409枚
2 GB	約68時間	約6,829枚
1 GB	約33時間	約3,358枚
512 MB	約16時間	約1,678枚
256 MB	約8時間	約846枚
128 MB	約4時間	約430枚
64 MB	約2時間	約214枚
32 MB	約1時間	約104枚

- ※1 • 最大録音時間内でも、録音件数が1,000件になると録音できなくなります。
 - 用件1件の録音時間は約2分まで(70ページ「用件録音時間」を「最大」にすると約120分まで)です。
 - 通話録音および伝言メッセージ1件の最大録音時間は約120分です。
 - ※2 • 最大保存枚数内でも、保存件数が1,000件になると保存できなくなります。(パソコンデータ(57ページ)の保存件数も含まれます)
 - 1件の最大枚数は50枚です。
 - A4サイズの700字程度の原稿を標準的画質(8×3.85本/mm)で受信したときの枚数です。
 - 写真や文字の多い原稿は保存できる枚数が少なくなります。
- SDカードの残量(めやす)を確認するには(右記)
 - 電話帳は最大10ファイルまで保存できます。(40ページ)

SDカードを入れる

1 SDカードをまっすぐ押し込む

- タッチパネルに「SD」が点滅表示され、SDカード情報の確認が始まります。待機状態に戻るとSDカードアイコンが、点滅「SD」から点灯「SD」に変わります。
- 「古い形式のデータがあります」と表示されたときは(右記「古い形式のデータを新しい形式に変換するには」)

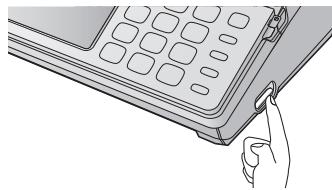


お願い

- SDカードの裏の接続端子部に触れないでください。

SDカードを取り出す

- 1 タッチパネルの「SD」が点滅していないことを確認し、SDカードの中央部を押す
 - 指でつまめるくらいSDカードが出ます。



- 2 まっすぐ引き抜く

SDカードの残量(めやす)を確認する

- 1 [機能] → [SDカード] → ▼ → [SDの残量表示]をタッチする
- 2 確認する項目をタッチする
 - **用件** : 用件の残量
 - **ファクス・PC・手書き** : ファクス・原稿・パソコンデータ・手書きメモの残量
 - **電話帳** : 電話帳の残ファイル数
- 3 確認が終わったら[ストップ]を押す

古い形式のデータを新しい形式に変換するには

前の機種で保存された古い形式のデータを本機で使うには、データの新しい形式への変換が必要です。

前の機種でデータが保存されたSDカードを挿入すると、下記が表示されます。

古い形式のデータがあります
[残す]=古いデータを残す
[変換]=新しい形式へ変換

- 前の機種の形式のデータを残す場合は、[残す]をタッチし、SDカードを取り出します。
 - 前の機種で読み込むことができますが、本機で使用することはできません。
- 本機で使用できるように新しい形式へ変換するには、[変換] → [はい]をタッチします。
 - 変換すると、前の機種で読み込むことはできなくなります。

お知らせ

- 本機で保存したSDカードのデータは、前の機種では読み込めません。

原稿を読み取って保存する

本機で原稿を読み取って、SDカードに保存することができます。保存した原稿は表示・印刷・消去・転送することもできます。

- 1 機能 → SDカード → **原稿をSDへ保存する** をタッチする
- 2 原稿をセットする(8ページ)
 - 写真や濃淡のある原稿を保存するには、**画質** をタッチして、画質を「写真」にしてください。(8ページ)
- 3 **決定** をタッチし、原稿を読み込む
- 4 読み込んだ原稿が表示されたら **SD保存** をタッチする
 - 保存したデータは「ファクス一覧(SDメモリーカード)」に「(読み原稿)」と表示されます。

■ 保存した原稿を表示・印刷・消去・転送するには (47・48ページ)

お知らせ

- 保存された原稿の画質は、記録紙にコピーするとき(48ページ)と同等になります。(カラーの原稿もモノクロで保存されます)
- 原稿の読み込みには本体のファクスメモリーを使うため、メモリーが残っていても写真画質のときなどは読み込めないことがあります。本体のファクスメモリーがいっぱいになっていると原稿は読み込めません。
- 原稿の読み取り濃度を変更できます。(70ページ「読み取り濃度」)
- 読込原稿を印刷すると縮小されます。原寸で印刷するには、「エコノミー受信」を「あり(2)」にしてください。(70ページ)

SDカードのデータを整理する

パソコンなどでフォルダーやファイルを消去したり、名前を変更したために、本機で表示できない不要なデータが残ったときに行ってください。

- 1 機能 → SDカード → ▼ → **SDを整理する** → **はい** をタッチする

SDカードをフォーマットする

パソコンなどの他の機器でフォーマットされたSDカードは、消去などの処理速度が遅くなったり、本機で使用できなくなる場合があります。必ず本機でフォーマットしてからご使用ください。

- フォーマットすると、SDカードに記録されているデータはすべて消去され、元に戻すことができません。大切なデータはパソコンなどに保存したあと、フォーマットしてください。

- 1 機能 → SDカード → ▼ → **SDをフォーマットする** → **はい** をタッチする

本機で保存したデータをパソコン・テレビ(ビエラ)で使う

操作のしかたは、各機器の取扱説明書をお読みください。

- SDXCメモリーカードは、SDXC対応の機器でのみご使用ください。

パソコンでファクスや用件を表示／再生する

パソコンにSDカードを入れて、保存されている画像や音声をパソコンで再生できます。

- 画像ファイル(JPEG形式、TIFF形式)は、それぞれの画像形式に対応した画像閲覧ソフトでメモリー受信されたファクス、読み取った原稿、手書きメモの内容を表示できます。
- 音声ファイル(WAVE形式)は、Windows Media® Player またはQuickTimeで再生できます。
- Windows® 8で画像ファイル(TIFF形式)を表示する場合はWindows フォトビューアーをお勧めします。その他の画像閲覧ソフトを使うと、縦方向が縮んで表示されることがあります。
- 対応OS
Windows® 98 Windows® Me
Windows® 2000 Windows® XP
Windows Vista® Windows® 7
Windows® 8
 - Microsoft® Windows® 98 operating system をWindows 98と表記しています。
 - Microsoft® Windows® Millennium Edition operating system をWindows Meと表記しています。
 - Microsoft® Windows® 2000 operating system をWindows 2000と表記しています。
 - Microsoft® Windows® XP operating system をWindows XPと表記しています。
 - Microsoft® Windows Vista® operating system をWindows Vistaと表記しています。
 - Microsoft® Windows® 7 operating system をWindows 7と表記しています。
 - Microsoft® Windows® 8 operating system をWindows 8と表記しています。

SDカードスロット付きテレビ(ビエラ)で見る

SDカードをビエラに入れて、ビエラの写真再生機能でメモリー受信したファクス、読み取った原稿、手書きメモの内容をJPEG形式の静止画データで見ることができます。

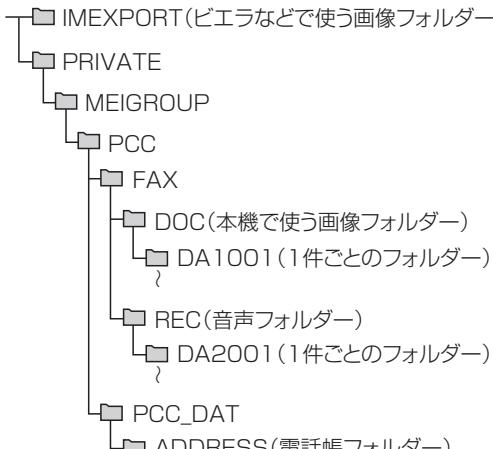
動作確認済みのビエラの最新情報は下記サイトでご確認ください。

<http://panasonic.jp/com/support/fax/connect/viera/index.html>

フォルダー構造とファイル形式について

本機にSDカードを入れるとSDカードに以下のフォルダーが作成されます。また、音声・画像を1件保存するごとに1つのフォルダーが作成されます。

- パソコンなどでフォルダーやファイルを消去したり、名前を変更しないでください。(本機やビエラなどで再生・印刷できなくなります)
- 画像1件ごとにJPEG形式(ビエラなどで使用)とTIFF形式(本機で使用)の2つのファイルが作成されます。
- パソコンでファクス送信用変換ソフトを使って保存した画像(右記)は、TIFF形式のファイルのみ作成されます。



□ : フォルダー

1件ごとのフォルダーとファイルについて

ファクスや用件がSDカードに保存された日付で、フォルダーナンバーが付与されます。

● フォルダーナンバーについて

(例) 2014年10月1日に保存された画像や音声のフォルダーナンバー

「E A 1 0 0 1」

- 「E」: 3ケタの数字
- 「A」: 「日」を「1～9、A～V」で表す (A:10, B:11, …, V:31)
- 「1」: 「月」を「1～9、A, B, C」で表す (A:10, B:11, C:12)
- 「0」: 「年」を「アルファベット(A～Z)→数字→アルファベット→…」で表す (A:2010年, B:2011年, …, E:2014年, …)

● 画像ファイル名について

(例) 「E A 1 0 0 1 0 1 .JPG」

「E A 1 0 0 1 0 1 .TIF」

- 「E A 1 0 0 1 0 1」: ページ番号「01～50」
- 「E A 1 0 0 1 0 1」: フォルダーナンバーと同じ

● 音声ファイル名について

(例) 「E A 2 0 0 1 0 1 .WAV」

「E A 2 0 0 1 0 1」: 録音時間が20分ごとの管理番号「01～06」

- 「E A 2 0 0 1 0 1」: フォルダーナンバーと同じ

● 電話帳ファイル名について

(例) 「0 0 0 0 0 0 0 0 .TXT」

「00000000」～「00000009」までの数字

● 情報ファイルについて

1件ごとのフォルダーに用件録音やファクス受信日時、相手の名前や電話番号を記録したTEXT形式の情報ファイルが作成されます。

パソコンで保存したデータを使う

パソコンデータを本機で使用するには、あらかじめファクス送信用変換ソフトでのデータ変換が必要です。

当社製のファクス送信用変換ソフトをパソコンにインストールすると、パソコンで作成した文書などを本機からファクス送信ができる画像データに変換することができます。

変換した画像データは、パソコンでSDカードに保存したあと、本機にSDカードを入れてファクス送信することができます。

ファクス送信用変換ソフトおよび操作方法は、下記のホームページからダウンロードしてください。
<http://panasonic.jp/com/support/fax/cnv/index.html>

● SDカードに対応したパソコンが必要です。

● 対応OS (2014年1月現在) (下記以外での動作は保証いたしません)

Windows 2000 Professional

Windows XP Home Edition/Professional

Windows Vista

Windows 7

Windows 8

いずれかの日本語版がプリインストールされたもの

- ・ 推奨環境のすべてのパソコンについて動作を保証するものではありません。
- ・ NEC PC-98シリーズとその互換機では動作保証いたしません。
- ・ Macintosh Computer には対応していません。
- ・ OSのアップグレード環境での動作は保証いたしません。
- ・ マルチブート環境には対応していません。

● データによっては、ファクス送信用変換ソフトで変換できないことがあります。

● ファクス送信用変換ソフトは、本機に入れて認識されたSDカードへのみデータを保存できます。

ご利用の前に

● ファクス送信用変換ソフトをご使用にあたっては、ホームページに記載の契約書をよくお読みください。

● ファクス送信用変換ソフトの不具合やお使いのパソコンおよびSDカード等の故障による保存したデータの変化・消失などについては、当社は保証いたしません。重要なデータは、印刷などをして保管してください。

● ファクス送信用変換ソフトは無料でお使いいただけます。ただし、お客様のインターネット接続環境によっては別途通信料が発生します。

パソコンで保存したデータを表示する

- 1 機能 → SDカード → ▼ → SDのパソコンデータを送信する をタッチする
- 2 一覧から表示するパソコンデータをタッチする
- 3 表示 をタッチする
 - データ容量が大きい場合は、表示に時間がかかることがあります。
 - 拡大・縮小などパソコンデータ表示中にできること(10ページ)

パソコンで保存したデータに手書きメモする

- 1 機能 → SDカード → ▼ → SDのパソコンデータを送信する をタッチする
- 2 一覧から手書きするパソコンデータをタッチする
- 3 表示 → 手書き → 次へ → 書く をタッチする
- 4 手書きペンで書き、保存 をタッチする
 - 手書きのしかた(12ページ)
- 5 はい をタッチする
 - 名前を変えないときはいいえ をタッチしてください。
- 6 名前を入力し、決定 をタッチする
 - 文字入力のしかた(14ページ)
- 7 本体に保存する をタッチする
 - SDカードに保存するときは SDに保存する をタッチしてください。
- 8 終わったらストップ を押す

■ 手書きメモを追加したパソコンデータを編集・表示・送信・消去・印刷するには(12ページ)

パソコンで保存したデータをファックスで送る

- 1 機能 → SDカード → ▼ → SDのパソコンデータを送信する をタッチする
- 2 一覧からファックスで送るパソコンデータをタッチする
- 3 ファックス送信 をタッチする
- 4 ダイヤルし、ファックス をタッチする

パソコンで保存したデータを印刷する

- 1 機能 → SDカード → ▼ → SDのパソコンデータを送信する をタッチする
- 2 一覧から印刷するパソコンデータをタッチする
- 3 記録紙をセットし(91ページ)、ボタン切替 → 印刷 をタッチする
- 4 印刷したデータを消去するとき
　　はい をタッチする

印刷したデータを残すとき

いいえ をタッチする

お知らせ

- ファクスの性能上、パソコンに接続するプリンターのように鮮明に印刷することはできません。
- パソコンデータを印刷すると縮小されます。原寸で印刷するには、「エコノミー受信」を「あり(2)」にしてください。(70ページ)

SDカード内のパソコンデータを1件ずつ消去する

- 1 機能 → SDカード → ▼ → SDのパソコンデータを送信する をタッチする
- 2 一覧から消去するパソコンデータをタッチする
- 3 ボタン切替 → 消去 → はい をタッチする
 - データ容量が大きい場合は、消去に時間がかかることがあります。
 - 保存されたパソコンデータファイルをパソコンで読み取り専用にしていても、本機でデータを消去するとファイルは消去されます。

SDカード内のパソコンデータをすべて消去する

- 1 機能 → SDカード → ▼ → SDのパソコンデータを送信する → ボタン切替 → 全消去 → はい をタッチする
 - データ容量が大きい場合は、消去に時間がかかることがあります。
 - 保存されたパソコンデータファイルをパソコンで読み取り専用にしていても、本機でデータを消去するとファイルは消去されます。

ナンバー・ディスプレイサービス

利用するには、サービス申し込みが必要です。(有料) (59ページ)

ナンバー・ディスプレイとは

電話がかかってくると相手の電話番号を表示します。

電話帳に登録した相手のときは…

〈親機〉 相手の名前を読み上げ、表示します。
(お買い上げ時の設定)

鈴木 太郎

「文字表示サイズ切替」(73ページ)を「ふつう」に設定すると、電話番号も表示します。

〈子機〉 相手の名前を読み上げ、表示します。

鈴木 太郎

- 着信読み上げについて (59ページ)
- 子機の電話帳に直接登録することはできません。親機に登録した電話帳を子機に転送して使ってください。(42ページ)
- 電話帳編集ソフトでSDカードに電話帳を保存しただけでは、名前を表示しません。(40ページ)
- 電話帳に登録していない相手は、電話番号を表示します。(かんたん発信に登録されている相手は、登録されたアイコン名を表示します)
- 日時と電話番号を着信履歴に記憶します。(30件まで)(60・61ページ)
- 電話に出なかったときは、親機のタッチパネルに「着信がありました[着信履歴/ファクスを見る]押す」と表示し、着信履歴/ファクスを見るランプが点灯します。(留守番電話が応答したとき、ファクスを自動で受けたときも表示・点灯します)
- キャッチホン・ディスプレイサービス契約時はキャッチホンでかかってきた電話も、相手の番号を表示(約30秒間)し、着信履歴に記憶します。

■ こんな表示が出たとき

親機の表示	子機の表示	相手がこんなとき	着信履歴
非通知	電話番号を通知していない		
公衆電話	公衆電話から		記憶される
表示圏外	海外など番号を通知できない電話		

親機の表示	子機の表示	相手がこんなとき	着信履歴
表示できません	外線着信中	回線状態が悪いとき	記憶されない
外線着信中		電話番号の信号が送られてきていない	

■ 電話をかけるとき自分の電話番号を相手に通知するかしない(非通知)か選べます

	常に決めておく (回線ごと)	かけるたびに 選ぶ(通話ごと)
通知するとき	NTTに「通常通知」申し込み。	1 8 6 を付けてかける(95ページ)
通知しないとき	NTTに「通常非通知」申し込み。	1 8 4 を付けてかける(95ページ)

■ 迷惑電話を受けないようにできます(着信拒否)

相手がこんなとき	着信拒否するには	ページ
電話番号を通知していない	「非通知着信」を「拒否する」にする	71
公衆電話	「公衆電話着信」を「拒否する」にする	71
海外など番号を通知できない	「表示圏外着信」を「拒否する」にする	72
0120・0800で始まる電話番号	「[0120・0800]着信」を「拒否する」にする	72
電話帳・かんたん発信に登録していない電話番号	「未登録番号着信」を「拒否する(時刻設定)」にする	72
受けたくない相手	「迷惑電話着信拒否」を「あり(電話番号設定)」にする	72

- 着信履歴から拒否したい相手を選び、着信拒否に設定できます。(60ページ)
- 解除するときは、それぞれの設定を「拒否しない」または「なし」に変更してください。
- 着信拒否しても着信履歴に記憶します。着信履歴に残さないようにするときは、72ページ「着信拒否の履歴保存」を「しない」に変更してください。
- キャッチホン・ディスプレイをご利用時、通話中にキャッチホンが入っても、上記の着信を拒否する設定は働きません。
- 内線電話中、ドアホン通話中に電話がかかってきて、上記の着信を拒否する設定は働きません。
- 次の相手からの電話のときは、「0120・0800」着信を拒否する設定は働きません。
 - ・ 親機の電話帳・かんたん発信に登録している相手
 - ・ 「パナソニック 修理ご相談窓口」および「パナソニック ファクス・電話機ご相談窓口」(104ページ)

- 相手によって呼出音を変えられます(着信鳴り分け)
71ページの「着信鳴り分け(グループ)」でグループごとに呼出音を設定してください。

- 解除するときは、「登録しない」に変更してください。

ナンバー・ディスプレイを利用するには(契約が必要です)

NTTと契約する(有料)

- NTT以外の通信事業者をご利用の場合は、ナンバー・ディスプレイ相当のサービスをご確認のうえ、各通信事業者とご契約ください。

本機の設定は必要ありません

工事(NTTなど)終了後に利用できる

- NTTとの契約・工事についてのお問い合わせは
NTT窓口 ☎ 116(通話料金無料)へ
- ISDN回線のときは、ターミナルアダプターの設定が必要です。(30ページ)
- ホームテレホン・構内交換機に接続のときは、利用できません。

お願い

- 1回線に複数台接続(30ページ)しないでください。(誤動作の原因)

キャッチホン・ディスプレイサービス契約時は、設定してください

機能をタッチ → [#] [1] [3] [7] → ありをタッチ
(解約時はなしをタッチ) →

ナンバー・ディスプレイの利用をやめるには ナンバー・ディスプレイサービスを解約後、下記の操作を行ってください

機能をタッチ → [#] [1] [3] [3] → 自動をタッチ
→

着信読み上げについて

親機の電話帳に登録している相手から電話がかかってくると、登録しているフリガナを読み上げます。子機でも親機の電話帳のフリガナを読み上げます。かんたん発信に登録している相手は、登録しているアイコンの名前を読み上げます。

電話帳にも、かんたん発信にも登録されていない相手の場合は、電話番号を読み上げるように設定できます。(71ページ「着信読み上げ」を「あり」にする)

- 設定中の呼出音とフリガナの読み上げをくり返します。

例: 「ブルルルルルルル」→「スズキ タロウさんです」→
「ブルルルルルルル」→「スズキ タロウさんです」…

- 電話帳に登録がなく、かんたん発信に登録されている相手のときは、アイコンの名前を読み上げます。

子機の着信読み上げについて

- 親機の着信読み上げが「なし」になっていると、子機の着信読み上げは働きません。

- 親機の着信読み上げが「電話帳登録」になっていると、子機も親機の電話帳に登録されていない相手の電話番号は読み上げません。

- 非通知、公衆電話、表示圏外の相手から電話がかかってきたときは、「非通知」「公衆電話」「表示圏外」を表示し、「非通知です」「公衆電話です」「表示圏外です」と読み上げます。

- キャッチホン・ディスプレイをご利用時、キャッチホンの相手は読み上げません。

- 内線電話中、ドアホン通話中に電話がかかってきた場合は、読み上げません。

- 着信読み上げをしないようにするときは、「着信読み上げ」を「なし」に変更してください。(71ページ)

グループ読み上げについて

親機の電話帳に登録している相手から電話がかかってくると、該当する親機の電話帳のグループ名を読み上げます。子機でも親機の電話帳のグループ名を読み上げます。

- 設定中の呼出音とグループの名前のフリガナ・電話帳のフリガナの読み上げをくり返します。

例: 「ブルルルルルルル」→「トモダチ」→「スズキ タロウさんです」→「ブルルルルルルル」→「トモダチ」→「スズキ タロウさんです」…

- 電話帳に名前が登録されていないときは、電話番号を読み上げます。

準備

- 「着信読み上げ」を「あり」または「電話帳登録」に設定してください。(71ページ)

1 機能をタッチする

2 [#] [0] [2] [8]を押す

3 あり(グループの名前)をタッチする

4 グループの名前を新規登録するとき

- ① 未登録のグループをタッチする
- ② 新規登録をタッチする

登録済みのグループの名前を修正するとき

- ① 登録済みのグループをタッチする
- ② 修正をタッチする

5 グループの名前(全角6文字/半角12文字まで)を入力し、決定をタッチする

- 文字入力のしかた(14ページ)

6 フリガナ(半角文字のみ/12文字まで)を入力し、決定をタッチする

- 文字入力のしかた(14ページ)

7 アクセントをタッチし、アクセントを設定したい文字をタッチする

平坦なアクセントにするとき

アクセントなしをタッチする

新規登録時の設定に戻すとき

おまかせをタッチする

8 決定をタッチする

9 ストップを押す

お知らせ

- キャッチホン・ディスプレイをご利用時、キャッチホンの相手は読み上げません。
- 内線電話中、ドアホン通話中に電話がかかってきた場合は読み上げません。

親機で着信履歴を使う (ナンバー・ディスプレイ契約時)

かかってきた相手(着信履歴)を確認する

1 着信履歴/ファックスを見る
を押す



電話に出なかった着信履歴の件数

2 着信履歴を見るをタッチする

- 名前や電話番号を読み上げます。読み上げを止めるには69ページの「電話帳読み上げ」を「なし」にしてください。

3 一覧から確認する着信履歴をタッチする

- 着信履歴について(61ページ)

お知らせ

- 着信履歴を見るときに操作案内が流れます。止めるには69ページの「親切音声案内」を「なし」にしてください。

着信履歴から電話をかける

1 着信履歴/ファックスを見る
を押し、着信履歴を見るをタッチする

2 一覧から電話をかける相手をタッチする

3 受話器を取る

着信履歴からファックスを送る

- 1 着信履歴/ファックスを見る
を押し、着信履歴を見るをタッチする
- 2 一覧からファックスを送る相手をタッチする
- 3 原稿をセットし(8ページ)、ファックスをタッチする

184や186を付けてかける

- 1 184または186を押す
- 2 留守(ポーズ)を押す
- 3 着信履歴/ファックスを見る
を押す
- 4 一覧から電話をかける相手をタッチする
- 5 受話器を取る

1件ずつ着信履歴を消去する

- 1 着信履歴/ファックスを見る
を押し、着信履歴を見るをタッチする
- 2 一覧から消去する相手をタッチする
- 3 ボタン切替 → 消去 → はいをタッチする

すべての着信履歴を消去する

- 1 着信履歴/ファックスを見る
を押し、着信履歴を見る →
ボタン切替 → 全消去 → はいをタッチする

着信履歴を印刷する

- 1 着信履歴/ファックスを見る
を押し、着信履歴を見る →
ボタン切替 → リスト印刷をタッチする

着信履歴から受けたくない電話を拒否する

- 1 着信履歴/ファックスを見る
を押し、着信履歴を見るをタッチする
- 2 一覧から電話を受けたくない相手をタッチする
- 3 非通知・公衆電話・表示圈外着信を拒否するとき
ボタン切替(2回) → 拒否設定 →
はいをタッチする

迷惑電話の着信を拒否するとき

ボタン切替(2回) → 迷惑設定 →
はいをタッチする

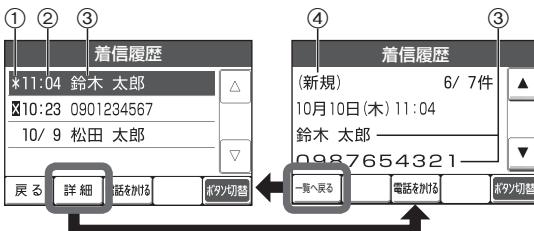
4 ストップを押す

着信履歴から電話帳に登録する

- 着信履歴/faxを見るを押し、着信履歴を見るをタッチする
- 一覧から登録する相手をタッチする
- ボタン切替(2回) → 電話帳登録をタッチする
- 39ページ「電話帳に登録する」の手順3からの操作を行う

着信履歴について

- 親機・子機共通で30件まで記憶します。
- 着信拒否しても着信履歴に記憶します。着信履歴に残さないようにするときは、72ページ「着信拒否の履歴保存」を「しない」に変更してください。



- 電話に出なかったとき表示(迷惑電話着信拒否や拒否設定している相手のときは「X」を表示)
- 当日受けた着信履歴は時刻、昨日までに受けた着信履歴は日付を表示
- 名前や電話番号を表示
 - 非通知、公衆電話、表示圏外の相手から電話がかかってきたときは、「非通知」「公衆電話」「表示圏外」と表示
- 電話に出なかったとき表示(迷惑電話着信拒否や拒否設定している相手のときは「(迷惑)」や「(拒否)」と表示)

子機で着信履歴を使う (ナンバー・ディスプレイ契約時)

かかってきた相手(着信履歴)を確認する

- 機能/決定押す
- △で「着信履歴」を選び、機能/決定を押す
- 電話に出なかった着信履歴の件数が表示されます。
(例)「新規(*) 3件」

3 △をくり返し押し、着信履歴を確認する

● 着信履歴について(下記)

着信履歴から電話をかける

- 機能/決定押す
- △で「着信履歴」を選び、機能/決定を押す
- △で相手を選ぶ
- 外線を押す

1件ずつ着信履歴を消去する

- 機能/決定押す
- △で「着信履歴」を選び、機能/決定を押す
- △で消去する相手を選ぶ
- キャッチ消去→×を押す

すべての着信履歴を消去する

- 機能/決定押す
- △で「着信履歴」を選び、機能/決定を押す
- キャッチ消去→×を押す

着信履歴について

- 親機・子機共通で30件まで記憶します。
- 着信拒否しても着信履歴に記憶します。着信履歴に残さないようにするときは、親機で72ページ「着信拒否の履歴保存」を「しない」に変更してください。

〈子機 KX-FKD602〉

① ② ③ ④
*10/14 10:46
0901234567—

〈子機 KX-FKD603〉

① ⑤ ④
*10:46
09012345
67

- 電話に出なかったとき表示(迷惑電話着信拒否や拒否設定している相手のときは「X」を表示)
- 電話を受けた日付を表示
- 電話を受けた時刻を表示

④ 名前や電話番号を表示

- 名前が表示されているときは、**機能/決定**ボタンを押すと電話番号を確認できます。

〈子機 KX-FKD602〉

*10/14 10:46 ← 機能/
決定
押す → *10/14 10:46
鈴木 太郎 0901234567

〈子機 KX-FKD603〉

*10:46 ← 機能/
決定
押す → *10/14 10:46
鈴木 太
郎 0901234567

- 非通知、公衆電話、表示範囲外の相手から電話がかかってきたときは、「非通知」「公衆電話」「表示範囲外」と表示

- 電話を受けた日付や時刻を表示(当日受けた着信履歴は時刻、昨日までに受けた着信履歴は日付を表示)

モデムダイヤルイン、追加番号(マイナンバー)を利用するには

■ 契約の前にご確認ください

- 本機では複数の電話番号は同時に通話・通信できません。
- ホームテレホン・構内交換機では使用できません。
- 他のサービスとの併用や契約・工事についてのお問い合わせは NTT 窓口 ☎ 116(通話料金無料)へ

NTTと契約する(有料)

連絡が来る

必ずサービス開始後に
「モデムダイヤルイン」を設定する(74ページ)

モデムダイヤルインサービス

モデムダイヤルイン、追加番号(マイナンバー)とは

1つの回線で複数の電話番号を使うことができます。本機のモデムダイヤルイン機能を使って、ひかり電話の追加番号(マイナンバー)サービスを利用することもできます。

■ 電話用番号にかかってくると…

- 番号ごとに設定した親機や子機だけが鳴ります。
- 呼び出し中は、呼び出し先に設定していない親機や子機では、電話に出られません。
- ファクス自動受信や、留守番電話の応答をさせたいときは、親機を呼び出し先に設定してください。留守番電話が応答すると、親機のスピーカーから応答メッセージと相手の声が聞こえます。(子機がKX-FKD603のときは、子機のスピーカーからも聞こえます)
- 呼び出し先に設定した子機でも、ファクス受信の操作ができます。

■ ファクス専用番号にかかってくると…

- 呼出音を鳴らさずにファクスを受信します。
- 電話に出たり、留守番電話での応答はできません。

お知らせ

- 外線電話中のキャッシング時は、モデムダイヤルインによる呼び出し(キャッシング)は働きません。
- ドアホン通話中、内線電話中は、モデムダイヤルインによる呼び出しが働きません。通話中の親機または子機から呼出音が聞こえます。ドアホン通話または内線電話を終え、外線電話を受けてください。
- 発信者番号通知は主番号での通知となります。
- モデムダイヤルインによる子機のみの呼び出しのときは、留守番電話での応答、「0120・0800」着信(72ページ)、未登録番号着信(72ページ)を拒否する設定は働きません。

お願い

- 1回線に複数台接続(30ページ)しないでください。(誤動作の原因)
- 本機は「ダイヤルインサービス(PB信号方式)」には対応していません。

お知らせ

- ISDN回線のときは、ターミナルアダプターの設定が必要です。(30ページ)
- ひかり電話の追加番号(マイナンバー)サービスを利用するときは、VoIPアダプタ(ルータ)などの取扱説明書も合わせてお読みください。
- 電話がかかってきたときは、つながる(呼出音が鳴る)まで4~10秒かかります。
- トールセーバー(52ページ)がうまく働かないことがあります。

キーロックを使う

お掃除などのとき、誤操作を防ぐため、操作ボタンや親機のタッチパネルを受けつけないようにできます。

親機で操作できないようにする

- 「ピッ」と鳴るまで#を3秒以上押す

■ 解除するとき

- ピッと鳴るまで#を3秒以上押す

子機で操作できないようにする

- 「ピッ」と鳴るまで#を3秒以上押す

■ 解除するとき

- ピッと鳴るまで#を3秒以上押す

おやすみモードを使う

おやすみモードについて

おやすみになりたいときや、静かにすごしたいとき、おやすみモードにすると、本機の音を鳴らさないようにできます。

- 毎日指定した時間帯に、おやすみモードをタイマー設定することもできます。(69ページ「おやすみタイマー」)
- ナンバー・ディスプレイサービスを利用しているときは、特定の相手からの電話やファクスを、呼出音を鳴らして留守番電話が応答するようにできます。(72ページ「おやすみ特定着信」)
- おやすみモードのときは
 - 留守セットされます。応答中のスピーカーからの音声は、聞こえません。(49ページ)
 - ファクスはメモリー受信されます。(45ページ)
 - 親機も子機も呼出音(外線・ドアホン)が鳴りません。(内線の呼出音は鳴ります)
 - 電話帳読み上げ・着信読み上げ・グループ読み上げは働きません。(39・59・71ページ)
 - 親機のキー確認音は鳴りません。
 - 操作案内などの音声は流れません。(69ページ)

親機でおやすみモードに設定する

1 [留守]を3秒以上押す

●  が点灯します。

■ 解除するとき

[留守]を3秒以上押す

着信履歴/ファックスを見る

■ 次の場合は、 が点灯します

- 新規にファクスをメモリー受信したとき。(45ページ)
- ナンバー・ディスプレイを利用している場合に着信があったとき。(58ページ)

お知らせ

- おやすみモードのときは、次の機能は働きません。
 - 用件転送(51ページ)
 - モデムダイヤルインによる子機の呼び出し(62ページ)
 - ドアホンワープ(80ページ)
- おやすみモードのときに を押して留守セットを解除すると、おやすみモードも解除されます。
- おやすみモードを設定していても、窓/ドアセンサー、人感センサー付子機の報知音は鳴ります。(65・80ページ)
- おやすみモードを設定していても、並列接続(30ページ)した電話機の呼出音は鳴ります。
- おやすみモードに設定したときも、おやすみタイマーの終了時間になると、おやすみモードは解除されます。
- おやすみタイマーを設定した状態で停電があり、復旧した時刻がおやすみタイマーの時間帯でない場合は、おやすみモードに設定されていても解除されます。

外からかかってきた電話の呼出音を変える

親機で呼出音を変える

1 [機能]をタッチする

2 [#] [0] [5] [4]を押す

3 一覧から呼出音をタッチし、[決定]をタッチする

4 [ストップ]を押す

子機で呼出音を変える

1 [機能]/[決定]を押す

2 [#] [0] [5] [4]を押す

3 で呼出音を選び、[機能]/[決定]を押す

4 [切]を押す

■ 呼出音の種類

ベル	8種類のベル
メロディ	JUPITER／ヴァルキューレの騎行／CANTATA(主よ、人の望みの喜びよ)／くるみ割り人形

● ベル6～8：

© 2011 Akiyuki Ishida Creative Room.
Associate with Office Y.K All Rights Reserved.

● メロディ：

© 2006 Copyrights Vision Inc.

音量を変える

種類	変えられるとき	変えられる範囲
呼出音量 ● 外線／内線／ドアホン ● 窓センサー ^{※1} ／ドアセンサー ^{※1} ● 人感センサーの予備報知音	呼出音が鳴っているとき／待機中	8段階 +「切」
受話音量	通話中／待機中	(親機) 3段階 (子機) 6段階

種類	変えられるとき	変えられる範囲
スピーカー音量	(親機) モニター を押したとき／ 保留中／操作案内中／ 留守電応答中／留守電 再生中／音声内線呼出中 (受ける側)／待機中 (子機) 留守電応答中 ^{※3} ／お知ら せ報知中 ^{※3} ／音声内線呼 出中(受ける側)／待機中	(親機) 8段階 ^{※2} (子機) 6段階

- ※ 1 報知レベルが「低い」のときの窓／ドアセンサーの報知音、ドアセンサーの予備報知音を待機中のみ変えられます。
- ※ 2 留守電応答中のみ **音量切** で「切」(鳴らさない)に設定できます。(解除するには **大 小**) (次回使うときはレベル「2」の音量になります)
- ※ 3 子機がKX-FKD603のときのみ

- 呼出音を「切」にしても、下記は最小音量で鳴ります。
 - ・ 内線電話／ドアホンの呼出音
 - ・ 報知レベルが「低い」のときの窓／ドアセンサーの報知音
 - ・ ドアセンサーの予備報知音
 - ・ 人感センサーの予備報知音
- 下記は最大音量で鳴ります。
 - ・ 報知レベルが「高い」のときの窓／ドアセンサーの報知音
 - ・ 人感センサーの報知音

親機で音量を変える

- 1 待機中に **音量** をタッチする
- 2 変更する音量の種類をタッチする
- 3 **大 小** をタッチして音量を変える
 - 呼出音量を「切」(鳴らさない)に設定するには、**呼出音切** をタッチしてください。(解除するには **大 小**)
- 4 **決定** をタッチする、または **ストップ** を押す

子機で音量を変える

- 1 音量 を押す
- 2 音量 で音量の種類を選び、機能/**決定** を押す
- 3 音量 で音量を変え、機能/**決定** または **切** を押す
 - 呼出音量を「切」(鳴らさない)に設定するには、
最小音量で を押してください。(解除するには)

親機への名前・電話番号の登録

- 「184」を付けてファクスを送るときは、登録した名前や電話番号は相手に印刷や表示はされません。

名前(印刷用)を登録する

相手が受けたファクスに印刷されます。

- 1 **機能** をタッチする
- 2 # を押す
- 3 名前(全角15文字／半角30文字まで)を入力し、**決定** をタッチする
 - 文字入力のしかた(14ページ)
- 4 **ストップ** を押す

名前(表示用)を登録する

相手機が当社製ファクスの場合のみ、通信中に相手のディスプレイに表示されます。

- 1 **機能** をタッチする
- 2 # を押す
- 3 名前(カタカナ・英字・記号・数字で16文字まで)を入力し、**決定** をタッチする
 - 全角文字(漢字・ひらがななど)は登録できません。
 - 文字入力のしかた(14ページ)
- 4 **ストップ** を押す

あなたの電話番号(表示・印刷用)を登録する

相手が受けたファクスに印刷されます。

- 1 **機能** をタッチする
- 2 # を押す
- 3 電話番号(0～9、スペース、+、20ヶタまで)を入力し、**決定** をタッチする
 - 間違えたときは **消去** をタッチします。
- 4 **ストップ** を押す

親機で日付・時刻を合わせるとき

- 1 **機能** をタッチする

- 2 # を押す

- 3 **0**～**9**をタッチして年・月・日・時刻を入力し、**決定**をタッチする
 - 時刻は24時間方式で入力。(深夜12時は「00:00」)
- 4 **停止**を押す

お願い

- 本機に表示される時刻は1か月に約60秒ずれることがあります。時刻がずれていると、タイマー(おやすみタイマーなど)が働く時間帯もれますので、日付・時刻を設定し直してください。
- 日付・時刻が初期値に戻ったときは、タイマー(おやすみタイマーなど)は働きません。日付・時刻を設定し直してください。

お知らせ

- 子機は親機で設定した日付・時刻を表示します。(「圏外」のときは表示できません)
- 停電時は、日付・時刻が初期値に戻ることがあります。(すでに留守番電話や着信履歴などに記録された日付・時刻は残ります)

人感センサー付子機を使う

KX-PD703UDまたはKX-PD703UWのときは、人感センサー付子機が付属されていません。別売品の増設子機(89ページ 品番:KX-FKD603)を増やすと、人感センサーの機能が使えます。

人感センサー付子機を置く場所でセンサーが反応するか、検知範囲や検知状況を確認してください。(16・17ページ)

お知らせ

人感センサーは一度反応すると、1分間は反応しません。

新規着信をお知らせする(お知らせセンサー)

センサーが反応すると、ファクスが届いていることや新しい用件・伝言があることなどを音声でお知らせします。

- お買い上げ時は、「オン」になっています。

お知らせ

- ファクスや用件などがなく、お知らせする内容がない場合は、音声は流れません。
- ナンバー・ディスプレイ利用時は、出なかった電話があることをお知らせします。また、窓／ドアセンサー接続時は、確認が必要な窓またはドアがあることをお知らせします。

人感センサー付子機でお知らせセンサーを設定する

- 1 **機能/□**を押す
- 2 **# 1 2 5**を押す
- 3 **▲**で「オン」を選び、**機能/□**を押す
 - 設定後、約1分間はお知らせできません。
 - 解除するには「オフ」にしてください。
- 4 **切**を押す

お知らせセンサーを使うとき

- 1 人感センサーの検知状況を確認する(17ページ)
- 2 「お知らせセンサー」を「オン」に設定する
- 3 センサーが反応する

親機	人感センサー付子機
状態に合わせて「ファクスが届いています [着信履歴/ファクスを見る] 押す」などのメッセージが表示される	親機の状態に合わせて「ファクスが届いています」などの音声が流れる

- 「お知らせセンサー」を「オン」にした人感センサー付子機のみ音声を流します。

お知らせ

- 音声を止めるときは、人感センサー付子機の**切**を押します。

センサー反応をお知らせする(あんしんセンサー)

センサーが反応すると、音声と報知音でお知らせします。

人感センサー付子機であんしんセンサーを設定する

- 1 「ピッ」と鳴るまで**※**を3秒以上押す
 - 設定後、約1分間は報知しません。
 - 解除するには「ピッ」と鳴るまで**※**を3秒以上押してください。

あんしんセンサーを使うとき

- 1 人感センサーの検知状況を確認する(17ページ)
- 2 外出するときなどに、「ピッ」と鳴るまで[■]を3秒以上押し、あんしんセンサーを設定する
 - 設定済みの子機は「センサーON」と表示されます。
- 3 センサーが反応する

親機	人感センサー付子機
反応した子機番号が表示される	反応した子機番号が表示される
ダイヤルキー・アンテナ(親機のみ)が点滅する	
「ピポピポピポン ピポピポピポン」と予備報知音が約30秒 ^{*1} 経過するまで、約20秒ごとにくり返し鳴る	

帰宅時にセンサーが反応したとき	留守中に侵入者などの動きに反応したとき
4 親機の停止をタッチする、または子機の切を押す 報知音が止まる	親機 人感センサー付子機 ① 反応した子機の番号と「センサーが反応しました」の音声が最大音量で流れる ^{*2} ② 「ブルルルブルルル…」と報知音が最大音量で鳴る ● ①~②を8回くり返します。
5 「ピッ」と鳴るまで [■] を3秒以上押し、あんしんセンサーを解除する	

*1 「あんしんセンサー予備報知時間」(74ページ)で変更できます。

*2 通話中や着信中など、音声が流れないことがあります。

お知らせ

- 報知音を止めるときは、親機は[■]を押すか停止をタッチし、子機は切を押します。
- お知らせセンサーが「オン」のときは、お知らせの音声が流れたあとで、あんしんセンサーが働きます。
- KX-PD703SLまたはKX-PD703SWに別売品の増設子機(KX-FKD505)を登録した場合、センサーが反応すると、KX-FKD505でもお知らせします。

親機であんしんセンサーの反応履歴を見る

最新の50件が表示されます。

- 1 機能 → センサー → 人感センサー:反応履歴を見るをタッチする
- 2 一覧から確認する履歴をタッチし、詳細をタッチする
- 3 確認が終わったら[■]を押す

親機であんしんセンサーの反応履歴を印刷する

最新の50件が印刷されます。

- 1 機能 → センサー → 人感センサー:反応履歴を見る → リスト印刷 → 決定をタッチする

センサー反応の有無を携帯電話などに通知する(みまもりセンサー通知)

設定した曜日・時刻になると、自動的に携帯電話などに電話がかかります。

みまもりセンサーの使いかた

■ 使いこなしかた その1

- 16:00に子供が学校から帰ってきます。帰宅したかどうかを外出先で確認できませんか?
→「通知時刻1」を17:00に設定し、出かける前に反応回数をリセットしてください。
17:00の通知で帰宅を確認できます。

(動作の流れ)

- 7:00 人感センサー付子機を玄関に置く
出かける前に機能 → ■ を押し、反応回数をリセットする
16:00 子供の帰宅にセンサーが反応する
17:00 「センサーが1回反応しました…」と通知がある

■ 使いこなしかた その2

遠くの実家にいるおばあちゃんの様子を確認できませんか?遠くなので電話代も節約したいのですが。

- 通知する内容を「する(無反応時に通知)」に設定し、通知時刻を設定してください。人感センサー付子機を居間など、おばあちゃんがいつも居る部屋に置いてください。おばあちゃんが部屋に居ないときなど、センサーの反応がなかったときに通知します。

準備

- 通知する内容・曜日・時刻や通知先を設定してください。(67ページ「親機でみまもりセンサー通知を設定する」)

- 1 人感センサーの検知状況を確認する(17ページ)
- 2 設定した曜日・時刻になると、家から電話がかかる

外出先で電話に出る

- 電話に出ないときは
 - ・ 約50秒で電話が切れます。
 - ・ 約1分間隔で3回、その後、約10分間隔で6回かけ直します。

- 「こちらはみまもり通知です。…」が3回流れます。
 - ・「みまもりセンサー通知」が「する(反応時に通知)」のとき
メッセージに従って[■]を押すと、反応した子機の番号と反応回数(68ページ)をお知らせします。
 - ・「みまもりセンサー通知」が「する(無反応時に通知)」のとき
「センサーの反応はありませんでした。」と流れます。
- 話し中のときは、1番目通知先、2番目通知先、3番目通知先の順に電話をかけます。
- 家の人が解除すると、電話が切れます。

3 終わったら電話を切る



- 停電中に、みまもりセンサーの通知時刻になった場合は、みまもりセンサー通知は働きません。
- 通知先が自動応答する場合(携帯電話などが、圏外や電源オフ時など)は、通知できないことがあります。
- 通知するたびに、通知先までの電話料金がかかります。
- 「する(反応時に通知)」についていても、センサー反応がない場合は通知しません。
- 「する(無反応時に通知)」についているときにセンサー反応すると通知しません。
- 通知後は、センサー反応回数は0にリセットされます。親機でリセットすることもできます。(右記「親機で反応回数を0にリセットする」)
- ホームテレホンや構内交換機、ターミナルアダプターなどに接続していると、通知できないことがあります。

親機でみまもりセンサー通知を設定する

1 [機能]をタッチする

2 #118を押す

3 [する(反応時に通知)]をタッチする

- センサーが反応しなかったときに通知するには、[する(無反応時に通知)]をタッチしてください。
- 解除するときは[しない]をタッチしてください。

4 未登録の通知先をタッチし、[新規登録]をタッチする

5 電話番号(24ケタまで)を入力し、[決定]をタッチする

- 複数の通知先を登録するときは、[一覧へ戻る]をタッチし、手順4~5をくり返してください。通知先を複数登録すると、1番目通知先が話し中のとき、2番目通知先、3番目通知先の順に電話をかけます。

- すべての通知先が登録されているときは手順7へ

6 [次へ]をタッチする

7 未登録の通知時刻をタッチし、[新規登録]をタッチする

8 時刻を24時間方式(深夜12時は「00:00」)で入力し、[決定]をタッチする

- 通知時刻は、1日に3回まで登録できます。続けて登録するときは、[一覧へ戻る]をタッチし、手順7~8をくり返してください。

- すべての通知時刻を登録したときは手順10へ

9 [次へ]をタッチする

10 通知する曜日をタッチし、[通知する]をタッチする

- お買い上げ時はすべての曜日が「通知する」になっていますので、通知しないときは[通知しない]をタッチしてください。
- 続けて登録するときは、手順10をくり返してください。

11 終わったら[決定]をタッチする

12 [ストップ]を押す



- 通知時刻を複数設定した場合は、設定された時刻から次の時刻までの反応回数を通知します。
- 「通知しない」に設定している曜日の通知時刻には、通知は行われませんが、反応回数は0にリセットされます。

親機でみまもりセンサー通知の設定を変更する

1 [機能]をタッチし、#118を押す

2 通知する内容をタッチする

3 変更する通知先をタッチする

- 通知時刻を修正するときは[時刻設定]をタッチし、手順6へ
- 曜日を変更するときは[曜日設定]をタッチし、手順9へ
- 消去するときは[消去]→[はい]をタッチし、終わるには手順10へ

4 [修正]をタッチする

5 電話番号を修正し、[決定]→[次へ]をタッチする

- すべての通知先が登録されているときは、[次へ]が表示されません。

6 変更する通知時刻をタッチする

- 消去するときは[消去]→[はい]をタッチし、終わるには手順10へ

7 [修正]をタッチする

8 時刻を修正し、[決定]→[次へ]をタッチする

- すべての通知時刻が登録されているときは、[次へ]が表示されません。

9 曜日を変更し、[決定]をタッチする

10 [ストップ]を押す

親機で反応回数を0にリセットする

外出時などに反応回数をリセットすると、操作した時点から次の通知時刻までの検知を通知させることができます。

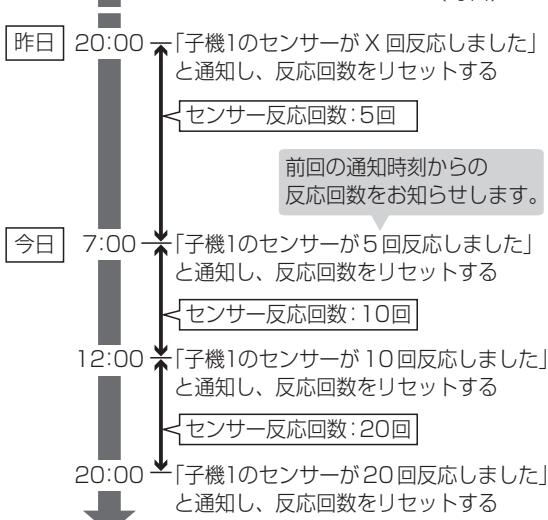
1 [機能]をタッチする

2 [○]を押す

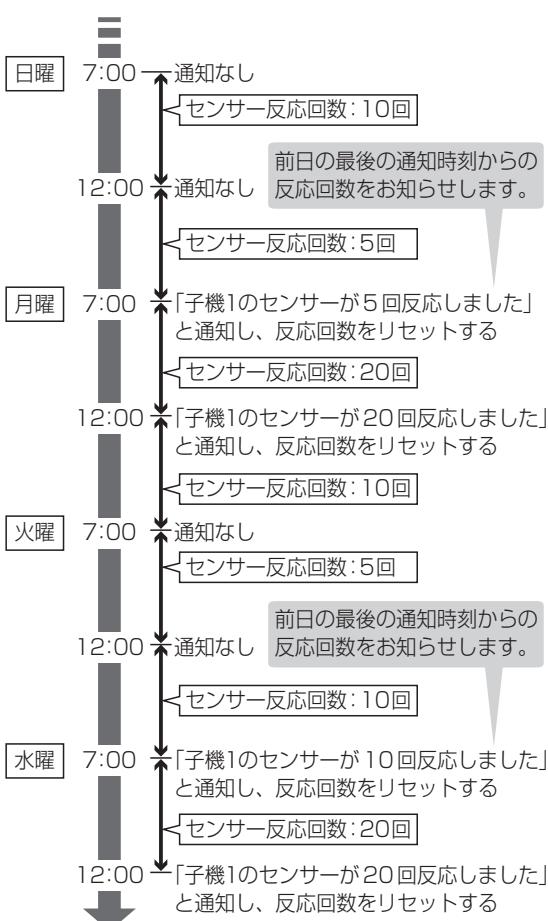
- リセット操作後、約10分間は検知されません。

反応回数について

(例1) 通知時刻1.....7:00 通知時刻2....12:00
 通知時刻3...20:00 通知曜日月曜～日曜
 (毎日)



(例2) 通知時刻1.....7:00 通知時刻2....12:00
 通知曜日月曜、水曜



親機の機能一覧

表の見かた

項目

機能名 説明

登録・設定のしかた

- 登録・設定が終わったら、**ストップ** を押してください。

機能一覧

最初の設定

日付時刻 現在の日時を設定します。(お買い上げ時:2014年1月1日00:00)

機能 → # 0 0 1 → 年・月・日・時刻を入力 → **決定**

- 時刻は24時間方式(深夜12:00は「00:00」)で入力。

名前(印刷用) 相手が受けたファクスに名前が印刷されます。

機能 → # 0 0 2 → 名前を入力(全角15文字/半角30文字まで) → **決定**

- 文字入力のしかた(14ページ)

名前(表示用) 相手機が当社製ファクスの場合のみ、通信中に相手のディスプレイに名前が表示されます。

機能 → # 0 0 3 → 名前を入力(半角16文字まで) → **決定**

- 文字入力のしかた(14ページ)

あなたの電話番号 相手が受けたファクスに電話番号が印刷されます。

機能 → # 0 0 4 → 電話番号を入力(20ヶタまで) → **決定**

回線種別	電話回線の種類を設定します。 (お買い上げ時の設定:自動)
機能 → # 0 7 9 → 自動 プッシュ 20 10 から選びタッチする	
登録リスト印刷	親機の機能登録の内容を印刷し (4枚印刷) ます。
機能 → # 0 0 0 → 決定	
停電時動作	子機でも簡易停電通話が使えるように 設定します。(お買い上げ時:親機のみ)
機能 → # 0 4 4 → 親機のみ 親機・子機 から選びタッチする	
呼出音とベル回数	
呼出音	親機の呼出音を設定します。(お 買い上げ時:ベル1)
機能 → # 0 5 4 → ベル1 ~ ベル8 JUPITER ヴァルキューレ CANTATA クルミ割り人形 から選びタッチする → 決定	
在宅呼出回数	在宅時、自動的に回線がつながる までの呼出音の回数を設定し ます。(お買い上げ時:15)
機能 → # 1 1 2 → 3 5 10 15 20 留守 自動応答しない から選びタッチする	
「3」「5」:自動受信に設定される。自動受信を解除する ときは「3」「5」以外にする。 「留守」:呼出音が15回鳴ったあと、留守セットされる。 「自動応答しない」:電話に出るまで鳴り続ける。	
留守呼出回数	留守時、応答メッセージを流す までの呼出音の回数を設定し ます。(お買い上げ時:4)
機能 → # 1 2 1 → 2 4 6 9 ファクス専用 トールセーバー から選びタッチする	
「9」:応答するまでの時間が長いため、相手機のファクス 信号が終了しファクスを自動受信できないことがある。 「ファクス専用」:ファクスのみ専用で受ける。(電話は受 けられません) 「トールセーバー」:52ページ	
おやすみタイマー	本機の音を鳴らさない時間帯を設 定します。(お買い上げ時:なし)
機能 → # 1 1 7 → あり(時刻設定) なし から選びタッチする	
「あり(時刻設定)」:開始時刻と終了時刻を24時間方式 (深夜12時は「00:00」)で入力 → 決定	
自動あんしん応答	電話が鳴ったら自動的にあんしん応 答にします。(お買い上げ時:なし)
機能 → # 1 6 1 → あり なし から選 びタッチする	
「あり」:呼出回数を「3」「5」「10」から選ぶ。 ● 詳しくは(35・38ページ)	

音声の設定	
ファクス音声案内	送受信結果の音声を流します。 (お買い上げ時:あり)
機能 → # 0 2 0 → あり なし から選 びタッチする	● 解除するときは「なし」にしてください。
自動操作案内	ファクス送信時、コピー時に、音 声で操作を案内します。(お買 い上げ時:あり)
機能 → # 0 2 1 → あり なし から選 びタッチする	● 解除するときは「なし」にしてください。
読み上げダイヤル	ダイヤルした番号や、入力した 文字を音声で読み上げます。(お 買い上げ時:あり)
機能 → # 1 3 0 → あり なし から選 びタッチする	● 解除するときは「なし」にしてください。
電話帳読み上げ	電話帳などを検索時に、登録さ れたフリガナを読み上げます。 (お買い上げ時:あり)
機能 → # 1 3 2 → あり なし から選 びタッチする	● 解除するときは「なし」にしてください。
親切音声案内	電話帳登録時、電話帳などを検索し たあと電話をかけるとき、メモリー 受信したファクスの表示・印刷時に、 音声で操作案内をします。(お買 い上げ時:あり)
機能 → # 1 6 7 → あり なし から選 びタッチする	● 解除するときは「なし」にしてください。
電話帳の設定	
電話帳登録	電話帳に登録します。
機能 → # 2 0 0 → 39ページ「電話帳に登録 する」の手順3からの操作を行う	
電話帳印刷	電話帳の内容を印刷します。
機能 → # 0 4 1 → 親機(最大4枚印刷) 子機(最大4枚印刷) から選びタッチする	
「子機(最大4枚印刷)」:子機で42ページ「子機の電話帳を 親機または別の子機へ転送する」の操作を行い、転送先に 「親機」を選んで一斉転送してください。	

電話帳転送	親機の電話帳の内容を子機に転送します。
機能 → #143 → 42ページ「親機の電話帳を子機へ転送する」の手順2からの操作を行う	
電話帳全消去	電話帳の内容をすべて消去します。
機能 → #144 → はい	
グループの名前	電話帳のグループの名前を登録・修正します。
機能 → #029 → 登録・修正するグループを選びタッチする → 新規登録 または 修正 → 名前を入力(全角6文字／半角12文字まで) → 決定 → フリガナを入力(半角12文字まで) → 決定	
● 文字入力のしかた(14ページ) ● 読み上げが不自然に聞こえるときは、グループを選んだあと、アクセントをタッチし、アクセントを設定してください。(60ページ)	
ファクスの受け方	
自動受信	ファクスを自動受信するように設定します。(お買い上げ時:しない)
機能 → #116 → する しない から選びタッチする	
「する」:呼出音が3回鳴ったあと、自動受信する。 「しない」:自動受信を解除する。	
無鳴動受信	在宅時、呼出音を鳴らさずにファクスを受信します。(お買い上げ時:しない)
機能 → #114 → しない 常にする タイマー(時刻設定) から選びタッチする	
「タイマー(時刻設定)」:開始時刻と終了時刻を24時間方式(深夜12時は「00:00」)で入力 → 決定	
エコノミー受信	記録紙節約のため、縮小して印刷します。(お買い上げ時:あり(1))
機能 → #090 → あり(1) あり(2) なし から選びタッチする	
「あり(1)」:約92% (縦方向)に縮小して印刷 「あり(2)」:原寸で印刷(収まらない部分は印刷しない) 「なし」:原寸で印刷(収まらない部分は2枚目に印刷)	
ファクスの設定	
海外送信	海外へうまく送れないときに設定します。(お買い上げ時:なし)
機能 → #023 → 1回 なし から選びタッチする	

Fネット	NTTのFネットを利用するときに設定します。(お買い上げ時:なし)
機能 → #105 → あり なし から選びタッチする	
● NTTと「G3サービス 1300 Hz」の契約が必要です。契約後に「あり」を選んでください。 お問い合わせ先: フリー ダイヤル 00 0120-161-011	
● ホームテレホンに接続するときは、「あり」を選ぶ。	
通信レポート印刷	ファクス送受信のレポートを印刷します。
機能 → #040 → 決定	
● 最新の25件が印刷されます。	
受信印字濃度	ファクスの印刷濃度を設定します。(お買い上げ時:ふつう)
機能 → #099 → 濃く ふつう 薄く から選びタッチする	
読み取り濃度	原稿の読み取り濃度を設定します。(お買い上げ時:ふつう)
機能 → #051 → 濃く ふつう から選びタッチする	
● ファクスやコピーなどの原稿が薄いときに「濃く」を選んでください。 ● 画質が「写真」のときは、「濃く」に設定しても「ふつう」で読み取ります。	
留守番電話の設定	
留守電暗証番号	外出先から操作するときの暗証番号を設定します。
機能 → #006 → 4ケタの数字を入力 → 決定	
● 暗証番号は、「0000」や電話番号の一部など推測されやすい番号は登録しないでください。また、定期的に変更することをお勧めします。	
用件録音時間	用件1件あたりの録音時間を設定します。(お買い上げ時:2分)
機能 → #030 → 2分 最大 から選びタッチする	
用件転送	用件を外出先に転送します。(お買い上げ時:しない)
機能 → #142 → する(転送先番号設定) しない から選びタッチする	
「する(転送先番号設定)」:転送先の電話番号を入力する(24ケタまで) → 決定 (→ 暗証番号を登録していないときは暗証番号を4ケタで入力 → 決定)	

自作応答録音	自分の声で応答メッセージを録音します。
機能 → # 1 4 7 → 録音するメッセージ を選びタッチする → 受話器を取る → 開始 → 「ピー」音のあと、受話器に向かって録音する (20秒以内) → 終了 → 受話器を戻す	
自作応答消去	自作応答メッセージを消去します。
機能 → # 1 4 8 → 消去するメッセージを タッチする → はい	
留守応答メッ セージ	応答メッセージを選びます。(お 買い上げ時: 固定1)
機能 → # 1 2 8 → 固定1 固定2 自作1 自作2 から選びタッチする	● 「固定1」はメッセージ②(75ページ)、「固定2」はメッセージ⑥(75ページ)が流れます。「自作応答録音」を録音していないときは、「自作1」「自作2」は選べません。
音声モニター	自動あんしん応答中・留守応答中に 応答メッセージや相手の声が スピーカーで聞こえるように設 定します。(お買い上げ時: あり)
機能 → # 0 7 4 → あり なし から選 びタッチする	
SDへのフル録音	外線電話をSDカードに自動的 に録音するように設定します。 (お買い上げ時: なし)
機能 → # 1 9 3 → なし 発着信時 着信時 発信時 から選びタッチする → はい	「発着信時」*:すべての通話を録音 「着信時」:かかってきた電話を録音 「発信時」*:かけた電話を録音
※ 発信時に、親機の受話器を取った時点、子機の  を押した時点(または充電台から取った時点)から何秒後に録音開始するかを、 2秒後 5秒後 10秒後 から選んでタッチします。	
ナンバー・ディスプレイ	
キャッチホン・ ディスプレイ	キャッチホン・ディスプレイ サービスを利用するときに設定 します。(お買い上げ時: なし)
機能 → # 1 3 7 → あり なし から選 びタッチする	
着信鳴り分け (グループ)	電話帳のグループ、非通知、公衆 電話、表示圏外ごとに呼出音を 変えることができます。
機能 → # 1 3 5 → グループ(1~9)・非 通知・公衆電話・表示圏外から選びタッチする → 登録する → 呼出音を選びタッチする → 決定	● 解除するときは「登録しない」にしてください。 ● 電話帳のグループを登録してください。(39ページ) ● 電話帳に登録していない電話番号からかかると、「親機で呼出音を変える」(63ページ)で設定した呼 出音が鳴ります。
着信読み上げ	誰からかかってきたかを音声で お知らせします。(お買い上げ 時: 電話帳登録)
機能 → # 1 8 2 → あり 電話帳登録 なし から選びタッチする	「あり」: 親機の電話帳のフリガナ、かんたん発信のアイ コンの名前、電話帳・かんたん発信に登録されていない 場合は電話番号を読み上げ。 「電話帳登録」: 親機の電話帳のフリガナ、かんたん発信 のアイコンの名前のみ読み上げ。
● 解除するときは「なし」にしてください。 ● 詳しくは(59ページ)	
グループ読み 上げ	かかってきた電話のグループの 名前を音声でお知らせします。 (お買い上げ時: なし)
機能 → # 0 2 8 → あり(グループの名前) → 59ページ「グループ読み上げについて」の手順4 からの操作を行う	
● 解除するときは「なし」にしてください。 ● 「着信読み上げ」が「あり」または「電話帳登録」のと きのみ働きます。	
非通知着信	非通知の電話に出ないよう設定 します。(お買い上げ時: 拒否し ない)
機能 → # 1 8 4 → 拒否しない 拒否する から選びタッチする	「拒否する」: 非通知の電話は、呼出音が鳴らずに相手に メッセージ⑩(75ページ)が流れます。
公衆電話着信	公衆電話からの電話に出ないよ う設定します。(お買い上げ時: 拒否しない)
機能 → # 1 8 6 → 拒否しない 拒否する から選びタッチする	「拒否する」: 公衆電話からの電話は、呼出音が鳴らずに 相手にメッセージ⑪(75ページ)が流れます。

表示圏外着信	表示圏外の電話に出ないよう設定します。(お買い上げ時:拒否しない)
機能 → #187 → 拒否しない 拒否する から選びタッチする	「拒否する」: 表示圏外からの電話は、呼出音が鳴らずに相手にメッセージ⑫(75ページ)が流れます。
「0120・0800」着信	「0120」「0800」で始まる番号の電話に出ないよう設定します。(お買い上げ時:拒否しない)
機能 → #190 → 拒否しない 拒否する から選びタッチする	「拒否する」: 「0120」や「0800」で始まる番号から電話がかからてくると、呼出音が鳴らずに、「0120拒否中」や「0800拒否中」と表示されます。相手にはメッセージ⑬(75ページ)が流れます。
未登録番号着信	親機の電話帳、かんたん発信に未登録の相手からの電話を受けない時間帯を設定します。(お買い上げ時:拒否しない)
機能 → #188 → 拒否しない 拒否する(時刻設定) から選びタッチする	「拒否する(時刻設定)」: 開始時刻と終了時刻を24時間方式(深夜12時は「00:00」)で入力 → 決定 → はい ● 親機の電話帳、かんたん発信に未登録の相手からの電話は、呼出音が鳴らずに相手にメッセージ⑭(75ページ)が流れます。 ● 解除するときは「拒否しない」にしてください。
迷惑電話着信 拒否 (250件まで)	特定の相手からの電話に出ないよう設定します。(お買い上げ時:なし)
機能 → #136 → あり(電話番号設定) なし から選びタッチする	「あり(電話番号設定)」: 登録・修正する番号を選びタッチする → 新規登録 または 修正 * → 電話番号を入力(5~20ケタまで) → 決定 ※ 詳細 をタッチすると、登録した電話番号や最終着信日を確認できます。 ● 拒否した相手からの電話は、呼出音が鳴らずに相手にメッセージ⑮(75ページ)が流れます。光回線などに接続する機器によっては、相手に呼出音(ブルル・ブルル...)が流れることができます。 ● すべて解除するときは「なし」にしてください。 ● 個別に解除するときは 機能 → #136 → あり(電話番号設定) → 解除する番号を選びタッチする → 消去 → はい ● Fネットの番号「161」も登録して拒否することができます。
迷惑電話着信	迷惑電話着信拒否に登録された 拒否リスト印刷 電話番号を印刷します。 (最大3枚印刷)
機能 → #042 → 決定	

着信拒否の履歴保存	着信拒否された相手の電話を履歴に残さないよう設定します。(お買い上げ時:する)
機能 → #185 → する しない から選びタッチする	
おやすみ特定着信	おやすみモードのとき、特定の相手からの電話に、呼出音を鳴らして受けよう設定します。(お買い上げ時:なし)
機能 → #189 → あり(電話番号設定) なし から選びタッチする	「あり(電話番号設定)」: 空き番号を選びタッチする → 新規登録 → 相手を選びタッチする → 登録 ● 親機の電話帳に登録している相手のみ登録できます。 ● 登録した相手からかからてくると、呼出音が鳴り、留守番電話が応答します。ファックスは自動的に受信します。 ● すべて解除するときは「なし」にしてください。 ● 個別に解除するときは 機能 → #189 → あり(電話番号設定) → 解除する番号を選びタッチする → 消去 → はい
接続機器の設定	
子機増設	子機を登録します。
機能 → #123 → 増設番号を選びタッチする ● 詳しくは(84ページ)	
子機減設	子機の登録を解除します。
機能 → #178 → 減設番号を選びタッチする ● 詳しくは(84ページ)	
中継アンテナ設定	中継アンテナを登録します。
機能 → #101 → 減設 増設 から選びタッチする ● 詳しくは(84ページ)	
ワイヤレスアダプター設定	ワイヤレスアダプター機能付きテレビドアホンを登録します。
機能 → #164 → 減設 増設 から選びタッチする ● 詳しくは(78ページ)	
ドアホン設定	ドアホンを使わなくなったとき設定します。(お買い上げ時:自動)
機能 → #160 → 自動 なし から選びタッチする	
ドアホン名前	ドアホンの名前を登録します。
機能 → #086 → 登録するドアホンを選びタッチする → 名前を入力(全角6文字/半角12文字まで) → 決定 → フリガナを入力(半角12文字まで) → 決定 ● 文字入力のしかた(14ページ)	

ドアホンワープ	外出先でドアホンを受けます。 (お買い上げ時:なし)
機能	→ # 1 6 2 → なし
留守(ワープ先番号設定)	あり(ワープ先番号設定) から選びタッチする
「留守(ワープ先番号設定)」「あり(ワープ先番号設定)」: 転送先の電話番号を入力(24ケタまで) → 決定	
● 留守セット時のみ転送するときは「留守(ワープ先番号設定)」、すべて転送するときは「あり(ワープ先番号設定)」にしてください。	
● 解除するときは「なし」にしてください。	
窓／ドアセンサー設定	窓／ドアセンサーを登録します。
機能	→ # 0 8 4 → 減設 増設 から選びタッチする
● 詳しくは(81ページ)	
窓／ドアセンサー名	窓／ドアセンサーの名前を変更します。
機能	→ # 0 2 6 → 変更するセンサーを選びタッチする → 新しいセンサー名(25種類)を選びタッチする
● センサー名は下記から選ぶことができます。 居間、洋室1、洋室2、洋室3、和室1、和室2、和室3、寝室、キッチン、廊下、階段、1階、2階、倉庫、事務所、玄関1、玄関2、勝手口、書斎、祖父母、パパ、ママ、子供1、子供2、子供3	
● 「登録しない」にすると、窓／ドアが開いたときにセンサー名が表示されません。	
窓／ドアセンサーエリア変更	窓／ドアセンサーのエリアを変更します。
機能	→ # 0 2 5 → 変更するセンサーを選びタッチする → 新しいエリア(エリア1～3)を選びタッチする
窓／ドアセンサー通知	報知レベルが「高い」に設定されたとき、外出先で窓／ドアセンサーの通知を受けます。(お買い上げ時:なし)
機能	→ # 0 8 5 → なし
留守(通知先番号設定)	あり(通知先番号設定) から選びタッチする
「留守(通知先番号設定)」「あり(通知先番号設定)」: 通知先の電話番号を入力(24ケタまで) → 決定	
● 留守セット時のみ通知するときは「留守(通知先番号設定)」、すべて通知するときは「あり(通知先番号設定)」にしてください。	
● 解除するときは「なし」にしてください。	
ドア予備報知時間(帰宅時)	報知レベルが「高い」に設定されたとき、帰宅時にドアを開けてから最大音量で報知音が鳴るまでの時間を選びます。(お買い上げ時:3分)
機能	→ # 0 2 7 → 1分 3分 5分 から選びタッチする

ドア報知遅延時間(外出時)	報知レベルが「高い」に設定されたとき、外出時にドアが開いても、報知しない時間を選びます。(お買い上げ時:3分)
機能	→ # 0 8 2 → 1分 3分 5分 から選びタッチする
その他の設定	
保留メロディ	保留メロディを設定します。(お買い上げ時:愛の挨拶)
機能	→ # 0 2 2 → 愛の挨拶 JUPITER ヴァルキューレ CANTATA から選びタッチする → 決定
© 2006 Copyrights Vision Inc.	
キー確認音	ボタン・タッチパネルを操作するたびに「ピッ」と鳴らします。(お買い上げ時:あり)
機能	→ # 0 5 8 → あり なし から選びタッチする
文字表示サイズ切替	電話帳検索・用件再生・ダイヤル・外線着信・通話時などの文字表示サイズを設定します。(お買い上げ時:大)
機能	→ # 0 3 7 → 大 ふつう から選びタッチする 「大」:「ふつう」に比べて名前・電話番号などを縦・横約2倍で表示。
LCDコントラスト	タッチパネルのコントラストを調整します。
機能	→ # 0 5 2 → 薄く 濃く をタッチして調整(9段階) → 決定
ダイヤルキー点灯	ダイヤルキーのバックライトを点灯・点滅させます。(お買い上げ時:あり)
機能	→ # 0 1 8 → あり なし から選びタッチする
アンテナ点灯	親機の通話中や着信中、窓／ドア／人感センサーの報知中、光るLEDアンテナを点灯・点滅させます。(お買い上げ時:あり)
機能	→ # 0 1 7 → あり なし から選びタッチする
お知らせ時のバックライト	お知らせがあるときにタッチパネルのバックライトを点灯させます。(お買い上げ時:あり)
機能	→ # 1 6 5 → あり なし から選びタッチする ● 「なし」に設定すると、お知らせがあってもバックライトが点灯しなくなります。

<p>モデムダイヤルイン 複数の電話番号を利用するときに設定します。(お買い上げ時:なし)</p> <p>機能 → # 1 3 1 → あり(電話番号設定) なし から選びタッチする</p> <p>「あり(電話番号設定)」: 空き番号を選びタッチする → 電話番号を入力(4~20ケタまで) → 決定 → ファクス専用に「する」しない から選びタッチする*</p> <p>* 電話の呼び出し先を登録するときは、ファクス専用に「しない」を選んだあと、呼び出す 呼び出さない から選んでタッチして呼び出し先(親機・子機)を設定します。ファクス専用番号を登録するときは、ファクス専用に「する」を選んでください。</p>	<p>携帯電話局番 携帯電話局番を設定します。</p> <p>機能 → # 1 9 7 → 登録するNo.を選びタッチする → 4または5ケタの携帯電話局番を入力 → 決定</p> <p>● 市外局番、事業者識別番号など携帯電話局番以外の番号は設定しないでください。</p>
<p>TA／スプリッタ接続 光回線(ひかり電話)、ADSLやISDN回線に接続するときに設定します。(お買い上げ時:なし)</p>	<p>内線呼出 内線電話を音声で呼び出します。(お買い上げ時:ベル)</p>
<p>機能 → # 1 7 2 → あり なし から選びタッチする</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 「あり」に設定すると、電話の声をやや小さくして、反響を抑えます。 ● ターミナルアダプター(TA)に接続すると、自動的に「あり」になります。「なし」になっているときは、「あり」に設定してください。 	<p>機能 → # 0 6 6 → ベル 音声 から選びタッチする</p>
<p>構内交換機接続 構内交換機に接続するときに設定します。(お買い上げ時:なし)</p> <p>機能 → # 0 7 1 → あり なし から選びタッチする</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 構内交換機やホームテレホンに接続するときは、「あり」に設定してください。 	<p>あんしん応答メッセージ あんしん応答の応答メッセージを設定します。(お買い上げ時:メッセージ1)</p> <p>機能 → # 0 8 1 → メッセージ1 メッセージ2 から選びタッチする → 決定</p> <p>● 「メッセージ1」はメッセージ⑯、「メッセージ2」はメッセージ⑰が流れます。(75ページ)</p>
<p>分割コピー A4サイズより長い原稿の下部を次ページに印刷します。(お買い上げ時:なし)</p> <p>機能 → # 0 9 1 → あり なし から選びタッチする</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 「なし」: 1ページで中断します。 	<p>あんしんセンサー予備報知時間 センサーボンに設定された人感センサー付子機が反応してから最大音量で報知音が鳴るまでの時間を選びます。(お買い上げ時:30秒)</p> <p>機能 → # 1 5 9 → 15秒 30秒 1分 3分 から選びタッチする</p>
<p>選んでケータイ 携帯電話への通話料金を選ぶサービスを利用するときに設定します。(お買い上げ時:なし)</p> <p>機能 → # 1 9 8 → あり(会社番号設定) なし から選びタッチする</p> <p>「あり(会社番号設定)」: 事業者識別番号を入力(10ケタまで) → 決定</p>	<p>みまもりセンサー通知 外出先などで人感センサーの反応の有無、反応した子機の番号・回数の通知を受けます。(お買い上げ時:しない)</p> <p>機能 → # 1 1 8 → する(反応時に通知) する(無反応時に通知) から選びタッチする → 67ページ「親機でみまもりセンサー通知を設定する」の手順4からの操作を行う</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 解除するときは「しない」にしてください。
<p>IP電話解除 IP電話解除番号を登録します。(お買い上げ時:なし)</p> <p>機能 → # 1 9 9 → あり(解除番号設定) なし から選びタッチする</p> <p>「あり(解除番号設定)」: IP電話解除番号を入力(8ケタまで) → 決定</p>	<p>出荷時へ戻す すべてお買い上げ時の設定に戻します。</p> <p>機能 → # 1 1 1 → はい …… → 決定</p>
	<p>手書き素材データ登録 素材データをお買い上げ時に戻します。</p> <p>機能 → # 1 9 2 → はい</p> <p>● お買い上げ時、本体のファクスメモリーに素材データ(10件)が保存されています。消去した素材データを元に戻せます。</p>

メッセージ一覧

メッセージ番号	メッセージ内容	ページ
①	呼び出しましたが近くにおりません。ファクスをご利用の方は送信してください。電話の方はおそれいりますが、のちほどおかげ直しください。	46
②	ただいま電話に出ることができません。ファクスをご利用の方は送信してください。電話の方は「ピー」という音に続けてお名前とご用件をお話しください。	49 71
③	ただいま電話に出ることができません。ファクスをご利用の方は送信してください。電話の方はおそれいりますが、のちほどおかげ直しください。	49
④	ただいま電話に出ることができません。ファクスをご利用の方は、おそれいりますが、のちほどおかげ直しください。電話の方は「ピー」という音に続けてお名前とご用件をお話しください。	49
⑤	ただいま電話に出ることができません。おそれいりますが、のちほどおかげ直しください。	49
⑥	ただいま留守にしております。ファクスをご利用の方は送信してください。電話の方は「ピー」という音に続けてお名前とご用件をお話しください。	49 71
⑦	ただいま留守にしております。ファクスをご利用の方は送信してください。電話の方はおそれいりますが、のちほどおかげ直しください。	49
⑧	ただいま留守にしております。ファクスをご利用の方は、おそれいりますが、のちほどおかげ直しください。電話の方は「ピー」という音に続けてお名前とご用件をお話しください。	49
⑨	ただいま留守にしております。おそれいりますが、のちほどおかげ直しください。	49
⑩	あなたの電話番号は通知されません。おそれいりますが、電話番号の前に「186」を付けて、おかげ直しください。	35 71

メッセージ番号	メッセージ内容	ページ
⑪	公衆電話からはおつなぎできません。おそれいりますが、公衆電話以外から、おかげ直しください。	35 71
⑫	表示圏外からの電話はおつなぎできません。	35 72
⑬	おそれいりますが、あなたの電話番号からはおつなぎできません。	72
⑭	おそれいりますが、この電話はおつなぎできません。	35 38
⑮	あんしん応答モードになっています。あなたのお名前をおっしゃってください。	35 74
⑯	失礼ですが、お名前をお伺いしてもよろしいでしょうか？	74
⑰	呼び出しましたが近くにおりません。おそれいりますが、のちほどおかげ直しください。	35 38

子機の機能一覧 (KX-FKD602)

表の見かた

機能名	説明
登録・設定のしかた	

● 登録・設定が終わったら、**切** を押してください。

機能一覧

ワンタッチ登録	ワンタッチダイヤルを登録します。
機能/ 決定	□ → # □ □ 1 9 → 43ページ「ワンタッチダイヤルに登録する」の手順2からの操作を行う
着信履歴	着信履歴を確認します。
機能/ 決定	□ → # □ □ 7 6 → ▲ ▼ で着信履歴を確認する

呼出音	子機の呼出音を設定します。(お買い上げ時:ベル1) 機能/決定 → # 0 5 4 → ▲/▼で呼出音(ベル1~8、JUPITER、ヴァルキューレ、CANTATA、クルミ割り人形)を選ぶ → 機能/決定
オフフック応答	充電台から取るだけで電話を受けるよう設定します。(お買い上げ時:あり) 機能/決定 → # 0 0 9 → ▲/▼で「あり」「なし」を選ぶ → 機能/決定
クイック通話	充電台から取るだけで電話をかけるよう設定します。(お買い上げ時:あり) 機能/決定 → # 0 0 8 → ▲/▼で「あり」「なし」を選ぶ → 機能/決定
電話帳転送	子機の電話帳の内容を親機または別の子機に転送します。 機能/決定 → # 1 4 3 → 42ページ「子機の電話帳を親機または別の子機へ転送する」の手順3からの操作を行う
電話帳全消去	子機の電話帳の内容をすべて消去します。 機能/決定 → # 1 4 4 → 機能/決定 → *
補聴器調整	誘導コイル(Tコイル)付き補聴器を使用しているときの雑音を減らします。(お買い上げ時:しない) 機能/決定 → # 1 2 2 → ▲/▼で強度〔する(強)、する(中)、する(弱)、しない〕を選ぶ → 機能/決定 ● 設定すると、子機の使用可能距離が短くなります。使用可能距離のめやす(親機と子機の間に障害物がない場合) しない 100 m する(弱) 80 m する(中) 60 m する(強) 40 m
子機増設	子機を登録します。(先に親機の設定が必要です) 機能/決定 → # 1 2 3 → 機能/決定 ● 詳しくは(84ページ)
子機減設	子機の登録を解除します。 機能/決定 → # 1 7 8 → 機能/決定 → *
出荷時へ戻す	すべてお買い上げ時の設定に戻します。 機能/決定 → # 1 1 1 → 機能/決定 → * → 機能/決定

子機の機能一覧 (KX-FKD603)

表の見かた

機能名	説明
登録・設定のしかた	● 登録・設定が終わったら、切を押してください。
機能一覧	
ワンタッチ登録	ワンタッチダイヤルを登録します。 機能/決定 → # 0 1 9 → 43ページ「ワンタッチダイヤルに登録する」の手順2からの操作を行う
着信履歴	着信履歴を確認します。 機能/決定 → # 0 7 6 → ▲/▼で着信履歴を確認する
呼出音	子機の呼出音を設定します。(お買い上げ時:ベル1) 機能/決定 → # 0 5 4 → ▲/▼で呼出音(ベル1~8、JUPITER、ヴァルキューレの騎行、CANTATA、クルミ割り人形)を選ぶ → 機能/決定
お知らせセンター	人感センサーが反応したときに、お知らせの音声を流します。(お買い上げ時:オン) 機能/決定 → # 1 2 5 → ▲/▼で「オン」「オフ」を選ぶ → 機能/決定 ● 詳しくは(65ページ)
人感センサー検知確認	人感センサーの検知状況を確認します。 機能/決定 → # 1 2 4 → 機能/決定 → 2分以内に人感センサーを反応させる ● 詳しくは(17ページ)
人感センサーセンサー	人感センサーの反応する感度を設定します。(お買い上げ時:標準) 機能/決定 → # 1 2 6 → ▲/▼で「標準」「低感度」を選択 → 機能/決定

オフフック応答 充電台から取るだけで電話を受けるよう設定します。(お買い上げ時:あり)

機能/□ → # □ □ □ 9 → ▲
→ 機能/□
決定

クイック通話 充電台から取るだけで電話をかけるよう設定します。(お買い上げ時:あり)

機能/□ → # □ □ □ 8 → ▲
→ 機能/□
決定

電話帳転送 子機の電話帳の内容を親機または別の子機に転送します。

機能/□ → # 1 4 3 → 42ページ「子機の電話帳を親機または別の子機へ転送する」の手順3からの操作を行う

電話帳全消去 子機の電話帳の内容をすべて消去します。

機能/□ → # 1 4 4 → 機能/□ → *

音声モニター 自動あんしん応答中・留守応答中に応答メッセージや相手の声がスピーカーで聞こえるように設定します。(お買い上げ時:あり)

機能/□ → # □ □ 7 4 → ▲
→ 機能/□
決定

補聴器調整 誘導コイル(Tコイル)付き補聴器を使用しているときの雑音を減らします。(お買い上げ時:しない)

機能/□ → # 1 2 2 → ▲
で強度(する:強、
する:中、する:弱、しない)を選ぶ → 機能/□
決定

● 設定すると、子機の使用可能距離が短くなります。
使用可能距離のめやす(親機と子機の間に障害物がない場合)
しない 100 m する:弱 80 m
する:中 60 m する:強 40 m

子機増設 子機を登録します。(先に親機の設定が必要です)

機能/□ → # 1 2 3 → 機能/□
決定

● 詳しくは(84ページ)

子機減設 子機の登録を解除します。

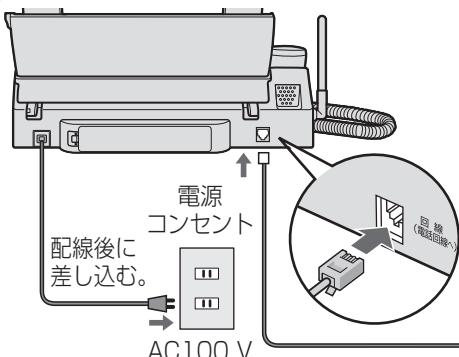
機能/□ → # 1 7 8 → 機能/□ → *

出荷時へ戻す すべてお買い上げ時の設定に戻します。

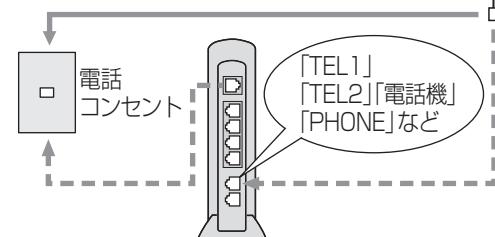
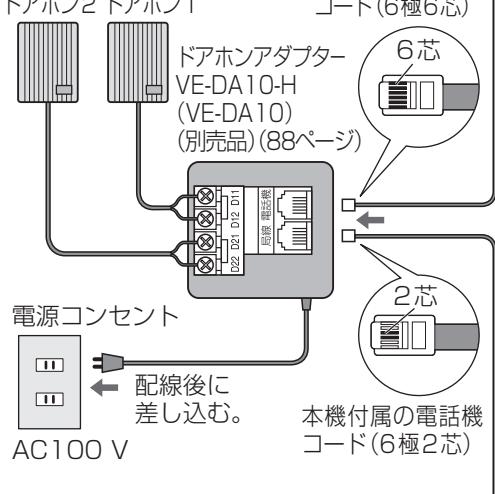
機能/□ → # 1 1 1 1 → 機能/□ → * → 機能/□
決定

ドアホンアダプターを使ってドアホンを接続する

ワイヤレスアダプター機能付きテレビドアホンの場合は、別売品のドアホンアダプターを使わず、ワイヤレスで本機とドアホン親機を接続できます。(78ページ)



2台まで／別売品
(78ページ「接続できるドアホン・テレビドアホン」)
ドアホン2 ドアホン1



■ 光回線(ひかり電話)やADSLに接続するとき
(29ページ)

VoIPアダプタ(ルータ)などの「TEL1」「電話機」「PHONE」などに接続します。

■ ISDN回線に接続するとき(30ページ)

ターミナルアダプターのアナログポートに接続します。

- 接続後、ドアホンの呼出ボタンを押し、親機または子機が鳴ることを確認してください。

ドアホン1を押すと「ピーーンポーン」、ドアホン2を押すと「ピンポーン ピンポーン」と鳴ります。ドアホンを一度押さないと、本機からドアホンに呼びかけられません。

- 取付工事と接続については、ドアホンアダプターの取扱説明書をお読みください。

テレビドアホンに接続するときは、テレビドアホンの取扱説明書をお読みください。

お知らせ

- ホームテレホンに接続するとき、ドアホン機能は使えません。ドアホンアダプターを使ったドアホンと、ワイヤレスアダプター機能を使ったドアホンは同時に接続できません。

接続できるドアホン・テレビドアホン

(2014年1月現在)

ドアホン [パナソニック製品]		
VL-568KA	VL-568S	VL-581D
VL-594A		
テレビドアホン [パナソニック製品]		
VL-SV35X	VL-SV35XDP	VL-SV36KL
VL-SV37KL	VL-SV50XL	VL-SV50KL
VL-SWD700KL		

ドアホン・テレビドアホンの接続をやめるとき

- 1 **機能**をタッチする
- 2 **# 1 6 0**を押す
- 3 **なし**をタッチする
- 4 **停止**を押す

お知らせ

- 再度ドアホンに接続するときは、「ドアホン設定」(上記)を「自動」に設定したあと、接続してください。

ワイヤレスアダプター機能を使ってドアホンを接続する

ワイヤレスアダプター機能付きテレビドアホンを使うと、別売品のドアホンアダプターを接続しなくても、ドアホンとの通話ができます。(音声のみ)



登録する

■ 親機でドアホン親機を登録する

- 親機・ドアホン親機で登録操作中は、電話機コードを抜いてください。

- 1 **機能**をタッチする
- 2 **# 1 6 4**を押す
- 3 **増設**をタッチする

- ドアホンアダプターを使ったドアホン接続は、自動的に解除されます。

続けて、2分以内にドアホン親機を操作してください。

■ ドアホン親機で登録する (VL-SWD700KLの場合)

- 4 トップメニューで**[設定／情報]**をタッチする
- 5 **[設定を変更] → [登録／減設] → [登録] → [ワイヤレスアダプター機能]**をタッチする
- 登録が完了すると「登録完了」と表示されます。
- 6 登録が終わったら**[終了]**を押す
- 登録後は、設置場所で電波状態を確認してください。
(テレビドアホンの取扱説明書をお読みください)

■ 登録後、ドアホンの呼出ボタンを押し、親機または子機が鳴ることを確認してください。

ドアホン1を押すと「ピーーンポーン」、ドアホン2を押すと「ピンポーン ピンポーン」、ドアホン3を押すと「ポン ポーン ポーン」と鳴ります。ドアホンを一度押さないと、本機からドアホンに呼びかけられません。

お知らせ

- その他のワイヤレスアダプター機能付きテレビドアホンの場合は、テレビドアホンの取扱説明書をお読みください。
- 中継アンテナを設置するとき
 - ・ ドアホン親機とファクス親機の間には、中継アンテナは使えません。
 - ・ 設置できる中継アンテナの台数は、本機とテレビドアホン全体で2台までです。
 - ・ 本機で登録する番号とテレビドアホンで登録する番号は、違う番号にしてください。(同じ番号になると使えません)
- ワイヤレスアダプター機能を使ったドアホンと、ドアホンアダプターを使ったドアホンは同時に接続できません。

接続できるテレビドアホン

(2014年1月現在)

[パナソニック製品]

VL-SWD700KL VL-SWD501KL VL-SVD501KL
VL-SWD301KL VL-SVD301KL VL-SWD300KL
VL-SVD300KL VL-SWD210K VL-SWD200K

お知らせ

- 接続できるワイヤレスアダプター機能付きテレビドアホン(ドアホン親機)は1台のみです。
- 本機は無線通信に1.9 GHz帯を使用しています。2.4 GHz帯を使用しているテレビドアホンには接続できません。

テレビドアホンの接続をやめるとき

■ 親機で登録を消す

- 1 **機能**をタッチする
- 2 **#** **1** **6** **4**を押す
- 3 **減設** → **はい**をタッチする
- 4 **ストップ**を押す

■ ドアホン親機で減設する (VL-SWD700KLの場合)

- 5 トップメニューで**[設定／情報]**をタッチする
- 6 **[設定を変更] → [登録／減設] → [減設] → [ワイヤレスアダプター機能] → [はい]**をタッチする
- 7 減設が終わったら **終了**を押す

ドアホンに出る

来客があつたときに親機で受ける

- 1 呼出音が鳴ったら、受話器を取り、話す
- 2 終わったら受話器を戻す

来客があつたときに子機で受ける

- 1 呼出音が鳴ったら、**保留**を押し、話す
 - 子機を充電台に置いているときは、**保留/内線**を押さず充電台から取るだけでつながります。
- 2 終わったら**切**を押す

親機で電話中に来客があつたとき

■ 電話を切って出る

- 1 受話器を戻し、電話を切る
- 2 受話器を取り、来客と話す

■ 電話を保留して出る

- 1 **保留** → **内線**をタッチする
 - 電話は保留され、ドアホンの呼出音が鳴ります。
- 2 来客と話す
- 3 **内線**をタッチし、電話に戻る
 - ドアホンとの通話が終わり、保留が解除されます。

子機で電話中に来客があつたとき

■ 電話を切って出る

- 1 **切**を押し、電話を切る
- 2 **保留/内線**を押し、来客と話す

■ 電話を保留して出る

- 1 **保留/内線**を押す
 - 電話は保留され、ドアホンの呼出音が鳴ります。
- 2 **保留/内線**を押し、来客と話す
- 3 **外線**を押し、電話に戻る
 - ドアホンとの通話が終わり、保留が解除されます。

親機でドアホンと通話中に、かかってきた電話を受ける

- 1 受話器を戻し、ドアホンとの通話を切る
- 2 受話器を取り、電話の相手と話す

子機でドアホンと通話中に、かかってきた電話を受ける

- 1 [切] を押し、ドアホンとの通話を切る
- 2 [外線] を押し、電話の相手と話す

親機からドアホンに呼びかける

- 1 内線 をタッチする
- 2 一覧から呼びかけるドアホンをタッチする
 - [7](ドアホン1)～[9](ドアホン3)を押して選ぶこともできます。
- 3 受話器を取り、呼びかける

子機からドアホンに呼びかける

- 1 [保留/内線] を押す
- 2 ▲で呼びかけるドアホンを選び、機能/決定 [0] を押す
 - [7](ドアホン1)～[9](ドアホン3)を押して選ぶこともできます。
- 3 呼びかける

お知らせ

- 次のことは、できません。
 - ・ ドアホンとの通話を(子機や親機に)まわす。
 - ・ ドアホン・親機・子機の3者通話。
 - ・ 留守セット中、来客者の声を録音する。
 - ・ ファクス送受信中のドアホン通話。
(親機の呼出音は鳴ります)
 - ・ ドアホンとの通話を録音する。
- 相手と交互に話してください。(同時に話すと途切れることがあります)

外出先から携帯電話などでドアホンに出る (ドアホンワープ)

ドアホンからの呼び出しを、自動的に携帯電話などに転送します。

- トーン信号(ピッポッパッ)が出せる電話機に転送してください。

準備

- 「ドアホンワープ」(73ページ)を設定してください。

- 1 ドアホンが鳴ると、家から電話がかかります

外出先で電話に出る

- 電話に出ないと約50秒で電話が切れます。

- 2 メッセージに従い、30秒以内に [#](2回) を押す

- 家に人がいて、本機でドアホンに出たときは、メッセージが流れ、電話が切れます。

- 3 来客と話す

- 4 終わったら [※] → [#] を押し、電話を切る

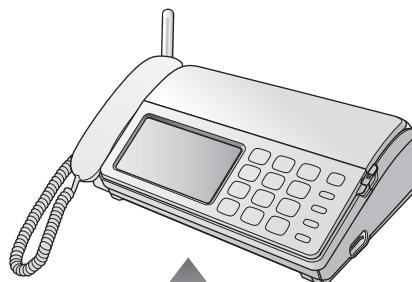
お知らせ

- 転送するたびに、転送先までの電話料金がかかります。
- 電話回線がブッシュ回線のとき、ドアホン呼出から約15秒後に電話がかかってきます。(ダイヤル回線は時間がかかるため、お勧めできません)
- フリーダイヤルの番号には転送できません。
- ホームテレホンや構内交換機、ターミナルアダプターなどに接続していると、転送できないことがあります。
- 終わるときに[※][#]を押すと、トーン信号(ピッポッパッ)がドアホンの相手にも聞こえます。

窓／ドアセンサーを接続する

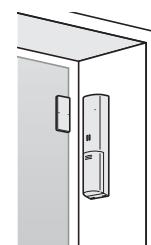
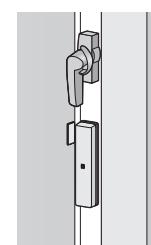
別売品の窓／ドアセンサー(88ページ)を接続すると、親機で窓／ドアの開閉状態を確認できます。また、窓／ドアが開いたときに親機と子機が音と表示でお知らせします。

- 窓／ドアセンサーの接続は14台まで。
- 3つのエリア(エリア1～3)に分けて管理できます。



↑↓ 100 m以内
(間に障害物がない場合)

窓センサー(KX-FSD10) ドアセンサー(ECID20A)



お知らせ

- 窓／ドアセンサーの取扱説明書と合わせて、よくお読みください。

登録する

親機で窓／ドアセンサーを登録する

- 親機・窓／ドアセンサーで登録操作中は、電話機コードを抜いてください。

1 **機能**をタッチする

2 #□8□4を押す

3 **増設**をタッチする

4 一覧から登録するセンサーをタッチする

5 一覧から設置するエリア(エリア1～3)をタッチする

- エリアはあとで変更できます。(73ページ「窓／ドアセンサーエリア変更」)

6 一覧から登録するセンサー名をタッチする

- センサー名はあとで変更できます。(73ページ「窓／ドアセンサー名」)

続けて、2分以内に窓／ドアセンサーを操作してください。

窓／ドアセンサーで登録する

7 モード切替スイッチを「モード1」にする

8 電池を入れ、2分以内に登録ボタンを3秒以上押す

- 電池を入れても「ピッ」と鳴らないときは、窓／ドアセンサーの取扱説明書をお読みください。
- 「ピッ ピッ ピッ」のあと「ピー」と約1秒間鳴ったら登録完了です。

お知らせ

- 初めて窓／ドアセンサーを登録したときは、報知レベルは「低い」に設定されます。82ページ「報知レベルを設定する」で変更できます。

接続をやめるとき(親機での操作)

1 **機能**をタッチする

2 #□8□4を押す

3 **減設**をタッチする

4 一覧から使わなくなるセンサーをタッチし、**はい**をタッチする

5 **ストップ**を押す

- 使わなくなった窓／ドアセンサーは、電池を外してください。(誤動作の原因)

動作について

窓／ドアセンサー報知時の動作は報知レベルによって変わります。

お知らせ

- 報知音が鳴っているときは、外線・ドアホンからの呼び出しがあっても呼出音は鳴りません。
- 報知音が鳴っているときに他の窓／ドアが開いたときは、あとで開いた窓／ドアセンサーに対しての動作に切り替わります。
- 報知レベルが「高い」ときの報知音は音量設定にかかわらず最大音量で鳴ります。
- 報知レベルが「低い」ときの報知音、予備報知音は、設定した音量で鳴り、呼出音切のときは「レベル1」の音量で鳴ります。

窓センサーを報知レベル「高い」または「留守(高い)／在宅(低い)」で使う

1 報知レベルを「高い」または

「留守(高い)／在宅(低い)」に設定する

- 「留守(高い)／在宅(低い)」に設定したときは続けて留守セットします。

2 窓が開く

親機・子機	窓センサー
開いた窓の情報が表示される	「ヒュンヒュンヒュン…」と約30秒間鳴る
報知音が「ブルルルブルルル…」と最大音量で約3分間鳴る	

お知らせ

- 報知音を止めるときは、親機は**ストップ**を押すか**停止**をタッチし、子機は**切**を押します。

ドアセンサーを報知レベル「高い」または「留守(高い)／在宅(低い)」で使うとき

1 外出時などに報知レベルを「高い」または「留守(高い)／在宅(低い)」に設定する

- 「留守(高い)／在宅(低い)」に設定したときは続けて留守セットします。

2 外出などのためにドアを開ける
(約3分間※1報知音が鳴らない)

3 外出後にドアが開く

親機・子機	ドアセンサー
開いたドアの情報が表示される	「ピーピー」と予備報知音が約1秒間鳴る
ダイヤルキー・アンテナ(親機のみ)が点滅する	
「ピポピポ…」と予備報知音が約3分※2経過するまで、約20秒ごとにくり返し鳴る	

帰宅時にドアを開けたとき	留守中に侵入者などがドアを開けたとき
親機・子機	ドアセンサー
4 予備報知音が鳴っている間に報知音を止め、報知レベルを「低い」に変更する ● 「留守(高い)/在宅(低い)」のときは留守解除します。	「フルルルルルルル…」と報知音が最大音量で約3分間鳴る
報知音が鳴らない	

- ※1 「ドア報知遅延時間(外出時)」(73ページ)で変更できます。
- ※2 「ドア予備報知時間(帰宅時)」(73ページ)で変更できます。

お知らせ

- 報知音を止めるときは、親機は  を押すか **停止** をタッチし、子機は  を押します。

窓/ドアセンサーを報知レベル「低い」で使うとき

1 報知レベルを「低い」に設定する

2 窓またはドアが開く

親機・子機	窓センサー	ドアセンサー
開いた窓やドアの情報が約10秒間表示される	「ピーピー」「ピーピー」と鳴る	「ピーピー」と鳴る
報知音が「ポンポン ポンポン」と約3秒間鳴る		

お知らせ

- 報知音を止めるときは、親機は  、子機は  を押します。

報知レベルを設定する

使いたいに合わせて報知レベルを設定してください。

- 1 **窓/ドアセンサー** をタッチする
- 2 一覧から設定するエリアをタッチする
 - 「全てのエリア」を選んだときは、「エリア1」の設定値に「V」が表示されます。
- 3 一覧から報知レベルをタッチする
 - 閉じていない窓/ドアがあると、「確認が必要なセンサーがあります」が表示されます。**はい** → エリアをタッチし、窓/ドアの状態を確認してください。
 - 動作について(81ページ)
- 4 **ストップ**  を押す

■ 報知レベルが「留守(高い)/在宅(低い)」のとき
留守セットしているときは「高い」、留守セットしていないときは「低い」と同じ動作になります。

■ 窓/ドアセンサーの報知を解除するとき
報知レベルを「オフ」にしてください。

親機で窓/ドアの開閉状態を見る (センサー情報)

- 1 **機能** → **センサー** → **窓/ドア:センサー情報を見る** をタッチする
- 2 一覧から確認するエリアをタッチする
- 3 窓/ドアの状態を確認する
- 4 確認が終わったら **ストップ**  を押す

窓/ドアの状態表示について

表示	説明
◆開◆	窓/ドアが開いている。
-閉-	窓/ドアが閉まっている。
-開あり-	エリア内に開いている窓/ドアがある。
-全て閉-	エリア内の窓/ドアがすべて閉まっている。
-確認-	エリア内に圏外(電波が届いていない)や、電池交換が必要な窓/ドアセンサーがある。
圏外	通信できない窓/ドアセンサーがある。 → 窓/ドアセンサーの接続を確認してください。
電池切れ	電池交換が必要な窓/ドアセンサーがある。

窓／ドアが開いた履歴を見る・ 印刷する

- 1 機能 → センサー → 窓／ドア：開いた履歴を見るをタッチする

2 履歴を見るとき

- ① 一覧から確認する履歴をタッチし、詳細をタッチする
- ② 確認が終わったらストップを押す

履歴を印刷するとき

- リスト印刷 → 決定をタッチする

外出先から窓／ドアの開閉状態を確認する

- 外出先では、トーン信号(ピッポッパッ)が出せる電話機をお使いください。

準備

- 「留守電暗証番号」(70ページ)を設定してください。
- お出かけ前に、留守を押して留守セットします。
 - 外出先からも留守セットできます。(52ページ)

1 家に電話をかける

2 応答メッセージ中に暗証番号を押す

3 #②を押す

窓／ドアの状態を音声でお知らせします。

4 終わったら電話を切る

外出先からできること

- 窓／ドアセンサー通知(下記)を設定する #①
窓／ドアセンサー通知(下記)を解除する #②
報知レベルを「高い」に設定する* #④
報知レベルを「低い」に設定する* #⑤
報知レベルを「オフ」に設定する* #⑥
報知レベルを「留守」に設定する* #⑦
- * 外出先から報知レベルを変更すると、すべてのエリアに適用されます。

窓／ドアが開いたときに、携帯電話などに通知する(窓／ドアセンサー通知)

報知レベルが「高い」のときに窓／ドアが開くと、自動的に携帯電話などに電話がかかります。

- ドアが開いたときは、予備報知音が鳴り終わって、最大音量で報知音が鳴ったときに、電話がかかります。

準備

- 報知レベルを「高い」に設定してください。(82ページ)
- 通知先を設定してください。(73ページ「窓／ドアセンサー通知」)

1 窓／ドアが開くと、家から電話がかかる

外出先で電話に出る

- 電話に出ないときは
 - 約50秒で電話が切れます。
 - 約30秒間隔で10回、その後、約30分間隔で5回かかります。
- 「こちらは窓(ドア)センサーです。XXXの窓(ドア)が開きました」が5回流れます。
- 家の人が解除すると、電話が切れます。

2 終わったら電話を切る

お知らせ

- 通知先が自動応答する場合(携帯電話などが、圏外や電源オフ時など)は、通知できないことがあります。
- 通知するたびに、通知先までの電話料金がかかります。
- フリーダイヤルの番号には通知できません。
- ホームテレホンや構内交換機、ターミナルアダプターなどに接続していると、通知できないことがあります。

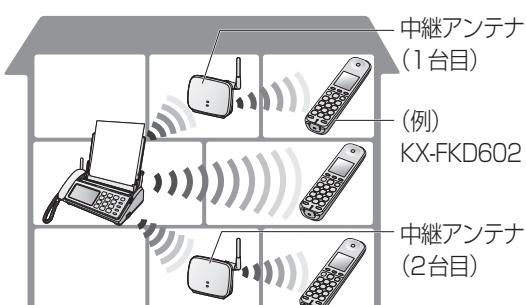
中継アンテナを使用する

子機や窓／ドアセンサーが親機から離れていたり、壁などの障害物(6ページ)があると、下記のような場合は、別売品の中継アンテナ(88ページ)を設置すると改善することができます。

- 子機での通話が途切れるとき。
- 子機に「圏外」と表示して使えないとき。
- 中継アンテナの設置は2台まで。
- 部屋の造りや壁などにより、電波の届く範囲が変わります。親機に登録したあと、中継アンテナの取扱説明書に従って適切な位置に設置してください。
- 当社指定のドアホンと組み合わせて使うときは、ドアホンの取扱説明書をお読みください。
- 本機は無線通信に1.9 GHz帯を使用しています。2.4 GHz帯を使用している中継アンテナは登録できません。

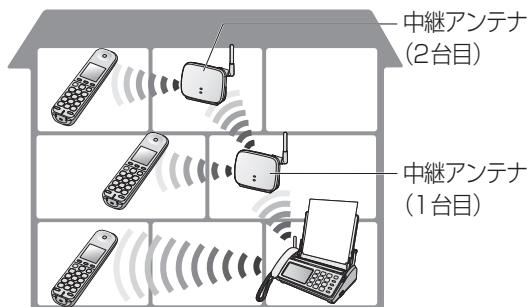
■ 中継アンテナの設置例

- 1台ずつそれぞれ単独で使う(単独接続)
親機の電波を別方向に伸ばす。



● 2台を連結して使う(連結接続)

2台の中継アンテナを連結接続して、親機の電波をより遠くまで伸ばす。



登録する

■ 親機で中継アンテナを登録する

2台の中継アンテナを使用するときは、1台目の登録が終わってから、2台目を登録してください。

- 中継アンテナを、あらかじめ親機の近くの電源コンセントに接続してください。
- 親機・中継アンテナで登録操作中は、電話機コードを抜いてください。

1 [機能]をタッチする

2 # 1 0 1 を押す

3 [増設]をタッチし、登録する中継アンテナをタッチする

● 1台目を登録するときは [中継アンテナ1] をタッチし、手順5へ進みます。

● 2台目を登録するときは [中継アンテナ2] をタッチし、手順4へ進みます。

4 [中継アンテナを単独で使うとき]

[単独で接続]をタッチする

[中継アンテナを連結で使うとき]

[連結で接続]をタッチする

続けて、2分以内に中継アンテナを操作してください。

■ 中継アンテナで登録する

5 登録ボタンを約3秒間押す

● 電波レベル／登録ランプが緑色に点滅し、登録が完了すると点灯します。

使用をやめるとき(親機での操作)

1 [機能]をタッチする

2 # 1 0 1 を押す

3 [減設]をタッチする

4 使わなくなる中継アンテナをタッチし、[はい]をタッチする

● 連結のときは、「(遠い方)」を先にタッチしてください。

5 終わったら [ストップ] を押す

- 中継アンテナ側の操作は不要です。

子機を増やす(増設・減設)

別売品の子機(89ページ)を増やせます。

- 付属の子機と合わせて6台まで。
- 子機によって使える機能が異なることがあります。

新しい子機を親機に登録する

● 親機・子機で登録操作中は、電話機コードを抜いてください。

● ドアホン／電話両用タイプの子機は、「子機の内線番号を選んで登録したいとき」の操作で登録してください。(下記)

1 新しい子機を充電台から取る

2 親機の [内線] を5秒以上タッチする

3 2分以内に新しい子機を充電台に置く

● 内線番号の小さい順に登録されます。

子機の内線番号を選んで登録したいとき

● 親機・子機で登録操作中は、電話機コードを抜いてください。

■ 親機で操作する

1 [機能]をタッチする

2 # 1 2 3 を押す

3 登録する子機をタッチする

続けて、2分以内に新しい子機を操作してください。

■ 新しい子機で操作する(KX-FKD602の場合)

4 [機能] / [決定] → # 1 2 3 → [機能] / [決定] を押す

お知らせ

- その他の子機については増設子機の取扱説明書をお読みください。

子機を減らすとき(親機での操作)

準備

- 子機は十分に充電し、親機の近くに持ってきてください。

1 [機能]をタッチする

2 # 1 7 8 を押す

3 使わなくなる子機をタッチし、[はい]をタッチする

● 子機側の設定は不要です。

お知らせ

- 使用をやめた子機は電池パックを外してください。(誤動作の原因)
- 子機で登録を消すには(76・77ページ「子機減設」)
- 子機がない場合は、親機のみでも減設できます。(ただし、10秒程度時間がかかります)
 - ・ 親機のみで減設したあと、子機側の登録を消すには(76・77ページ「子機減設」)

お願い

- 子機1を減設した状態で、本機を使わないでください。(停電時は、子機1の電池がなくなるまで、子機1で日付・時刻を保持しています)

停電のとき電話をかける／受ける(簡易停電通話)

停電のときは、親機の電池パックを使って、親機の受話器で電話をかけたり、受けたりすることができます。ファクス・コピー・留守番電話など、その他の機能は使えません。(「選んでケータイ」の機能は働きません)

- お買い上げ時は、親機のみ簡易停電通話ができます。子機で電話をかけたり、受けたりするには、設定が必要です。(69ページ「停電時動作」)

お願い

- 停電に備えて、必ず親機に電池パックを入れておいてください。(23ページ)電池パックを入れると、充電を開始し、停電時の電源になります。

お知らせ

- 光回線をご利用の方など、親機と電話コンセントの間にVoIPアダプタなどの接続機器が接続されている場合は、停電のときに接続機器が動作しないため、簡易停電通話ができません。

■ 充電完了(約10時間)したとの使用時間のめやす(使用環境温度が20℃のとき)

連続通話時間：約1時間

待受時間※1：約24時間

(停電時動作の設定：親機のみ)

約5時間※2

(停電時動作の設定：親機・子機)

※1 呼出音が鳴ったり、通話をすると、短くなります。

※2 人感センサー付子機でお知らせ／あんしんセンサーを「オン」にしていると、短くなります。

- 親機の電池がなくなると、子機の電池が残っていても子機での通話もできません。

お知らせ

- 停電中は、親機のタッチパネルやランプは消えます。受話器を取ったときにタッチパネルが表示されないときは、電池残量がありません。
- 通話中や保留中に停電になったときは、電話が切れます。
- 親機の電池パックの電池残量が残りわずかになると、受話口から約4秒ごとに「ピピッ」音が聞こえます。
- ナンバー・ディスプレイサービスを利用しているときは
 - ・ 相手の名前や電話番号を表示します。(58ページ)
 - ・ 非通知着信、公衆電話着信、表示圏外着信、「0120-0800」着信、迷惑電話着信拒否、未登録番号着信の拒否する設定は働きません。
- モデムダイヤルインサービスの機能は働きません。親機の呼出音が鳴ります。子機の簡易停電通話が使えるように設定しているときは、子機の呼出音も鳴ります。

お手入れ

お手入れするときは、電源コードをコンセントから抜いてください。

- キーロックを使うと(62ページ)、電源コードをコンセントから抜かずに操作パネルをふくことができます。

お願い

- お手入れに、アルコール類・みがき粉・粉せっけん・ベンジン・シンナー・ワックス・石油・熱湯などは使用しないでください。また、殺虫剤・ガラスクリーナー・ヘアスプレーなどをかけないでください。(変色、変質の原因)

親機のお手入れ

柔らかい布に水を含ませ、固く絞ってふいてください。

- タッチパネルの表面の汚れなどをふき取る場合は、乾いた柔らかい布を使い、爪を立てずに指の腹で押さえ軽くふいてください。

■ 親機の内部のお手入れ

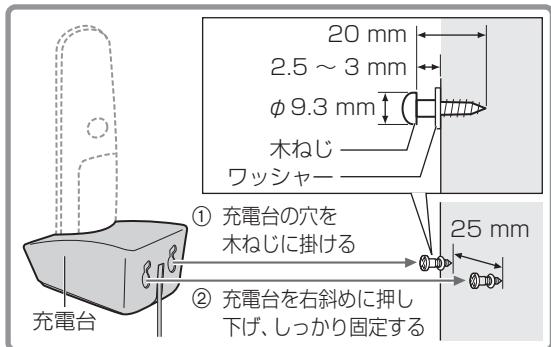
月に一度は、記録紙送りローラーと記録紙の給紙ローラーをお手入れしてください。(92・93ページ)

子機・充電台のお手入れ

乾いた布で、からぶきしてください。

子機を壁(柱)に掛ける

別売品の壁掛け用木ねじ・ワッシャー(88ページ)で充電台を壁掛けできます。



注意



- 壁掛けにするときは、落下しないようにしっかりと取り付ける
落下による、破損やけがの原因
● 石こうボード、ALC(軽量気泡コンクリート)、コンクリートブロック、厚さ18 mm以下のベニヤ板など、強度の弱い壁は避け、指定の方法で取り付ける。

仕様

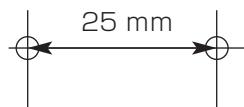
● 本機は下記の使用環境でお使いください。

使用環境	温度5 °C ~ 35 °C 湿度45 % ~ 85 %
------	---------------------------------

親機

電源	AC100 V(50 Hz / 60 Hz)
消費電力	待機時 : 約0.7 W 最大時 : 約120 W(A4サイズ 全黒の原稿をコピー時) コピー時 : 約17 W 送信時 : 約10 W 受信時 : 約17 W
エコナビ効果	待機時および子機通話時 : 約5 %低減※1
外形寸法 (高さ×幅×奥行)	約86 × 296 × 210 mm (受話器・突起部除く) 約256 × 296 × 240 mm (記録紙トレーオープン時、 受話器・突起部除く)
質量	約2.4 kg(お試し用インクフィルム 5 m装着時)
適用回線	電話回線(ダイヤル回線・プッシュ回線) 新電電(NCC)回線・ファクシミリ通信網
直流抵抗値	290 Ω
形式	送受信兼用G3機
原稿サイズ	定型サイズ: A4~A5 最大: 幅210 mm × 長さ500 mm 最小: 幅128 mm × 長さ128 mm
有効読取幅	208 mm(A4)
記録紙サイズ	A4: 210 mm × 297 mm(普通紙)
有効記録幅	202 mm(A4)
電送時間※2	約15秒(独自モード)
通信速度	9600/7200/4800/2400 bps 自動切替(フォールバック機能)
写真(ハーフトーン)	64階調
走査線密度	主走査: 8 ドット/mm 副走査: 7.7本/mm(小さい) 3.85本/mm(ふつう)
読取方式	密着イメージセンサーによる読取
記録方式	熱転写記録方式による普通紙記録
データ圧縮方式	モディファイドハフマン(MH)・独自
留守番電話	応答メッセージ: デジタル録音方式 オリジナルメッセージ(約20秒、2件) 固定内蔵メッセージ(2件) 留守番録音 : デジタル録音方式 合計録音時間 : 最大約12分

壁掛け寸法のめやす



■ 停電時通話

電源	専用ニッケル水素電池 (品番: KX-FAN55) (DC2.4 V) (650 mAh)
使用時間	連続通話時間: 約1時間※3 待受時間 : 約24時間(停電時動作を「親機のみ」に設定しているとき)※3 約5時間(停電時動作を「親機・子機」に設定しているとき)※3
充電時間	約10時間※4

■ 対応カード(SDメモリーカード)

対応カード種類	SDメモリーカード※5 : 8 MB~2 GB SDHCメモリーカード※6 : 4 GB~32 GB SDXCメモリーカード※7 : 48 GB~64 GB
フォーマット	SDメモリーカード: FAT16/FAT12 SDHCメモリーカード: FAT32 SDXCメモリーカード: exFAT
記録方式	画像情報: JPEG方式、TIFF方式 音声情報: WAVE(μ-Law)方式
最大記録容量	受信ファクスなどの画像情報 (64 GB SDXCメモリーカード時) : 約50,000枚※8、1,000件 通話録音などの音声情報 (64 GB SDXCメモリーカード時) : 約2,000時間、1,000件 電話帳 : 10ファイル、1,500件

■ 本体メモリー容量のめやす

音声	用件録音・通話録音・伝言メッセージの合計 最大約12分、最大件数50件
画像	ファクスのメモリー受信・手書きメモの合計 最大約50枚※8※9

- 写真や文字の多い原稿は保存できる枚数が少なくなります。
例) A4サイズの新聞を画質「ふつう字」で受信: 最大約8枚
- SDカード容量について(53ページ)

コードレス子機: KX-FKD603

電源	専用ニッケル水素電池 (品番: KX-FAN55) (DC2.4 V) (650 mAh)
外形寸法 (高さ×幅×奥行)	約180×48×32 mm (側面のボタン除く)
質量	約157 g(電池パック含む)
無線通信方式	1.9 GHz TDMA-WB
使用時間	連続通話時間: 約10時間※3 待受時間 : 約130時間※3
充電時間	約10時間※10
使用可能距離	約100 m／見通し距離
センサー検知方式	焦電型赤外線センサー〔人感(熱)センサー〕
センサー検知範囲	水平方向検知角度: 約90° 垂直方向検知角度: 約20° 検知距離: 約5 m※4

子機用充電台

電源	AC100 V(50 Hz/60 Hz)
消費電力	待機時: 約0.3 W(子機を充電台から外しているとき) 充電時: 約0.8 W
外形寸法 (高さ×幅×奥行)	約47×73×90 mm
質量	約155 g

- 1 親機が自動的に周囲の電波環境を検知し、消費電力を削減します。(設定は不要です)
- 2 電送時間: A4サイズ700字程度の原稿を標準的画質(8×3.85本/mm)で高速モード(9600 bps)で送ったときの速さです。これは画像情報のみの電送時間で通信の制御時間は含まれておりません。なお、実際の通信時間は原稿の内容・相手機種・回線状態により異なります。
- 3 充電完了した状態で、使用環境温度が20 °Cのとき。
- 4 使用環境温度が20 °Cのとき。
- 5 miniSDカード、microSDカードも使えます。(専用アダプターが必要)
- 6 miniSDHCカード、microSDHCカードも使えます。(専用アダプターが必要)
- 7 microSDXCカードも使えます。(専用アダプターが必要)
- 8 A4サイズ700字程度の原稿を標準的画質(8×3.85本/mm)で受信したときの枚数です。
- 9 素材データが10枚登録されています。(消去できます)
- 10 使用環境温度が20 °C、電源電圧がAC100 Vのときの時間です。使用環境温度が低いときや、電源電圧が低いときは、充電時間が長くなります。

コードレス子機: KX-FKD602

電源	専用ニッケル水素電池 (品番: KX-FAN55) (DC2.4 V) (650 mAh)
外形寸法 (高さ×幅×奥行)	約180×48×32 mm (側面のボタン除く)
質量	約154 g(電池パック含む)
無線通信方式	1.9 GHz TDMA-WB
使用時間	連続通話時間: 約10時間※3 待受時間 : 約200時間※3
充電時間	約10時間※10
使用可能距離	約100 m／見通し距離

商標について

- フリガナの読み上げには、株式会社 アクエストの音声合成ライブラリ「AquesTalk」を使用しています。「AquesTalk」は、株式会社 アクエストの日本国での登録商標です。
- SDXCロゴはSD-3C, LLC の商標です。
- Microsoft、Windows、Windows Vista、Windows Media、Internet Explorer は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- QuickTime は、米国および他の国々で登録されたApple Inc. の商標です。
- 本書に記載の会社名・ロゴ・製品名・ソフトウェア名は、各会社の商標または登録商標です。

別売品

価格、ご注文については、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

- 2014年1月現在のものです。

品名	品番
インクフィルム	KX-FAN190 (15 m)
	KX-FAN190W (15 m, 2本)
インクフィルム (印刷跡が見えにくい タイプ)	KX-FAN191 (15 m)
	KX-FAN191W (15 m, 2本)
普通紙ファクス用 記録紙 (A4カット紙1包250枚)	KX-FAN150A4
記録紙カバー	KX-FAN600
キャリアシート	KX-A130 (A4用)
電池パック お買い上げの販売店にて お取り寄せとなります。	KX-FAN55
壁掛け用木ねじ・ ワッシャー※ お買い上げの販売店にて お取り寄せとなります。	KX-AN162
ドアホンアダプター	VE-DA10-H
窓センサー	KX-FSD10
	KX-FSD10W (2個)
ドアセンサー	ECID20A
中継アンテナ	KX-FKD2

※ コードレス子機用です。(親機は壁掛けできません)

増設子機

- 品番の「-W」などは色を表します。
「-W」:ホワイト
「-Z」:ホワイト&ブラック
「-S」:シルバー

品番
KX-FKD603-W※1
KX-FKD602-W※2
KX-FKD505-Z
KX-FKD503-W
KX-FKD502-S
KX-FKD403-W
KX-FKD401-W
VL-WD612
VL-WD608

※1 KX-PD703SLまたはKX-PD703SWに付属の子機と同じ性能、仕様です。その他の増設子機は仕様、機能が異なります。(2014年2月発売予定)

※2 KX-PD703UDまたはKX-PD703UWに付属の子機と同じ性能、仕様です。その他の増設子機は仕様、機能が異なります。

別売品は販売店でお買い求めいただけます。
パナソニックの家電製品直販サイト「パナソニックストア」でお買い求めいただけるものもあります。
詳しくは「パナソニックストア」のサイトをご覧ください。
<http://jp.store.panasonic.com/>

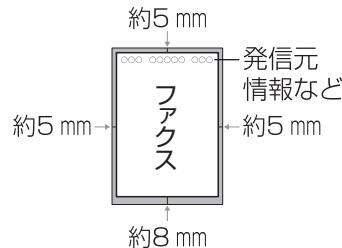
パナソニックグループのショッピングサイト



ファクスの印刷について

■ 印刷可能範囲

- 網の部分は印刷されません。



- 発信元情報を印刷するため、約92%（縦方向）に縮小されます。原寸で受けたいときは、「エコノミー受信」を「あり(2)」または「なし」にしてください。(70ページ)
- A4サイズより大きなファクスを受信したときは、A4サイズに縮小されます。
- 文字などが薄いときは「受信印字濃度」を調整してください。(70ページ)

原稿について

原稿が2枚以上のときは、同じサイズ・厚さで先端をそろえてください。

■ サイズ

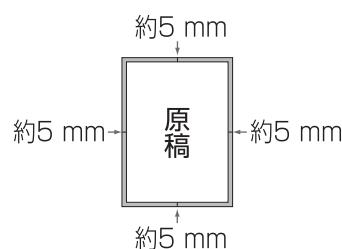
- 最大：幅210 mm × 長さ500 mm
- 最小：幅128 mm × 長さ128 mm

■ 厚さ

- 1枚のとき 0.06～0.2 mm
- 2枚以上5枚以下 0.06～0.13 mm

■ 読み取り可能範囲

- 網の部分は読み取れません。



- 次のような原稿は、別の複写機でコピーするか、別売品のキャリアシート(88ページ)を使用してください

原稿の状態	別の複写機 でコピーする	キャリア シートを使う
薄い紙(0.06 mm未満のもの)	○	○
厚い紙(0.2 mmを超えるもの)	○	—
布地・金属シート	○	—
のりやセロハンテープで貼り合わせたもの	○	—
幅128 mm×長さ128 mmより小さいもの	○	○
破れ・しわ・カールや折り目のあるもの	○	○
フィルムやトレーシングペーパーのようなもの	○	○
表または裏がコーティングされているもの	○	○
感熱紙、裏カーボン紙など化学処理したもの	○	○
パンチ穴が開いているもの	○	○
こしが強いもの	○	—

● キャリアシートを使うとき

原稿をキャリアシートの閉じている側に寄せて入れ、閉じている側を下にしてコピーしてください。

■ こんなときは

- クリップやホッチキスは、取り外してください。
- インク・のり・修正液は、完全に乾かしてからファクス・コピーしてください。
- 白や黒い線が入るときは、原稿読取部の汚れをふき取ってください。(92ページ)

■ 次のものはコピー禁止です

- 通貨・証券類・未使用的郵便切手類(切手、はがきなど)・印紙・酒税法で規定の証書類など(法律で禁止されています)
- 著作権の対象となっている書籍類・芸術作品類・地図など(個人的な使用以外は法律で禁止されています)

記録紙について

■ 以下のコピー用紙を使用してください。

- A4サイズ
- 64~75 g/m²
- 別売品(88ページ)

■ セットするとき

- 印刷中に追加しないでください。
- 厚さの異なる紙を入れないでください。

■ 次のような記録紙は使わないでください。(紙詰まりの原因)

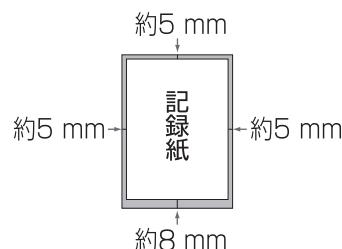
- 破れている
- 折り目、しわがある
- 広告などの裏面
- 丸く反っている
- すでに片面を印刷した紙
- 湿気の多い場所に置いていた紙

■ 本機で印刷済みの記録紙は

- 印刷面を下にして文字を書かないでください。(インクがテーブルや紙に写る原因)
- 他のコピー機やプリンターの用紙として使わないでください。(他機の故障や紙詰まりの原因)

■ 印刷可能範囲

- 網の部分は印刷されません。



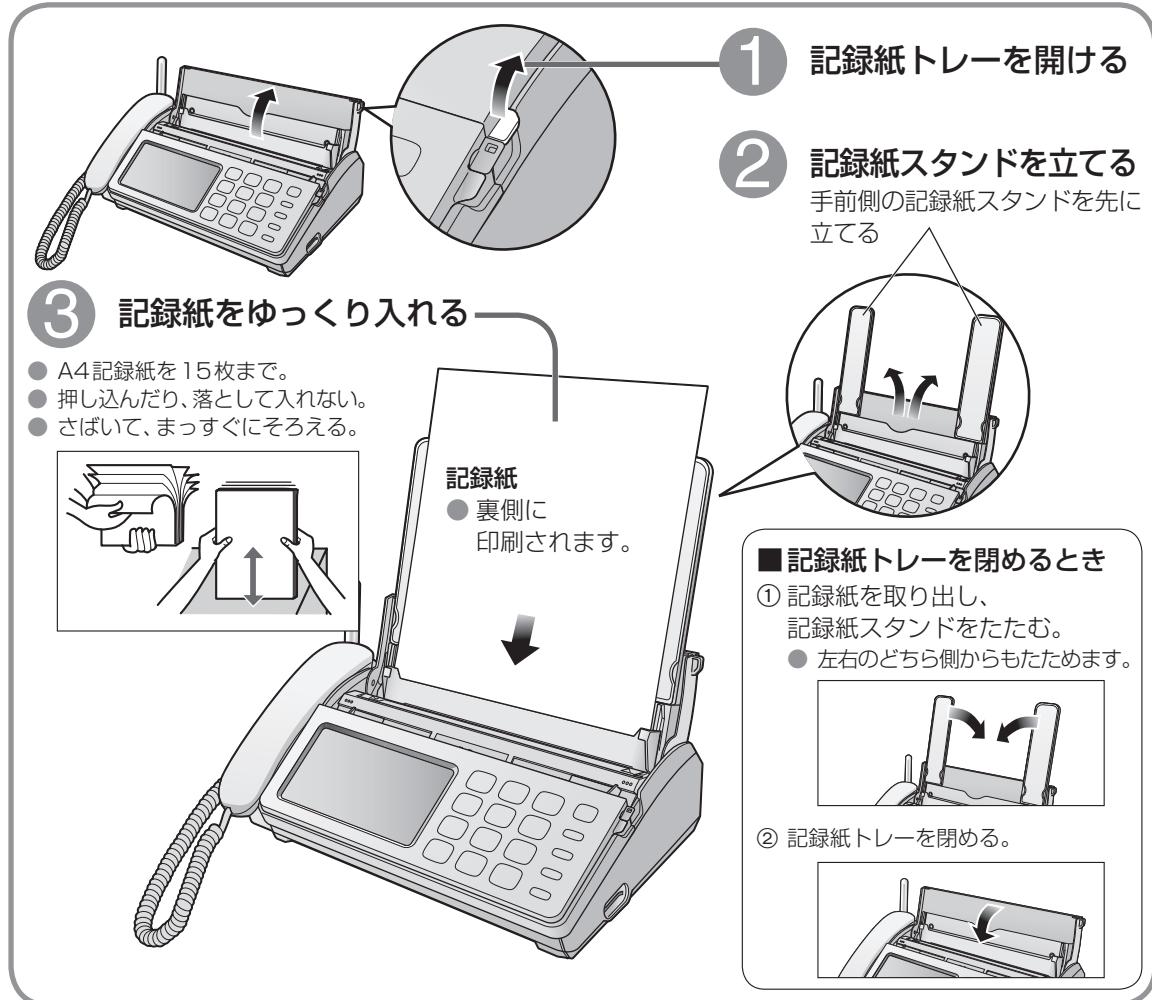
■ こんなときは

- 表面がざらざらしている記録紙は、文字がかかるので、滑らかな記録紙を使用してください。

記録紙をセットする

印刷・コピーするときに記録紙をセットしてください。

- ふだんは記録紙をセットせずに記録紙トレーを閉めておいてください。(ほこりによる記録紙詰まりの原因)
- 印刷・コピーするときは必ず記録紙スタンドを立ててください。(記録紙詰まりの原因)



お願い

- 本機は、なるべく風のあたらない場所に設置してください。(風があたって記録紙が手前に倒れたりすることがあります)
- 記録紙を追加するときは、残っている記録紙を一度取り出してから、一緒に入れ直してください。(そのまま追加すると、紙が詰またり、重なって印刷されたりします)

お知らせ

- 記録紙を常にセットしておきたいときは、別売品の記録紙カバー(88ページ)をご使用ください。

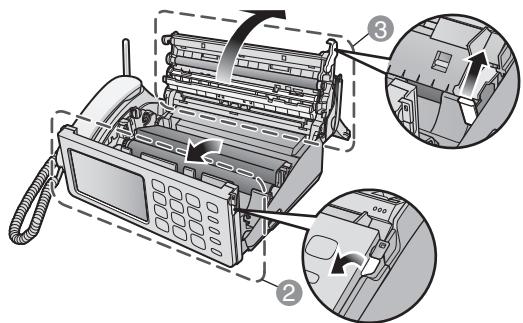
白や黒の線などが入るとき

記録紙や相手の受信用紙に白い線・黒い線・黒い点が入るときは、内部の汚れをふき取ってください。



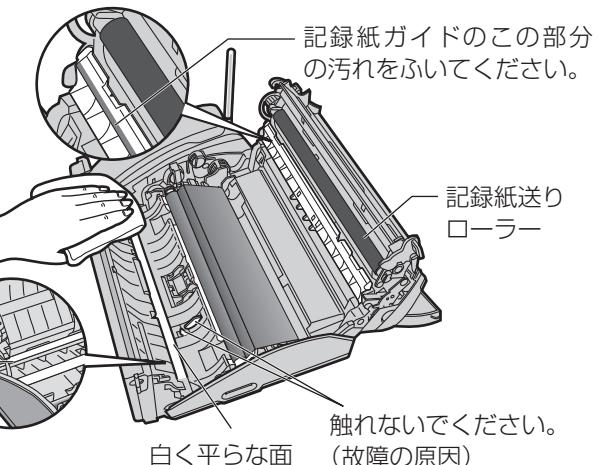
- 1 電源コードを抜き、残っている記録紙を取り出し、記録紙スタンドをたたむ**

● 左右のどちら側からもたためます。



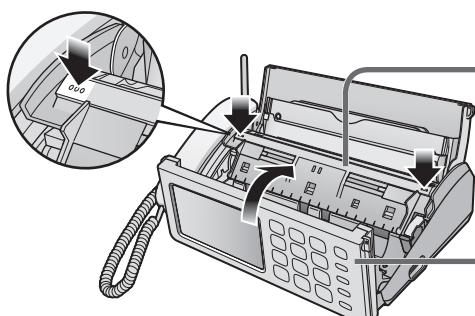
- 2 操作パネルを開ける**

- 3 緑色のレバーを上げ、バックカバーを開ける**



- 4 原稿読取部(ガラス・白く平らな面)・記録紙送りローラー・記録紙ガイドをふく**

● 水を含ませて固く絞った布でふいてください。



- 5 「カチッ」と音がするまで両端の「○○○」の部分を押してバックカバーを閉める**

- 6 操作パネルを閉めて電源コードを接続する**

- 7 記録紙をもう一度セットし直す(91ページ)**

お知らせ

- お手入れ後も記録紙が汚れるときは、通信相手の問題も考えられます。相手の原稿またはファックスの読取部が汚れていないか、確認してもらってください。

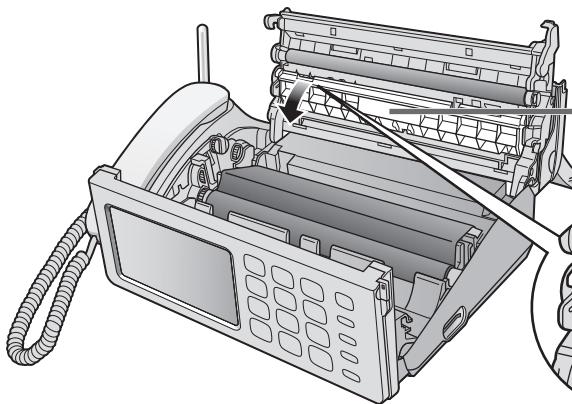
お願い

- ガラス部分は指で触れないでください。(汚れの原因)
- お手入れ後は、コピーして線が入らないことを確認してください。
- 通信相手に問題がなく、お手入れ後も汚れるときは、お買い上げの販売店までご相談ください。

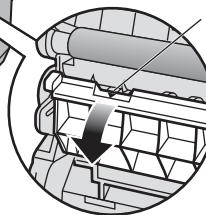
記録紙が詰まったとき

記録紙を取り除いたあと、給紙ローラーの汚れをふき取ってください。

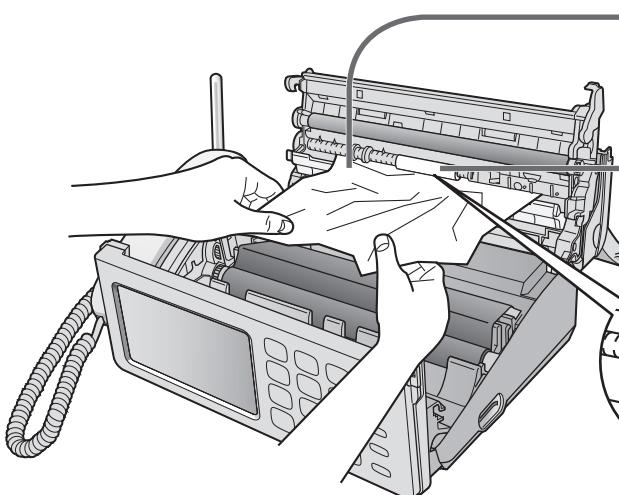
- 1 92ページの手順①～③を行う



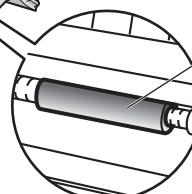
- 2 記録紙ガイドを開ける



- 3 詰まった記録紙を内側から取り除く

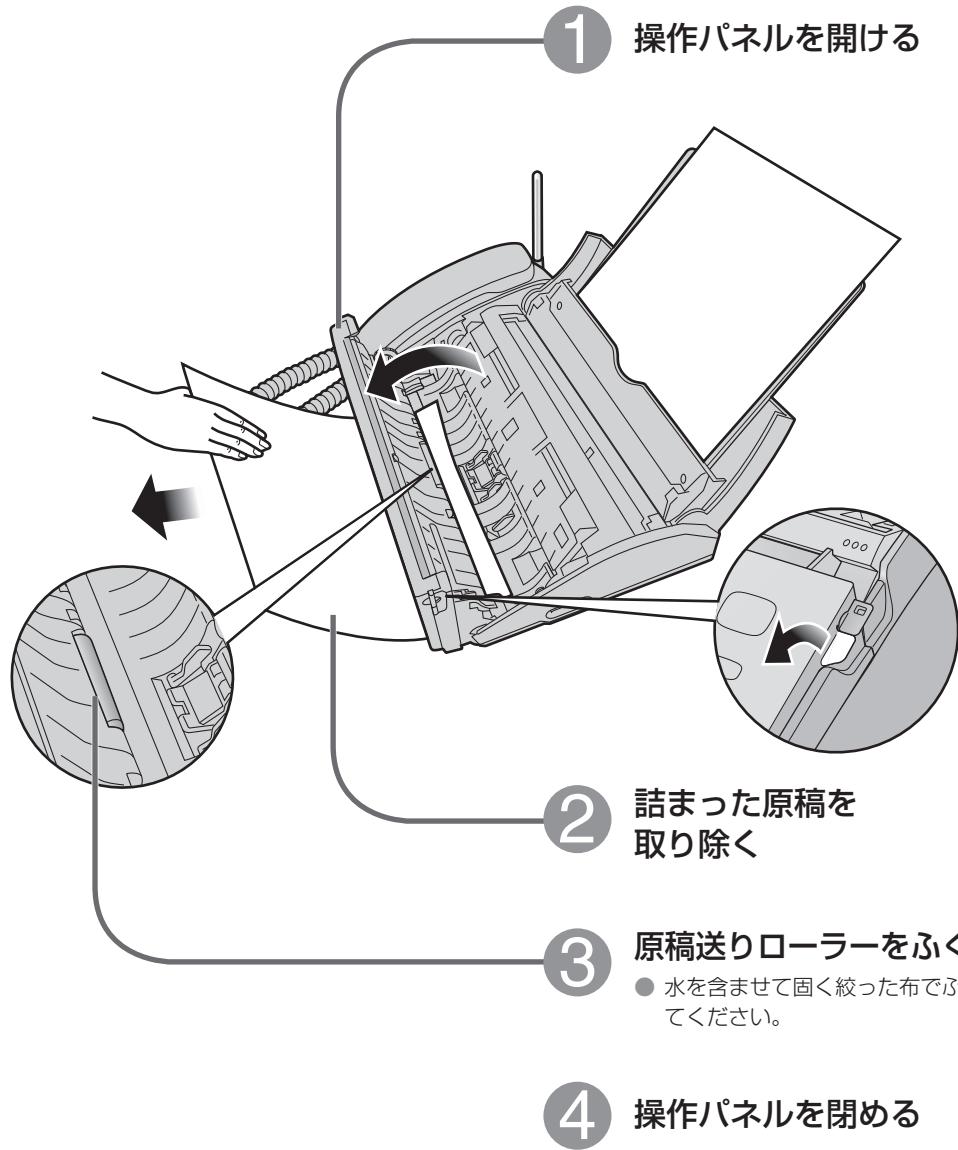


- 4 紙ローラーをふく



- 5 92ページの手順⑤～⑦を行う

原稿が詰まったとき



困ったとき

電話

電話をかけられない

- 電話の回線種別を確認し、手動で設定し直してください。(27ページ)
- 電話機コードの接続を確認してください。(25ページ)
- キーロックの設定を解除してください。(62ページ)

携帯電話にかけられない

- 「選んでケータイ」を設定している場合、携帯電話にかけられなことがあります。
 - 固定電話会社の事業者識別番号を正しく登録してください。(28ページ)
 - 固定電話会社の事業者識別番号を入力するとき、識別番号のあとに **留守** (ポーズ) を入れてお試しください。(28ページ)
 - ひかり電話ご利用時は、「選んでケータイ」を解除してください。(28ページ)
 - IP電話回線ご利用時は、IP電話解除番号を正しく登録してください。(28ページ)
 - ・ それでもかけられないときは、固定電話やIP電話の各事業者にお問い合わせください。

184や186を付けてかけたい

- **1** **8** **4** (または **1** **8** **6**) → **留守** (子機は **留守**) を押したあと、電話番号をダイヤルしてください。

フリーダイヤル、天気予報、184や186を付けてかけられない

- IP電話などで使用しているとき、ポーズ(親機は **留守**、子機は **留守**)を入れるとかからないことがあります。そのときは、ポーズを入れないでください。(33・36・43・45・60ページ)
- IP電話などで使用しているとき、NTTとの契約に合わせて、手動で電話の回線種別を設定してください。(27ページ)
 - ・ それでもかけられないときは(29ページ)

読み上げダイヤルが働かない

- 通話録音、前から録音、フル録音(34ページ)の録音中・保存中は、読み上げダイヤルが働きません。

電話を受けられない

- 構内交換機に接続しているときは、「構内交換機接続」の設定を「あり」にしてください。(74ページ)
- ナンバー・ディスプレイサービスを利用していけるときは、親機で下記の操作を行ってください。
機能 をタッチ → **#** **1** **3** **3** → **自動** をタッチ → **ストップ**
- ダイヤルインサービス(PB信号方式)を契約しているときは、モデムダイヤルインサービスに変更してください。(有料)(62ページ)

キャッチホンの操作をすると、元の相手との通話が切れたり、切り替わらないことがある

- お客様がご使用されている電話回線と、かかってくる電話回線の種類によっては、キャッチホンが正常に働かなかったり、キャッチホン操作をすると元の通話の相手との通話が切れたりします。詳しくは、回線の事業者にご相談ください。

通話中、自分の声が相手に聞こえない

- 受話器や子機の送話口を指や顔などでふさいでいませんか?(18・21ページ)

親機から「ピーー」と音がする

- 受話器を上げたままにしていませんか?
→ 受話器を戻してください。

電話を保留したら、電話が切れた

- 電話をまわす操作は、通話時間表示になったあとに行ってください。(電話に出てから10秒以内に操作すると、電話が切れることができます)

子機の充電

充電台に置いても、「充電中」と表示されない

- 電池パックが新品、または電池の残量が少なくなっていますか?
→ 数分間、子機を充電台に置いたままにしておくと表示されます。
- 電源コードが電源コンセントから外れていますか?
→ しっかり取り付けてください。(31ページ)

充電完了まで充電しても、通話数分後に **■** が点滅する

- 電池パックの寿命です。交換してください。(31ページ)

充電時間が長い(約10時間充電しても、「充電完了」と表示されない)

- 途中で子機を使用したりすると、充電時間が長くなります。
- 使用環境温度が低いときや、電源電圧が低いときは、充電時間が長くなります。(87ページ)
- 親機の電源が入っていないときや、子機に「圏外」と表示されているときは、充電時間が長くかかります。
→ 親機の電源コードをつなぎ、「圏外」の表示が消えるまで子機を親機に近づけてから充電してください。(31ページ)

子機の通話

相手の声が途切れたり、雑音が入る

- 親機から離れすぎていませんか？(6ページ)
→ 子機を親機に近づけてください。
- 親機との間に金属やコンクリート壁など、障害物がありませんか？(6ページ)
→ 場所を移動して通話してください。移動できないときは、別売品の中継アンテナの設置をご検討ください。(83ページ)
- 子機のアンテナ部に指を置いたり、手で覆つていませんか？
→ アンテナ部を手で覆わないようにしてください。(21ページ)
- 補聴器の種類によっては子機で通話中に雑音が入る場合があります。
→ 「補聴器調整」で雑音を減らすことができます。(設定すると、子機の使用可能距離が短くなります)(76・77ページ)

しばらく話していると、だんだん相手の声が聞こえにくくなる

- 耳の位置から子機の受話口がずれていませんか？
→ 受話口の位置を耳に合わせ直してください。(21ページ)

子機を充電台から取り、しばらくすると「ピピッ」と鳴り始める

- クイック通話に設定されています。
→ 切 を押すか、充電台に置いてください。

子機の使用可能距離が短い

- 「補聴器調整」が設定されていませんか？(76・77ページ)
→ 設定すると、子機の使用可能距離が短くなります。

ファクス送受信

ファクスを送信できない

- 相手が非通知電話を拒否に設定していませんか？
→ 電話番号を通知して送信してください。(58ページ)
- 光回線(ひかり電話)やADSLに接続しているときは(29ページ)
- 相手機によっては、「あなたの電話番号」を設定しないと送信できないことがあります。
→ 「あなたの電話番号」を設定してください。(68ページ)
- キーロックの設定を解除してください。(62ページ)

ファクスを受信できない

- 記録紙やインクフィルムがなくなっていますか？
→ 記録紙やインクフィルムを入れてください。(24・91ページ)
- 光回線(ひかり電話)やADSLに接続しているときは(29ページ)
- 電話に出て「ポーポー」音がしたとき、そのまま切っていませんか？
→ 電話を切る前にファクスを受ける操作をしてください。(45ページ)
- 「見てから印刷」に設定されていると印刷されません。
→ 受信した内容を見て、必要あれば印刷してください。(47ページ)
→ 常に印刷する場合は「見てから印刷」を解除してください。(45ページ)
- 本体のファクスマモリーがいっぱいになっていますか？(記録紙とインクフィルムがセットされているときやSDカードに受信するときでも、本体のファクスマモリーがいっぱいのときは、受信できません)
→ 不要なファクス、手書きメモを消去してください。(12・47ページ)
- 相手の原稿や画質によっては、途中までしか受信できないことがあります。
→ 相手に画質設定を下げて送ってもらってください。

184や186を付けてファクスを送信できない

- ADSLに接続しているときは、NTTとの契約に合わせて、手動で電話の回線種別を設定してください。(27ページ)
 - それでも送信できないときは(29ページ)

ファクスを海外へ送信できない

- 電話回線のノイズが多いなど、送信しにくいことがあります。
→ 送信前に「海外送信」の設定を「1回」にしてください。(70ページ)

<p>Fネットからのファクスを受信できない</p> <ul style="list-style-type: none"> ● Fネットの契約が16 HzのときやFネットに加入していないときは、ナンバー・ディスプレイの「迷惑電話着信拒否」に「161」を登録すると受信できません。(72ページ) 	<p>受けたファクスが縮小される</p> <ul style="list-style-type: none"> ● お買い上げ時はA4が約92%（縦方向）に縮小されます。 相手の原稿サイズや送りかた（B5サイズ横向きなど）によっては、さらに縮小されます。(89ページ)
<p>メモリー受信されている内容を消去したい</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 1件ずつまたは、すべて消去できます。（消去した内容は、あとから印刷できません）(47ページ) 	<p>受けたファクスがかすれている</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 相手の原稿の文字などが小さかったり、細かったり、薄いとかれます。 <ul style="list-style-type: none"> → 表面が滑らかな記録紙を使ってみてください。(90ページ) → 「受信印字濃度」を「濃く」に変更してみてください。(70ページ) → 「エコノミー受信」の設定を「あり（2）」または「なし」にしてみてください。(70ページ) → 相手に画質設定を変えて送ってもらってください。
<p>B4サイズやA3サイズのファクスを受信するはどうなる？</p> <ul style="list-style-type: none"> ● およそA4サイズになります。ファクス通信の決まりで、送信側のファクスが縮小して送る仕組みです。（一部のファクスは除きます）(89ページ) 	<p>受けたファクスを送る際、ダイヤルした番号と違う番号が表示される</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 送信先のファクスに登録されている相手の電話番号が表示されています。 → 正しくダイヤルしていれば問題ありません。
<p>印刷</p> <p>コピーできない</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 記録紙やインクフィルムがなくなっていますか？ → 記録紙やインクフィルムを入れてください。(24・91ページ) ● キーロックの設定を解除してください。(62ページ) 	<p>受けたファクスやコピーに白や黒い線・黒い点が入ったり、文字がつぶれたりする</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 記録紙送りローラーまたは記録紙ガイドが汚れていませんか？ → 汚れをふき取ってください。(92ページ) ● ファクス受信中にキャッチホンの信号が入った。 → 再度送ってもらってください。 ● ファクス送受信中に並列接続した電話機を使った。(30ページ) → ファクス送受信中は使わないでください。
<p>同じ内容が何度も印刷される</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 印刷中に記録紙がなくなると、記録紙を補充しても、再度、最初のページから印刷されます。印刷するときは、記録紙を多めに（15枚）セットしてください。(91ページ) ● 印刷中に記録紙がなくなったときは、「ファクスを表示して印刷する」で、続きのページを印刷することができます。(47ページ) 	<p>相手に送ったファクスに白や黒い線が入ったり、文字がつぶれたりする</p> <ul style="list-style-type: none"> ● ガラスと白く平らな面が汚れていませんか？ → 汚れをふき取ってください。(92ページ) ● 送信中にキャッチホンの信号が入った。 → 送り直してください。 ● ファクス送受信中に並列接続した電話機を使った。(30ページ) → ファクス送受信中は使わないでください。
<p>記録紙が重なって（ずれて）印刷される</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 記録紙が正しくセットされていますか？ → 記録紙はさばいてからセットしてください。(なるべく15枚) 記録紙を追加するときなどは、残っている記録紙を一度取り出してから一緒に入れ直してください。(91ページ) ● 親機内部の給紙ローラーが汚れていませんか？ → 汚れをふき取ってください。(93ページ) 	<p>記録紙が詰まる</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 親機内部の給紙ローラーが汚れていませんか？ → 汚れをふき取ってください。ほこりなどが 中に入ると、記録紙が詰まる原因になりますので、ひだんは記録紙をセットせずに記録紙トレーを閉めておいてください。(91・93ページ)
<p>メモリー受信時、記録紙やインクフィルムを入れても印刷しない</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 電源コードを抜き、10秒以上待ってから電源コードを接続し、再度操作してみてください。 	<p>留守番電話</p> <p>留守番電話の応答メッセージが流れない</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 自作応答メッセージが無音で録音されていますか？ → 録音し直す、または固定メッセージに戻してください。(49・71ページ)

留守 を押しても、留守セット／留守解除／用件再生ができない
<ul style="list-style-type: none"> 受話器を上げたまま操作していませんか？ → 受話器を戻して操作してください。(49ページ)
外出先から留守番電話を操作できない
<ul style="list-style-type: none"> 次の内容を確認してください。 <ul style="list-style-type: none"> トーン信号(ピッポッパッ)が出せる電話機からかけていますか？(51ページ) 暗証番号を登録していますか？(70ページ)
留守 が点滅している
<ul style="list-style-type: none"> 留守セット中で、下記の場合に点滅します。 <ul style="list-style-type: none"> 通話録音されたとき。(34ページ) 新しい用件が録音されたとき。(49ページ) フル録音されたとき。(34・37ページ) 伝言メッセージが録音されたとき。(52ページ)
用件が録音の途中で切れている
<ul style="list-style-type: none"> 録音中に6秒以上無音が続く、または相手の声が小さいと録音が切れます。 → メッセージは続けて話す、または大きめの声で話すよう、相手に伝えてください。
留守セットすると留守番電話に録音できない メッセージが聞こえる
<ul style="list-style-type: none"> メモリーがいっぱいになっていますか？ → 留守番電話の用件・通話録音・伝言メッセージを再生したあと、不要な用件などを消してください。(51ページ)
録音した日付・時刻が「1月1日(水) 0:00」と表示される
<ul style="list-style-type: none"> お買い上げ時または停電などで日付・時刻が初期値に戻っています。 → 日付・時刻を合わせてください。(64ページ)
SDカード
本体メモリーに保存され、SDカードに保存できない
<ul style="list-style-type: none"> 下記の場合は本体メモリーに録音されます。 <ul style="list-style-type: none"> SDカードの空き容量がないとき。(53ページ) SDカードが装着されていないとき。(54ページ) SDカードがフォーマットされていないとき。(55ページ) SDカードが書き込み禁止になっていたとき。(53ページ)
マルチメディアカードは使えますか？
<ul style="list-style-type: none"> 使えません。

呼出音
呼出音が鳴らない
<ul style="list-style-type: none"> 呼出音量が「切」になっていませんか？ → 音量を調節してください。(63ページ)
<ul style="list-style-type: none"> おやすみモードの設定をしていませんか？ → 親機の\squareを3秒以上押して解除してください。
<ul style="list-style-type: none"> 子機の電池が切れていませんか？(子機が鳴らないとき) → 充電してください。(31ページ)
<ul style="list-style-type: none"> モデムダイヤルインで呼び出し先の設定をしていますか？ → 呼び出し先に設定してください。(74ページ)
呼出音が鳴り出すのが遅い
<ul style="list-style-type: none"> 無鳴動受信の設定をしていませんか？(46ページ) → かかってきたのが電話かファクスかを判断するため、少し遅く鳴り始めます。
在宅時、電話に出るまで呼出音を鳴り続けるようにしたい
<ul style="list-style-type: none"> 「在宅呼出回数」の設定を「自動応答しない」にしてください。(69ページ)
無鳴動受信に設定しても呼出音が鳴る
<ul style="list-style-type: none"> 次の場合は、無鳴動受信でも呼出音が鳴ります。(46ページ) <ul style="list-style-type: none"> 電話がかかってきたとき。 留守セット中。(留守 点灯) 本体のファクスメモリーがいっぱいのとき。 相手が受話器を取って手動でダイヤルし、ファクスを送信したとき。
<ul style="list-style-type: none"> かけてきた相手の回線や接続機器によっても鳴ることがあります。
ドアホンの呼出音が鳴らない
<ul style="list-style-type: none"> 「ドアホン設定」が「なし」になっていますか？ → 設定を「自動」にしてください。(72ページ)
<ul style="list-style-type: none"> おやすみモードの設定をしていませんか？ → 親機の\squareを3秒以上押して解除してください。
<ul style="list-style-type: none"> 6極6芯コードと6極2芯コードが逆になつていますか？ → 配線を確認してください。(77ページ)
<ul style="list-style-type: none"> 本機とドアホンアダプター、またはワイヤレスアダプター機能付きテレビドアホン本体の電源プラグを差し込み直してください。(77・78ページ)

ナンバー・ディスプレイ

かけてきた相手の電話番号を表示しない

- NTTとの契約が済み、工事が完了していることを確認してください。NTT以外の通信事業者をご利用の場合は、ナンバー・ディスプレイ相当のサービスをご契約ください。(59ページ)
- 構内交換機・ホームテレホンに接続していると表示できません。(30ページ)
- 本機を他の電話機と並列に接続していると表示できることがあります。(30ページ)
- ナンバー・ディスプレイサービスを利用しているときは、親機で下記の操作を行ってください。

- キャッチホン・ディスプレイサービスの契約をしているときに、「キャッチホン・ディスプレイ」の設定が「なし」になってしまふんか?
→ 設定を「あり」にしてください。(71ページ)
- ISDN回線でご使用の場合、ターミナルアダプターの設定を確認してください。(30ページ)
 - ・ 直らない場合は、ターミナルアダプターのメーカーにお問い合わせください。
- 相手または本機がIP電話サービスに加入しているとき、相手の電話番号が表示されないことがあります。
→ IP電話サービス事業者にお問い合わせください。

「表示できません」(子機は「外線着信中」と表示される)

- 雑音が多いなど、電話回線の状態が悪いときに電話がかかってきています。

着信した日付・時刻が「1月 1日(水) 0:00」や「1/1 0:00」と表示される

- お買い上げ時または停電などで日付・時刻が初期値に戻っています。
→ 日付・時刻を合わせてください。(64ページ)

人感センサー

人感センサーが誤動作する(人がいないのに反応する)

- 次の場合は、温度や動きの変化を検知して、人感センサーが反応することがあります。
 - ・ 検知範囲に、風で動くような植木・洗濯物・カーテンなどがあるとき
 - ・ 犬や猫などの小動物が検知範囲に入り込んだとき
- 次のような場所で、誤動作することがあります。
 - ・ 直射日光のあたる場所
 - ・ 冷暖房の近くなど、温度変化の激しいところ
 - ・ 油汚れが付いたり、蒸気がかかる場所
 - ・ 白熱灯の真下など、周囲の温度が高くなるところ
 - ・ 火気・熱器具の近く
 - ・ 磁石などの強い磁気を発生するものの近く
 - ・ 前方にガラスなど温度変化の検知を妨げたり、反射するような障害物がある場所
 - ・ 温度に影響するような強い発光物(蛍光灯など)がある場所
 - ・ 携帯電話など強い電波を発信する製品の近く
- 冬場など、気温が低いと検知距離(5 m)が長くなり、検知しすぎことがあります。
→「人感センサー感度」の設定を「低感度」にしてください。(17ページ)

人感センサーが反応しにくくなつた

- 人感センサーの表面が汚れています。
→ 表面を柔らかい乾いた布でふいてください。(17ページ)

正面方向から近づいてくる人を検知できない

- センサーの特性上、人感センサー付子機に向かって正面から近づいてくる人物は検知できないことがあります。
→ 検知させたい人物が人感センサー付子機を横切るように設置場所を変更してください。(17ページ)

人感センサーが反応しない

- 次の場合は、反応しないことがあります。
 - ・ 前方にガラスなど温度変化の検知を妨げたり、反射するような障害物があるとき
 - ・ 人感センサーの正面から人が近づいてきたとき
- 夏場など、気温が人の表面温度に近いときは、検知しにくくなります。また冬場など、厚手の服を着ていると検知しにくくなります。
→「人感センサー感度」の設定が「低感度」の場合は、「標準」にしてください。(17ページ)

こんなときは

タッチパネルが操作できない、正しく操作しても動かない、動作がおかしい

- 液晶保護フィルムなどを貼っているときは、フィルムをはがしてください。

- 下記の操作を行ってみてください。(リセット)
〈親機〉

1.  を5秒以上押す

・「リセットしますか?」が表示されます。

2. **はい** をタッチする

・「リセットしますか?」が表示されなかったり、手順1~2を行っても動作がおかしいときは、電源プラグを抜き、10秒以上待ってから接続し直してください。

〈子機〉

電池パックを外し、10秒以上待ってから電池パックを入れてください。(31ページ)

着信履歴/ファックスを見る
 が点灯している

- ナンバー・ディスプレイサービス利用時に、電話に出られなかったときに点灯します。
→ 着信履歴を見てください。(60ページ)

- ファックスをメモリー受信すると点灯します。
→ メモリー受信したファックスを見てください。(47ページ)

次々に画面が切り替わり、操作案内が流れる

- 電話機コードを接続せずに放置(約20分後)すると、デモモードになります。
→ 電話機コードをつなぐと、デモモードが解除され、電話の回線種別の自動設定が始まります。(25ページ)

親機、子機、充電台が温かい

- 異常ではありません。(夏は冬に比べて少し熱く感じことがあります)
→ 異常に熱いときは、電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店にご相談ください。

親機から音が聞こえる

- 異常ではありません。(待機中に小さな音が聞こることがあります)

親機のタッチパネルが消えている

- 本機を操作しないと、節電のため、約2分後に表示が消えます。(常時表示させることはできません)

→  を押すかタッチパネルにタッチすると表示されます。

インクフィルムがなくなったときは

- ファックスを受けても印刷されません。
→ 別売品のインクフィルムをお買い求めください。(88ページ)
- インクフィルムの交換のしかた(24ページ)

親機でダイヤルしたときや、文字を入力したときに、番号や文字を読み上げる

- お買い上げ時には、親機でダイヤルした番号や、入力した文字(ひらがな・半角カタカナ)を読み上げる設定になっています。(読み上げダイヤル)

→ 読み上げダイヤルをやめるには

機能 をタッチ →  → **なし** をタッチ → 

転居などで電話番号が変わったときは?

- 新しい電話番号を登録し直してください。(64ページ)

停電のとき使えますか?

- 簡易停電通話機能を使って、親機の受話器で電話をかけたり、受けたりすることができます。子機を使うときは設定が必要です。(85ページ)

かかってきた電話を直接転送したい

- NTTのボイスワープを利用するとできます。
→ NTT窓口(116)にお問い合わせください。(ただし、電話もファックスも区別なく転送されます)

CSデジタル放送(特定チャンネル)の画像が乱れる

- 本機※の電波がCSデジタル放送のアンテナ伝送路へ混入すると、画像が乱れことがあります。

(※無線通信に1.9 GHz帯を使用している中継アンテナなどの別売品も含みます)

- CS・BS 対応の受信設備をお使いください。
 - ・ 混合器、分配器、分波器などの機器は、CS・BS対応のものを使用してください。
 - ・ 接続ケーブルは、「S-4C-FB」などの「S」で始まるCS・BS対応のものを使用してください。
 - ・ 接続ケーブルのコネクターは、F型接栓タイプ(CS・BS専用ケーブルに対応)を使用してください。

こんな表示が出たら (親機)

A～Z行

SDメモリーカード内のデータが
正しくありません

- SDカードに録音された用件(WAVEファイル)のフォーマットが異なるため再生できません。

ア行

相手が話し中でした U41
しばらく待ってから
送信してください

- 相手が話し中で送信できませんでした。
→しばらく待ってから送り直してください。(8・43ページ)

相手のファクスが U42
応答ませんでした
相手に確認してください

- 相手のファクスが応答しなかったため、送信できませんでした。
→相手に確認してください。

インクフィルムの交換が必要です U23

↓
販売店にてお買い求めください
(インクフィルム品番:KX-FAN190)

インクフィルムの交換が必要です U23
販売店にてお買い求めください
(インクフィルム品番:KX-FAN190)

- インクフィルムがなくなっています。
→交換してください。(24ページ)
- インクフィルムが正しく入っていない。
→インクフィルムのたるみを取り、正しく入れてください。(24ページ)

印刷できません! U31
しばらくお待ちください

- 本体が余分な熱を持っていて印刷できません。
→表示が消えるまでしばらくお待ちください。

力行

記録紙がありません U20
紙を入れて 最初から
やり直してください

- 記録紙が入っていません。(コピーや印刷は中止されます)
→記録紙を入れて操作をやり直してください。(原稿が残っているときは、操作パネルを開けて原稿を取り除いてください)
記録紙をセットしていても表示が出るときは、詰まった記録紙を取り除き、給紙ローラーの汚れをふき取ったあと、正しく入れてください。また、ほこりなどが中に入ると、記録紙が詰まる原因になりますので、ふだんは記録紙をセットせずに記録紙トレーを閉めておいてください。(91ページ)

記録紙詰まりです U12

↓
操作パネルとバックカバーを開けて
紙を取り除いてください

- 記録紙が詰まっています。
→詰まった記録紙を取り除き、給紙ローラーの汚れをふき取ったあと、正しく入れてください。また、ほこりなどが中に入ると、記録紙が詰まる原因になりますので、ふだんは記録紙をセットせずに記録紙トレーを閉めておいてください。(91ページ)

原稿が残っています U14
[ストップ] を押してください

- 原稿挿入口に原稿が残っています。
→  を押す。(原稿が排出されます)

原稿詰まりです U13

↓
操作パネルを開けて
紙を取り除いてください

- 原稿送りローラーが汚れていますか?
→原稿送りローラーの汚れをふき取ってください。(94ページ)
- 厚い原稿を使っていますか?
→決められた厚さの原稿を使ってください。(89ページ)

原稿詰まりです U15

↓
操作パネルを開けて
紙を取り除いてください

- 500 mmより長い原稿を使っていますか?
→長さ500 mm以下の原稿を使ってください。(89ページ)

子機初期化エラー H82

- 親機に登録している子機の情報が消えています。
→ お買い上げの販売店へご相談ください。

サ行

充電エラー H34 (停電用)

- 停電用電池パックの充電エラーが発生しました。
→ お買い上げの販売店へご相談ください。

夕行

通信エラー H40

- 通信エラーで送信できませんでした。
→ お買い上げの販売店へご相談ください。

通信エラー U40

- 下記の原因で送信できなかったときに表示します。相手側に確認し、送り直してください。(8・43ページ)
 - ・回線状況が悪い。
 - ・キャッチホンの信号が入った。
 - ・相手側が受信を中断した。
 - ・相手側の記録紙がなくなっている。
- 海外に送信できなかったときに表示します。
→ 送信前に「海外送信」を「1回」に設定して送ってください。(70ページ)
 - ・送信時間が通常の約2倍かかります。
 - ・送信後は自動的に解除されます。「なし」に設定

登録できません U72

- モデムダイヤルインで同じ番号を入力しようとしていませんか?
→ 違う番号を入力してください。(74ページ)

ハ行

ハードウェアエラー H33

電話機コードを外してください

- ハードウェアエラーのため、電話回線を使用できません。
→ 親機から電話機コードを外して、お買い上げの販売店へご相談ください。

バックカバーを閉めてください U10

- バックカバーが、きちんと閉まっていません。
→ きちんと閉めてください。

プリンターエラー H30

- プリンターエラーのため、印刷できませんでした。
→ お買い上げの販売店へご相談ください。

プロトコル エラー

- ドアホン、子機、中継アンテナ、窓／ドアセンサーを登録時、指定時間内に登録操作が完了しなかったため、登録に失敗しました。
→ 最初からやり直してください。

本体メモリーがいっぱいです U82

本体に録音できません

↑ 交互表示

不要な用件を消去してください

本体メモリーがいっぱいです

本体に録音できません U82

不要な用件を 消去してください

- 留守番電話の用件・通話録音・伝言メッセージのメモリーがいっぱいになっています。
→ 用件・通話録音・伝言メッセージを再生したあと、不要な用件などを消去してください。

マ行

メモリーがいっぱいです U81

ファクス受信できません

↑ 交互表示

不要なファクスや手書きデータを 消去してください

メモリーがいっぱいです U81

ファクス受信できません

不要なファクスや手書きデータを 消去してください

- 本体のファクスメモリーがいっぱいになっています。
→ 本体のファクスメモリーのファクスや手書きメモを表示または印刷して内容を確認したあと、不要なファクスや手書きメモを消去してください。

モーターエラー H32

- モーターエラーが発生しました。
→ お買い上げの販売店へご相談ください。

ヤ行

読み取りエラー U32

- 原稿の読み取りに失敗しました。
→ 原稿を取り除き、最初からやり直してください。

ラ行

録音中停電 U83

- 留守番電話の用件録音中・通話録音中・伝言メッセージ録音中に停電になり、録音内容が途中で消えています。
→  を押す。(表示が消えます)

こんな表示が出たら (子機)

ア行

親機に接続 できません

- 子機が親機から離れすぎていませんか? (6ページ)
→ 親機に近づけてください。
- 親機の電源コードが外れていませんか?
→ 電源コードを接続してください。(25ページ)

力行

圏外

- 親機からの電波が届いていません。
→ 「圏外」が消えるまで親機に近づけてください。(6・21ページ)
- 親機の電源コードが外れていませんか?
→ 電源コードを接続してください。(25ページ)

これは 親機では ありません

- 子機登録時に、子機の(保留)内線を押していませんか?
→ 親機の内線を5秒以上タッチしてください。(84ページ)

サ行

サーチ停止中 再開は【切】

サーチ停止 再開【切】

- 親機からの電波が届いていない状態(圏外)で約3時間が経過しました。(子機は使えなくなっています)
→ 子機を使えるようにするには、(切)を押してください。

充電台から はずして操作 してください

充電台か ら取って ください

- 子機を充電台に置いたまま操作することはできません。
→ 子機を充電台から外して操作してください。

使用中 今できません

- 親機で通話または、ファクスを送受信中です。
→ 親機を使い終わってから、子機をお使いください。
- 別の子機またはドアホン親機使用中に、子機で使えない機能の操作を行ったときに表示されます。
→ 別の子機またはドアホン親機での使用が終わってから、やり直してください。

保証とアフターサービス

よくお読みください

ご相談の前に

- ①95~103ページの「困ったとき」「こんな表示が出たら」をご確認ください。
②パナソニック 総合お客様サポートサイトの「よくあるご質問」「メールでのお問い合わせ」などもご活用ください。

<http://www.panasonic.com/jp/support/>

使いかた・お手入れ・修理などは…

■ まず、お買い求め先へご相談ください。

▼お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名

電 話 () -
お買い上げ日 年 月 日
品 番

修理を依頼されるときは…

上記①でご確認のあと、直らないときは、まず電源プラグを抜いて、お買い上げ日と下記の内容をご連絡ください。

製品名	パーソナルファクス
故障の状況	できるだけ具体的に

- 保証期間中は、保証書の規定に従ってお買い上げの販売店が修理をさせていただきますので、おそれ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

[持込修理対象商品]

ただし電池パックは、消耗品ですので保証期間内でも「有料」とさせていただきます。

- 保証期間終了後は、診断をして修理できる場合は、ご要望により修理させていただきます。

※修理料金は、次の内容で構成されています。

技術料 診断・修理・調整・点検などの費用

部品代 部品および補助材料代

出張料 技術者を派遣する費用

※補修用性能部品の保有期間 5年

当社は、このパーソナルファクスの補修用性能部品(製品の機能を維持するための部品)を、製造打ち切り後5年保有しています。

■転居や贈答品などでお困りの場合は、次の窓口にご相談ください。

ご使用の回線(IP電話やひかり電話など)によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。

- 使いかた・お手入れなどの

ご相談は……

パナソニック ファクス・電話機ご相談窓口 365日 受付9時~20時

電話 フリー ダイヤル  0120-878-983

※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

パナソニック 修理ご相談窓口

パナは イイヨ
電話 フリー  0120-878-554

※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

•上記電話番号がご利用いただけない場合は、各地域の「修理ご相談窓口」におかけください。

【ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて】

パナソニック株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくときのために発信番号を通知いただいております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。



- 停電などの外部要因により、ファクス送信・受信、録音、通話および料金管理などにおいて発生した損害の補償については、当社はその責任を負えない場合もございますので、あらかじめご了承ください。
- 修理を依頼する前に、7ページの「個人情報について」を必ずお読みください。

■ 各地域の修理ご相談窓口 ※電話番号をよくお確かめの上、おかげください。

・地区・時間帯によって、集中修理ご相談窓口に転送させていただく場合がございます。

北海道地区	札幌	☎ (011)894-1255	札幌市厚別区厚別南2丁目17-7
	旭川	☎ (0166)22-3015	旭川市2条通16丁目1166
	帯広	☎ (0155)33-8478	帯広市西20条北2丁目23-3
	函館	☎ (0138)48-6630	函館市西桔梗町589-241
東北地区	青森	☎ (0172)62-0880	青森市浪岡大字浪岡字稻村262-1
	秋田	☎ (018)868-7008	秋田市外旭川字小谷地3-1
	岩手	☎ (019)645-6130	盛岡市厨川5丁目1-43
	宮城	☎ (022)387-1117	仙台市宮城野区扇町7-4-18
	山形	☎ (023)641-8100	山形市平清水1丁目1-75
	福島	☎ (024)991-9308	郡山市備前館2丁目5
首都圏地区	栃木	☎ (028)689-2555	宇都宮市上戸祭3丁目3-19
	群馬	☎ (027)254-2075	前橋市箱田町325-1
	茨城	☎ (029)864-8756	つくば市筑穂3丁目15-3
	埼玉	☎ (048)728-8960	熊谷市宮町1丁目29番
	千葉	☎ (043)208-6034	千葉市中央区末広5丁目9-5
	東京	☎ (03)5477-9700	東京都杉並区本天沼3丁目43-16
	山梨	☎ (055)222-5822	中央市山之神流通団地1-5-1
	神奈川	☎ (045)847-9720	横浜市戸塚区品濃町561-4
	新潟	☎ (025)286-0180	新潟市東区東明1丁目8-14
	石川	☎ (076)280-6608	金沢市玉鉢2丁目266番地
中部地区	富山	☎ (076)424-2549	富山市根塚町1丁目1-4
	福井	☎ (0776)21-0622	福井市問屋町2丁目14
	長野	☎ (0263)86-9209	松本市寿北7丁目3-11
	静岡	☎ (054)287-9000	静岡市駿河区高松2丁目24-24
	愛知	☎ (052)819-0225	名古屋市瑞穂区塙入町8-10
	岐阜	☎ (058)278-6720	岐阜市中鶴4丁目42
近畿地区	三重	☎ (059)254-5520	津市久居野村町字山神421
	滋賀	☎ (077)582-5021	栗東市小柿9丁目4-10
	京都	☎ (075)646-2123	京都市南区上鳥羽中河原3番地
	大阪	☎ (06)7730-8888	門真市松生町1-15
	奈良	☎ (0743)59-2770	大和郡山市筒井町800番地
	和歌山	☎ (073)475-2984	和歌山市栗栖373-4
中国地区	兵庫	☎ (078)796-3140	神戸市須磨区弥栄台3丁目13-4
	鳥取	☎ (0857)26-9695	鳥取市安長295-1
	米子	☎ (0859)34-2129	米子市米原4丁目2-33
	松江	☎ (0852)23-1128	松江市平成町182番地14
	出雲	☎ (0853)21-3133	出雲市渡橋町416
	浜田	☎ (0855)22-6629	浜田市下府町327-93
四国地区	岡山	☎ (086)242-6236	岡山市北区野田3丁目20-14
	広島	☎ (082)295-5011	広島市西区南鏡音1丁目13-5
	山口	☎ (083)973-2720	山口市小郡下郷220-1
	香川	☎ (087)874-3110	高松市国分寺町国分359番地3
九州地区	徳島	☎ (088)624-0253	徳島市沖浜2丁目36
	高知	☎ (088)834-3142	高知市仲田町2-16
	愛媛	☎ (089)905-7544	愛媛県伊予郡砥部町八倉75-1
	福岡	☎ (092)593-8002	春日市春日公園3丁目48
	佐賀	☎ (0952)26-9151	佐賀市鍋島町大字八戸字上深町3044
沖縄地区	長崎	☎ (095)830-1658	長崎市東町1919-1
	大分	☎ (097)556-3815	大分市秋原4丁目8-35
	宮崎	☎ (0985)63-1213	宮崎市本郷北方字草葉2099-2
	熊本	☎ (096)367-6067	熊本市東区健軍本町12-3
	鹿児島	☎ (099)246-7050	鹿児島市上谷口町3128-3
沖縄地区	沖縄	☎ (098)877-1207	浦添市城間4丁目23-11

所在地、電話番号は変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

最新の「各地域の修理ご相談窓口」はホームページをご活用ください。<http://panasonic.co.jp/cs/service/area.html>

さくいん

数字・アルファベット

「0120・0800」着信	58・72
184(電話番号非通知)	58
186(電話番号通知)	58
3人で話す(3者通話)	38
ADSLに接続するとき	29
Fネット	70
ISDN回線に接続するとき	30
LCDコントラスト	73
SDカード	53
● 入れる・取り出す	54
● 原稿(保存)	55
● 残量表示	54
● データ整理	55
● 電話帳	
・ 保存	40
・ 読み込み	40
● パソコンデータ	
・ 印刷	57
・ 送信	57
・ 表示	57
● ファクス	
・ 印刷	47
・ 転送	48
・ 表示	47
・ 保存	48
● フォーマット	55
● フォルダー構造	56
● フル録音	34・37
● 保存枚数	53
● 用件保存	51
● 録音時間	53
TA／スプリッタ接続	
	29・30・74

あ

暗証番号	70
あんしん応答	35
あんしんセンサー	16・65
アンテナ	18・21
● アンテナ点灯	73
アンテナレベル(子機)	21
インクフィルム(取り付け／ 交換／捨てるとき)	24
印刷可能範囲	89・90
液晶ディスプレイ(子機)	21
エコナビ	86
エコノミー受信	70・89
選んでケータイ	28
応答メッセージ	49・71
お知らせセンサー	16・65・76

お手入れ	85
オフック応答(子機)	76・77
親機への名前登録	64
おやすみタイマー	69
おやすみ特定着信	72
おやすみモード	63
音質を変える	33・37
音声内線呼出	33・36
音声モニター	
	36・38・49・71・77
音量を変える	63

か

カーソル	14・15
海外送信	44・70・102
海外へ送る	44
外出先からドアホンに出る	80
外出先から留守番電話を 再生する	51
回線種別	27
画質	8
壁に掛ける(子機)	86
紙詰まり	93・94
簡易停電通話	7・85
かんたん発信	

● 消去	42
● 電話をかける	32
● 登録	41
● ファクスを送る	44
かんたん引継ぎ	32
キー確認音	73
キーロック	62
聞き直し	50・52
機能一覧	68・75・76
機能登録の内容を印刷	69
キャッチホン	33・37
キャッチホン・ディスプレイ	

	59
キャリアシート	90
給紙ローラー	93
記録紙	90
記録紙送りローラー	92
記録紙ガイド	93
記録紙スタンド	18・91
記録紙詰まり	93
記録紙トレー	8・18・91
記録紙のセット	91
クイック通話(子機)	76・77
グループの名前を登録	70
グループ読み上げ	59
携帯電話局番	28
原稿送りローラー	94

原稿ガイド	8・18
原稿挿入口	18
原稿詰まり	94
原稿について	
(サイズ／厚さなど)	89
減設(子機)	84
減設(中継アンテナ)	84
公衆電話着信	58・71
構内交換機	30・33・36・74
子機の増設／減設	84
ご相談窓口	104
固定の応答メッセージ	49
コピー	48

さ

サーマルヘッド	24
再生(外出先から)	51
再生(本機で)	50
再ダイヤル(電話)	32・36
再ダイヤル(ファクス)	43
在宅呼出回数	69
時刻	26・64
自作の応答メッセージ	
● 消去	71
● 録音	71
自動あんしん応答	35・38
自動で受けける(ファクス)	46
シャープ	19・21
充電(子機)	31
修理ご相談窓口	104・105
出荷時へ戻す	7・74・76・77
受話音質	33・37
受話音量	63
受話口(子機)	21
仕様	86
消去(用件)	50・51・52
人感センサー	16・65
人感センサー感度	17・76
人感センサー検知確認	17・76
スピーカー	18・21
スピーカー音量	64
スプリッタ	29
設置場所	6・16
操作案内	
● 自動操作案内	69
● 親切音声案内	69
操作ガイド	19
操作パネル	18
増設(子機)	84
増設(中継アンテナ)	84
送話口(子機)	21

た	
ターミナルアダプター	30
ダイヤル回線	27・33・36
ダイヤルキ一点灯	73
タッチパネル	7・10・18
着信拒否	
● 「0120・0800」着信	58・72
● 公衆電話着信	58・71
● 非通知着信	58・71
● 表示圈外着信	58・72
● 未登録番号着信	58・72
● 迷惑電話着信	58・72
着信鳴り分け	59・71
着信読み上げ	59・71
着信履歴	60・61
中継アンテナ	83
追加番号(マイナンバー)	62
通信レポート印刷	70
通話拒否	35
通話録音	34
次の用件を聞く	50・52
ディスプレイ(子機)	21
停電	7・23・85・100
手書き	
● 手書きペン	12・18
● 手書きメモ	12・33・44・48・57
● 文字入力	14
デモモード	25
転居	100
伝言メッセージ	52
転送	
● 電話帳	42
● ファクス	48
● 留守番電話の用件	51
電池カバー	18・23・31
電池残量(子機)	21
電池パック(入れる/交換)	23・31
電波(子機)	6・21
電話回線の設定	27
電話回線用	
モジュラージャック	18
電話機コード	22・25
電話帳	
● 印刷	69
● 消去	40・42
● 全消去	70・76・77
● 転送	42
● 電話をかける	32・36
● 登録	39・42
● ファクスを送る	44
● 読み上げ	39・40・69
電話の回線種別	27
電話番号を登録する	64
電話をまわす	38

ド	
ドアセンサー	80
ドアホン	
● 接続	77・78
● 接続をやめるとき	78・79
● 通話	79
● ドアホンアダプター	77
● ドアホンワープ	
(外出先で出る)	80
ドアホン名前	72
登録リスト印刷	69
トールセーバー	52
トーン	19・21

な	
内線電話	33・36
内線番号	21・33・36・37・84
ナンバー・ディスプレイ	58
ニッケル水素電池	23・31
残して伝言	52

は	
バックカバー	18
光回線(ひかり電話)に	
接続するとき	29
光るLEDアンテナ	18・73
非通知着信	58・71
日付・時刻	26・64
表示圈外着信	58・72
ピンチアウト	10
ピンチイン	10
ファクスアダプター	30
ファクス音声案内	69
ファクス専用	46
付属品	22
ブッシュ回線	27
ブッシュホンサービス	33・36
フリック	11
フル録音	34・37
分割コピー	49
並列接続	30
別売品	88
ボイスセレクト(子機)	37
傍受(子機)	6
ポーズ	19・21
ホームテレホンに	
接続するとき	30
保証とアフターサービス	104
補聴器調整(子機)	76・77
保留	33・37

ま	
マイナンバー	62
前から録音	34
前の用件を聞く	50・52
待受時間(子機)	21
窓センサー	80
見てから印刷	45

や	
未登録番号着信	58・72
見ながら通話	47
みまもりセンサー通知	16・66
無鳴動受信	46
迷惑電話着信	58
迷惑電話着信拒否	72
メモリー受信	45
メモリー容量のめやす	87
文字入力	14
文字表示サイズ切替	58・73
モデムダイヤルイン	62・74
モニター	19

ら	
用件再生(外出先から)	51
用件再生(本機で)	50
用件消去	51・52
用件全消去	51・52
用件転送	51
用件の聞き直し	50・52
用件録音時間	49・70
呼出音	
● 音量	63
● 在宅呼出回数	69
● 種類(ベル/メロディ)	63
● 留守呼出回数	69
読み上げ	
● グループ読み上げ	59・71
● 着信読み上げ	59・71
● 電話帳読み上げ	39・69
● 読み上げダイヤル	69
読み取り可能範囲	89

わ	
リセット	
(動作がおかしいとき)	100
リモート受信	30
留守応答メッセージ	49・71
留守セット	49
留守呼出回数	69
連続通話時間(子機)	21
録音時間と件数	49

わ	
ワイヤレスアダプター機能	
付きテレビドアホン	78
ワントッチダイヤル(子機)	
● 消去	43
● 電話をかける	36
● 登録	43

■本機は日本国内用に設計されています。国外での使用に対するサービスはいたしかねます。
 ■This product is designed for use in Japan.
 Panasonic cannot provide service for this product if used outside Japan.

別売品は… (88ページをご覧ください)

● 使いかた・お手入れなどのご相談は……

ご相談の前に

- 「困ったとき」(95ページ)をご確認ください。
- 右記のサポートサイトの「よくあるご質問」「メールでのお問い合わせ」などもご活用ください。

● 修理に関するご相談は……

パナソニック 総合お客様サポートサイト

<http://www.panasonic.com/jp/support/>

パナソニック ファクス・電話機ご相談窓口 365日 愛付9時～20時

電話 フリー ダイヤル  0120-878-983
携帯・PHS OK

パナは キュウハチサン

※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

■上記番号がご利用いただけない場合 06-6907-1187 ■FAX フリーダイヤル  0120-878-236

Help desk for foreign residents in Japan

Tokyo (03) 3256-5444 Osaka (06) 6645-8787

Open: 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays/Sundays/national holidays)

※上記の内容は、予告なく変更する場合があります。ご了承ください。

パナソニック 修理サービスサイト

<http://club.panasonic.jp/repair/>

インターネットでのご依頼も可能です。

パナソニック 修理ご相談窓口

電話 フリー ダイヤル  0120-878-554
携帯・PHS OK

パナは イイヨ

※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

• 上記電話番号がご利用いただけない場合は、各地域の「修理ご相談窓口」におかけください。

・ 有料で宅配便による引取・配送サービスも承っております。

ご使用の回線(IP電話やひかり電話など)によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。
 本書の「保証とアフターサービス」もご覧ください。

愛情点検

長年ご使用のパーソナルファクスの点検を！



こんな
症状は
ありま
せんか

- 電源を入れても動かないことがある。
- こげくさい臭いや異常な音、振動がある。
- 電源プラグやコードが熱を持っている。
- 記録紙や送信原稿がたびたび詰まる。
- 時刻表示が大幅にくるうことがある。
- その他の異常や故障がある。

ご使用中止

事故防止のため、
 電源プラグを抜いて、
 必ず販売店に点検を
 ご相談ください。

パナソニック システムネットワークス株式会社

〒812-8531 福岡市博多区美野島四丁目1番62号



PD703UD

© Panasonic System Networks Co., Ltd. 2014

Printed in Malaysia

PNQX6164WA F1013KM3074